
第3次白山市総合計画策定に係るアンケート調査
～未来につなげるまちづくりアンケート～

調査結果

－ 目 次 －

1. アンケート調査の概要.....	1
1) 調査概要	1
2) 配布・回収状況	1
3) その他	1
2. 結果の概要.....	2
3. 集計結果.....	5
1) あなた自身について	5
2) 白山市での生活について	9
3) 行政サービスの満足度・重要度について.....	29
4) 白山市の将来像について	35
5) 市政や地域活動への住民参加について.....	40
6) 公共施設の維持について	50
7) 防災について	52
8) デジタルの活用について	59
4. アンケート調査票.....	77

1. アンケート調査の概要

1) 調査概要

- ・調査目的：これまで本市が進めてきた各種施策に対する意見や、今後のまちづくりに対する市民意向等を把握し、第3次白山市総合計画の策定に向けた基礎的資料とすることを目的として実施しました。
- ・調査対象：白山市在住の15～80歳の方々から無作為抽出した10,000名
- ・調査方法：郵送による配布・回収（WEBでの回答も可）
- ・調査期間：令和7年6月30日（月）～7月16日（水）まで（8月18日回収分まで集計）

2) 配布・回収状況

配布数	回収数	回収率
10,000 通	郵送 2,663 通	26.6%
	WEB 951 通	9.5%
	合計 3,614 通	36.1%

※前回（H27）調査の回収数は2,829通（28.3%）

3) その他

- ・各設問の集計は、無回答を除いた合計を母数（100%）として各選択項目の回答数の割合を示しています。「n」は各設問の回答者数（母数）です。
- ・パーセンテージについては、小数点第1位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも100%に一致しません。
- ・複数回答の設問は、回答者数を母数（100%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると100%を超えます。
- ・地域別のクロス集計では、河内地域、吉野谷地域、鳥越地域、尾口地域、白峰地域を“白山ろく地域”として集計しています。
- ・記述式の回答は、本報告書では、分類した件数の集計と主な意見のみ掲載しています。

2. 結果の概要

設問（※は複数回答）		結果の概要
問1	お住まいの地域	<ul style="list-style-type: none"> ・「松任地域」が52%、「鶴来地域」が25%、「美川地域」が12%、「白山ろく地域」は10% ・H27 と比べ、「松任地域」が7^割減
問2	年齢	<ul style="list-style-type: none"> ・「60 歳以上」が全体の約5割 ・H27 と比べ、「70 歳以上」が7^割増
問4	同居の家族構成	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分と配偶者（パートナー）のみ」が32%、「18 歳以上（高校生を除く）の子と親の二世帯」が23%
問4	白山市での居住年数	<ul style="list-style-type: none"> ・「20 年以上」が71%、「10～19 年」が12%（H27 とほぼ同様）
問5	現在の場所に居住した時期	<ul style="list-style-type: none"> ・「他市町からの転入」が49%、「生まれてからずっと」が30%、「市内の他地域からの転居」が21%（H27 とほぼ同様）
問6	現在の場所に居住した主な理由	<ul style="list-style-type: none"> ・「結婚したパートナーが住んでいたから」「不動産が買い（借り）やすかった」が24%、「通勤や通学などの利便性に魅力を感じて」が13%、「親や身内との同居や近くに住むため」が10%
問7	白山市の住み心地	<ul style="list-style-type: none"> ・「住みよい」「どちらかといえば住みよい」が計85% ・H27 と比べ、「住みよい」が9^割増 ・特に10～30 歳代、松任地域、鶴来地域の評価が高い
問8	住みよいと感じる理由※	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然環境がよい」が50%、「災害が少ない」が36%、「生活環境がよい」が31% ・H27 と比べ「災害が少ない」が20^割減、「商業施設が充実している」が12^割増 ・10～30 歳代は「子育てや教育環境」、松任地域は「商業環境」が比較的多い
問9	住みにくいとを感じる理由※	<ul style="list-style-type: none"> ・「交通の便が悪い」が75%、「商業施設が充実していない」が43%、「地域のつながりや伝統が煩わしい」が23% ・H27 と比べ、「働く場所がない」が8^割減 ・70 歳以上は「医療・福祉」、松任地域は「公共施設」、美川地域は「商業施設」、白山ろく地域は「働く場所がない」が比較的多い
問10	白山市での定住意向	<ul style="list-style-type: none"> ・「ずっと住みたい」「できれば住みたい」が計86%、「将来は市外に移り住みたい」が9%（H27 とほぼ同様）

設問（※は複数回答）		結果の概要
問 11	行政サービスの満足度	<p><満足度の高い施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組」「市役所の窓口サービス」「日常の買い物の利便性」が高い ・10～30 歳代では「山間部の豊かな自然や街並み景観の保全」、美川地域では「小中学校の教育施設の整備」、白山ろく地域では「道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策」も高い <p><満足度の低い施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「バス、鉄道などの公共交通の利便性」「人口減少・少子化対策に対する取組」「商店街の活性化などの商業活動に対する支援」が低い ・松任地域では「道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策」、鶴来地域や白山ろく地域では「鉄道や高速道路などの広域交通の利便性」も低い
	行政サービスの重要度	<p><重要度の高い施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策」「避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策」「病院、診療所などの医療施設の充実」が高い ・60 歳以上では「介護施設の整備や介護サービスの充実」も高い <p><重要度の低い施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「スキー場活用の取組」「国際交流や地域間交流」「スポーツ・レクリエーション活動の充実」が低い ・40～60 歳代では「男女共同参画社会への取組」も低い
	満足度・重要度の相関	<p><満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」施策></p> <p>《健康・福祉》生きがいづくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実／障害者福祉の充実／人口減少・少子化対策に対する取組</p> <p>《都市基盤》バス、鉄道などの公共交通の利便性／鉄道や高速道路などの広域交通の整備／歩道や身近な生活道路の整備／道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策／避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策</p> <p>《行財政》健全な財政運営（適正な公共投資など）</p>
問 12	望ましいと思う 白山市の将来像※	<ul style="list-style-type: none"> ・「福祉の充実したまち」「安全で安心なまち」がそれぞれ47%、「子育てがしやすいまち」が43%、「居住環境の充実したまち」が33% ・10～30 歳代は「子育てがしやすいまち」が約7割

設問（※は複数回答）		結果の概要
問 13	まちの将来像を表す言葉（キーワード）	・「自然」「大切」「安心」「安全」「人」「豊か」などが多く挙げられた
問 14	行政情報の入手先※	・「広報はくさん（紙配布）」が 82%、「地元回覧板」が 52%、「新聞」が 31% ・H27 と比べ、「新聞」が 17 ㊦減 ・70 歳以上は「新聞」が約 5 割
問 15	まちづくりや地域活動への参加意向	・「要請があれば参加する」が 35%、「可能な範囲で参加したい」が 34%、「わからない」が 20%
問 16	市政への住民参加の活性化のために必要なこと※	・「まちづくりへ参画する機会の充実」が 35%、「各種計画の情報公開」が 24%、「アンケート等で意見聴取」が約 23% ・H27 と比べ、「アンケート等で意見聴取」が 10 ㊦減
問 17	公共施設の受益者負担についての考え	・「利用者の負担増加は当然」が 40%、「利用者負担が増加するのであれば市民サービスの見直し、施設を統合・廃止」が 32% ・H27 と比べ、「利用者の負担は増やさず、市民全体で費用を負担すべき」が 6 ㊦増
問 18	個人や家庭での防災の取組※	・「食糧などの備蓄」が 52%、「避難場所や避難経路の確認」が 47%、「ハザードマップの確認」が 40%
問 19	特に推進すべき防災・減災対策※	・「各家庭の防災用品購入の助成制度の充実」が 40%、「各家庭での取組に関する普及啓発、情報発信」が 30%、「白山市の備蓄品の充実」が 28%
問 20	主に利用している SNS	・「LINE」が 83%、「YouTube」が 50%、「Instagram」が 37% ・70 歳以上は「利用していない」の割合が高い
問 21	電子申請サービスの利用有無	・「ない」が 73%、「ある」が 27% ・年齢が上がるにつれて「ない」の割合が高い
問 22	電子申請サービスで利用したい手続き※	・「証明書等の交付申請」が 52%、「補助金等の交付申請」が 36%、「公共施設の利用予約」が 34% ・70 歳以上は「わからない」が 5 割
問 23	デジタル化が進むことを希望する分野※	・「保険・医療」が 34%、「行政手続き」が 30%、「子ども・子育て」が 29% ・10～30 歳代は「子ども・子育て」が約 5 割
問 24	今後普及したらよいデジタル施策※	・「市役所での各種手続きがインターネット上で行えるシステム」が 42%、「町内回覧板に代わるデジタル配信」が 34%、「子どもや高齢者の GPS を活用した見守り」が 24%

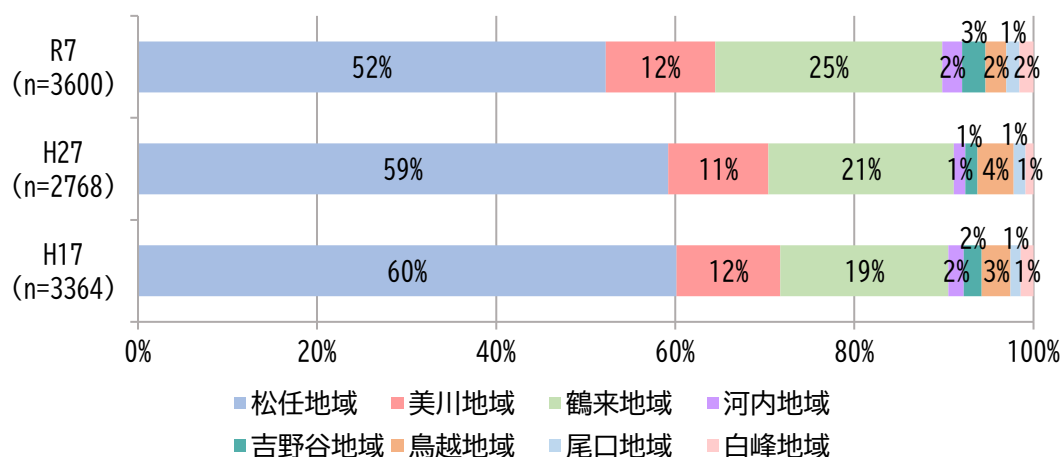
3. 集計結果

1) あなた自身について

問1 お住まいの地域

▽全体集計

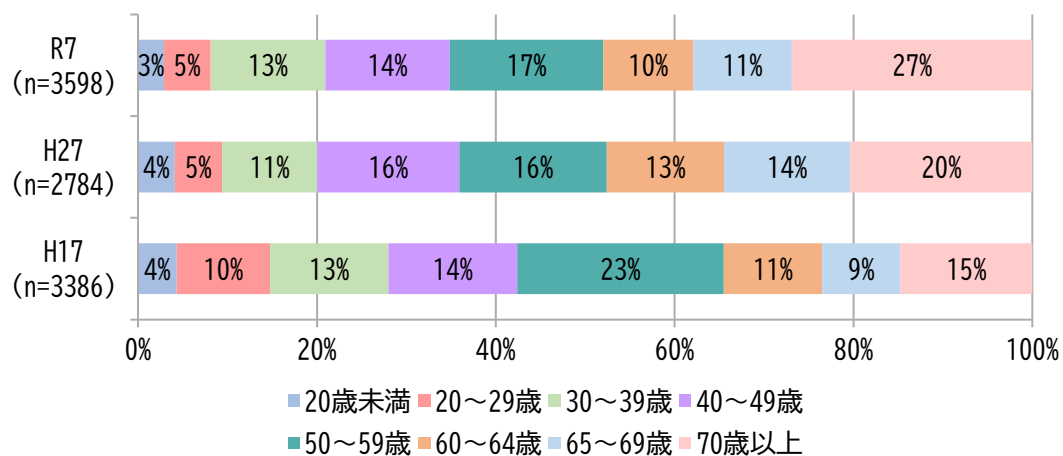
- ・「松任地域」が52%、「鶴来地域」が25%、「美川地域」が12%、「白山ろく地域」は合わせて10%となっています。
- ・H27 と比べ「松任地域」が7ポイント低くなっています。



問2 年齢

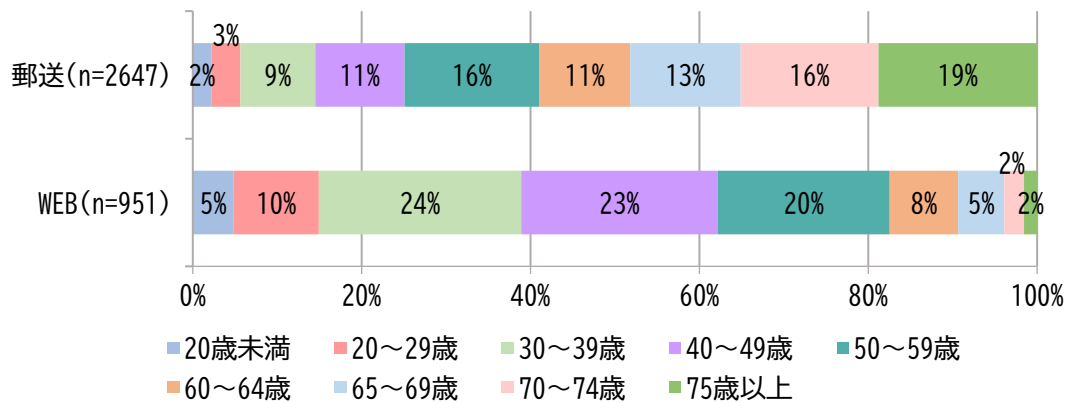
▽全体集計

- ・「60 歳以上」が全体の約5割となっています。
- ・H27 と比べ「70 歳以上」が7ポイント高くなっています。

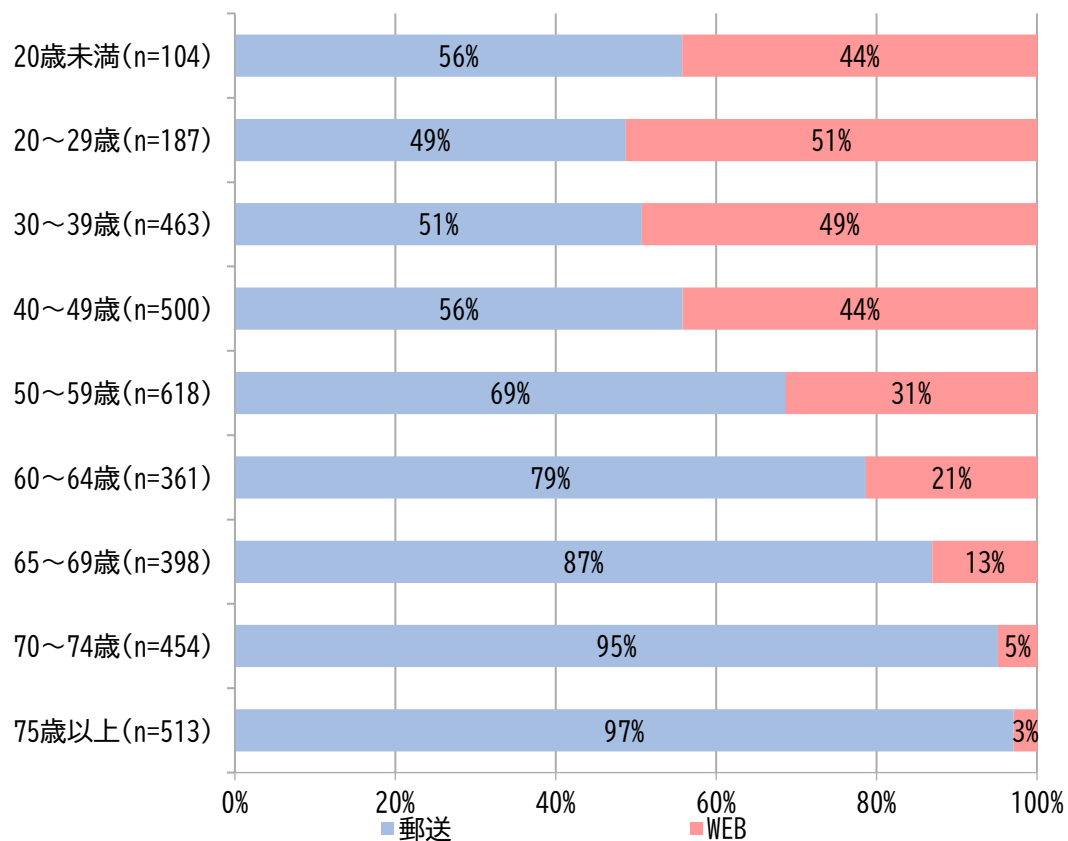


▼回答方法ごとの集計

・郵送での回答者の約6割が60歳以上である一方、WEBで回答された方の約8割が60歳未満となっています。



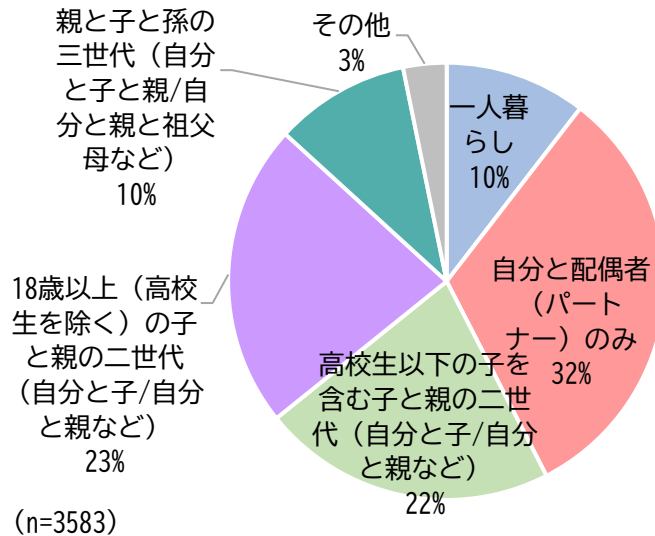
・年齢別の回答方法をみると、50歳未満は約半数がWEB回答で、50歳以上は年齢が上がるにつれて郵送回答が多くなっています。



問3 同居の家族構成

▽全体集計

・「自分と配偶者（パートナー）のみ」が32%、「18歳以上（高校生を除く）の子と親の二世代（自分と子/自分と親など）」が23%、「高校生以下の子を含む子と親の二世代（自分と子/自分と親など）」が22%となっています。



※H17、H27 の調査と選択肢の内容が違うため、比較していない

※その他の回答の内容が1～5のいずれかに該当する場合は、該当の選択肢に振り分けて集計した

【その他の回答】

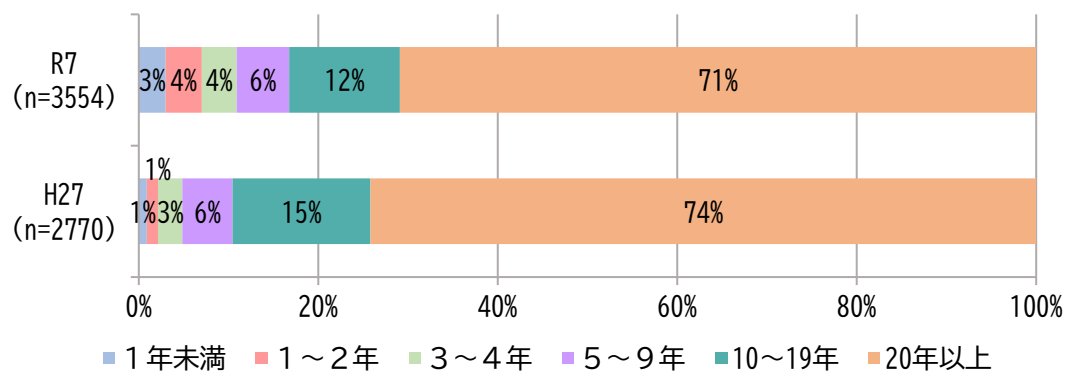
回答内容	回答数	割合
子と親の二世代（年代不明）	37	46%
兄弟・姉妹と同居	8	10%
四世代	8	10%
孫と同居	5	6%
介護施設等に入居	4	5%
恋人・知人と同居	4	5%
二世代+親族	3	4%
祖父母と同居	2	2%
その他	10	12%

(n=81)

問4 白山市での居住年数 ※合併前を含む

▽全体集計

- ・「20年以上」が71%、「10～19年」が12%、「5～9年」が6%となっています。
- ・H27と比べ大きな変化はみられません。



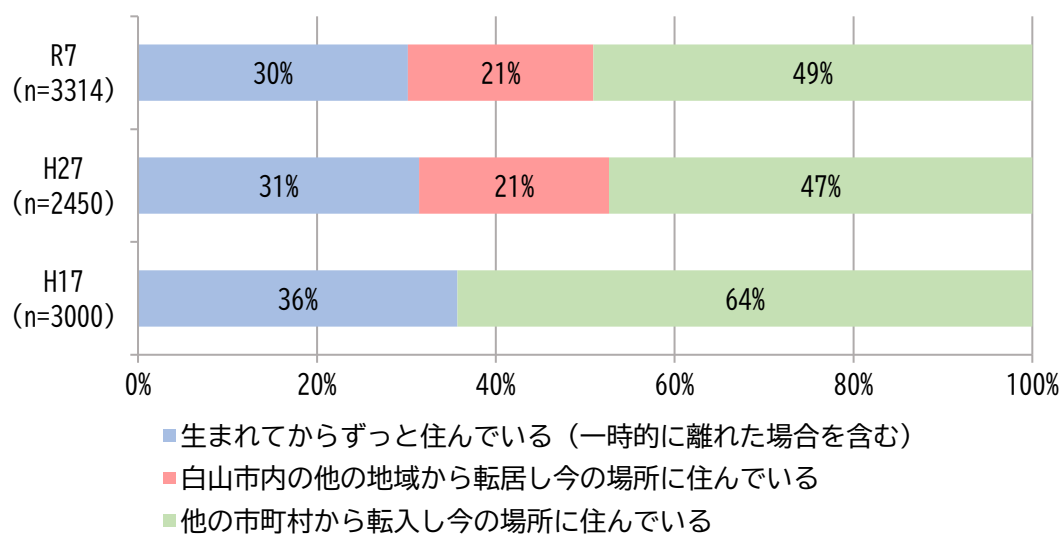
※H17の調査は選択肢の内容が異なるため、比較していない

2) 白山市での生活について

問5 現在の場所に居住した時期

▽全体集計

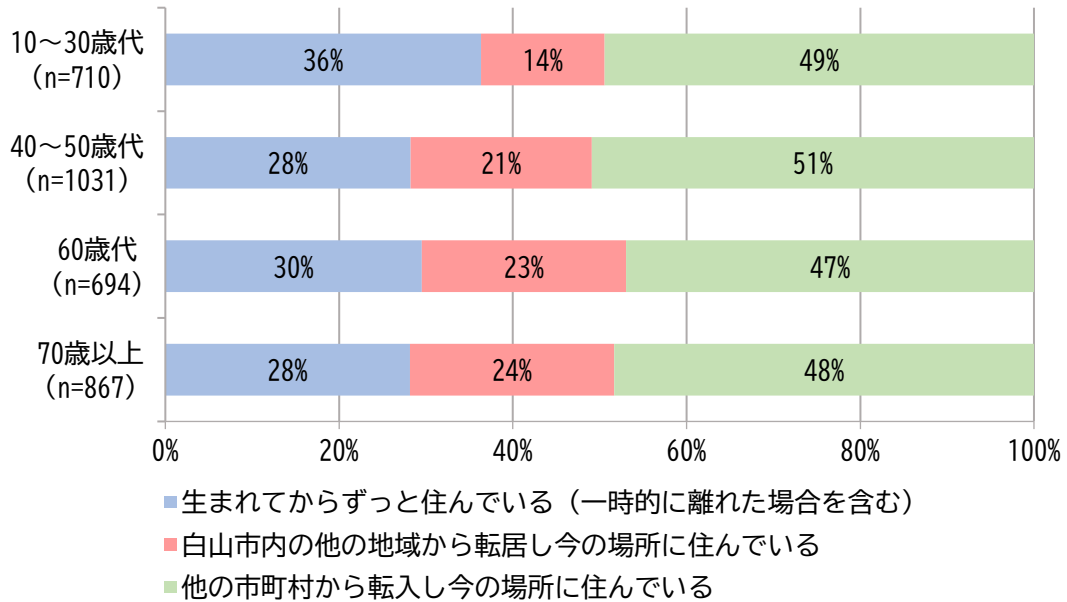
- ・「他の市町村から転入し今の場所に住んでいる」が49%で最も多く、次いで「生まれてからずっと住んでいる（一時的に離れた場合を含む）」が30%、「白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる」が21%となっています。
- ・ H27 と比べ大きな変化はみられません。



※H17 の調査では「白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる」の選択肢なし

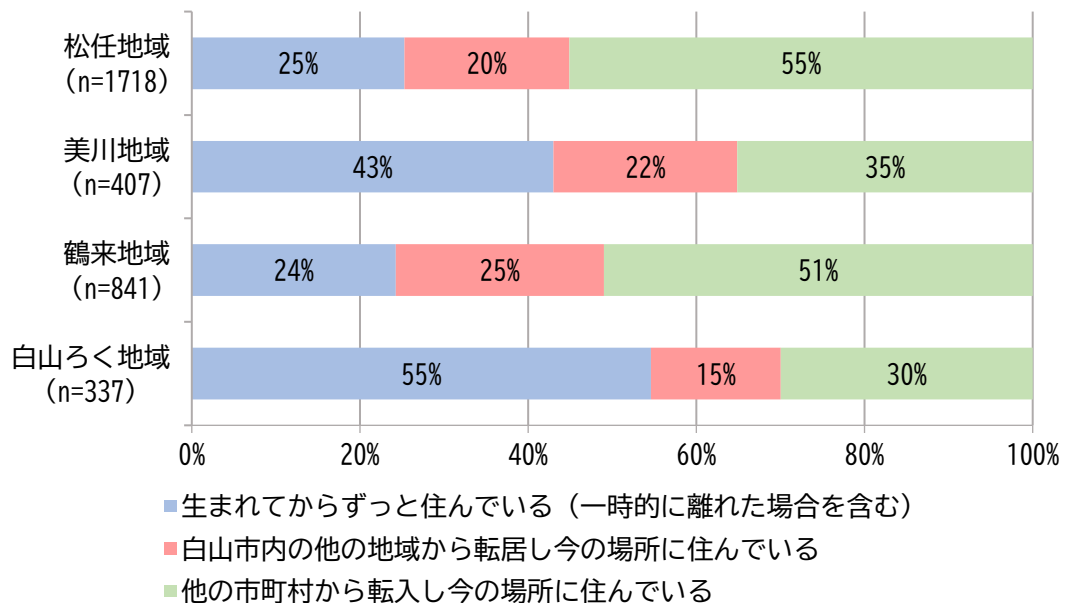
▼クロス集計（年齢別）

・10～30歳代は「白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる」が14%で、他の年齢と比べ7ポイント以上低くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「生れてからずっと住んでいる（一時的に離れた場合を含む）」が55%で、他の地域と比べ12ポイント以上高くなっています。
 ・松任地域と鶴来地域は、約半数が他の市町村から転入してきています。

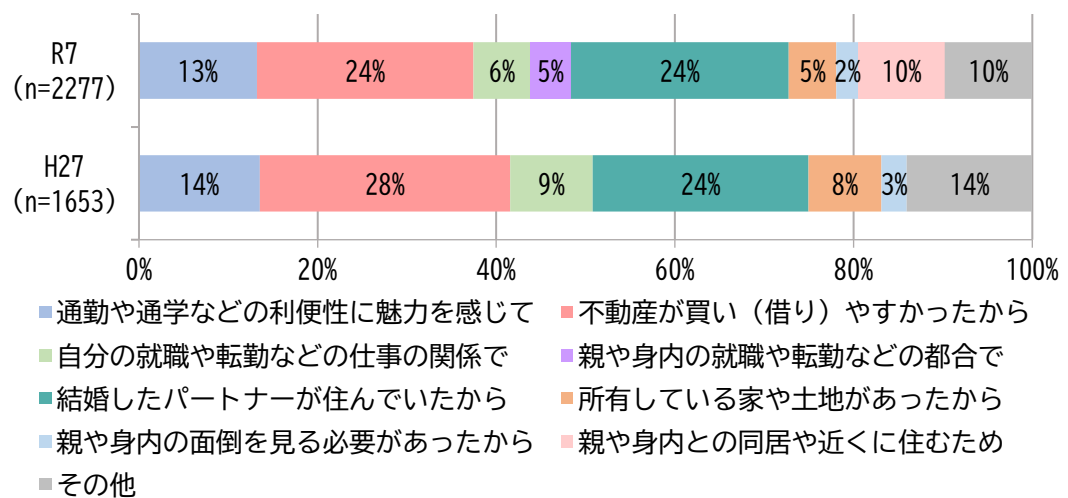


問6 現在の場所に居住した主な理由

※問5で「白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる」および「他の市町村から転入し今の場所に住んでいる」と回答した方が対象

▽全体集計

- ・「結婚したパートナーが住んでいたから」「不動産が買い（借り）やすかったから」がそれぞれ24%で最も多く、次いで「通勤や通学などの利便性に魅力を感じて」が13%、「親や身内との同居や近くに住むため」が10%となっています。
- ・「親や身内との同居や近くに住むため」はH27調査では選択肢になく、「その他」の回答での記述が多く見られましたが、今回選択肢を設けたことで、1割の方が該当していることが分かりました。そのほかはH27と比べ大きな変化はみられません。



※H17の調査では設問なし

※H27調査では「親や身内の就職や転勤などの都合で」「親や身内との同居や近くに住むため」の選択肢なし

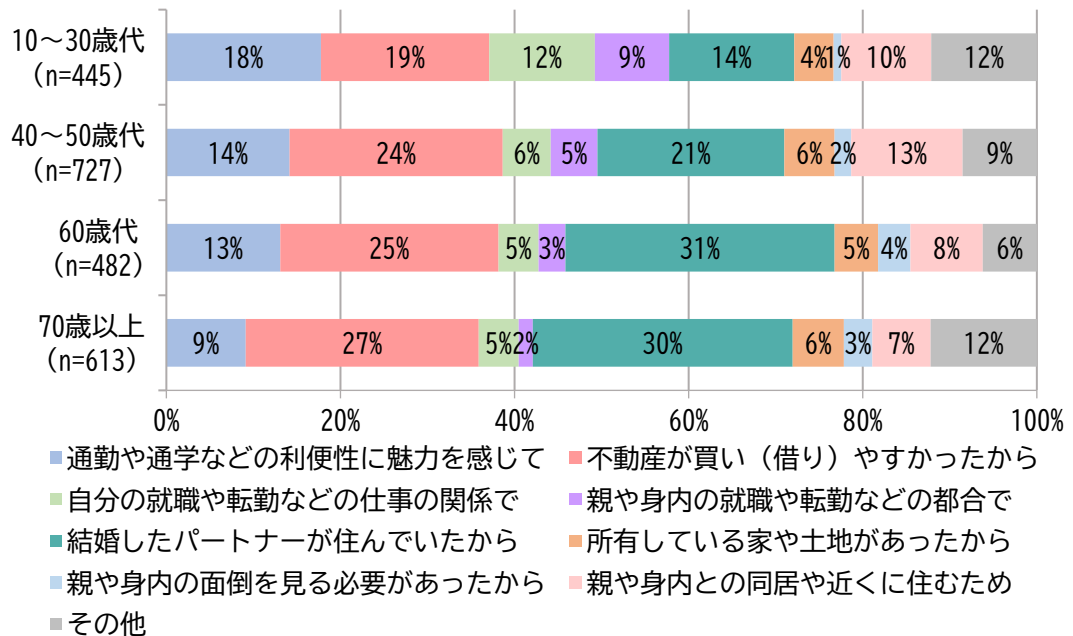
【その他の回答】

分類	回答数	割合
環境が良いから	33	17%
土地・家を購入したから	16	8%
親の都合のため	14	7%
家・土地が気に入ったから	14	7%
家族と同居・近居するため	13	7%
仕事の都合のため	12	6%
能登半島地震のため	9	5%
白山市に魅力を感じたため	7	4%
子育てのため	6	3%
たまたま	5	3%
家・土地を所有しているから	5	3%
結婚・同棲のため	5	3%
ダム建設のため	4	2%
介護施設入居のため	4	2%
住みやすそうだったから	3	2%
家が狭くなったから	3	2%
家族の死別・離別のため	3	2%
石川県に移住したかったから	3	2%
立ち退きにあったため	3	2%
白山市が好きだから	2	1%
引っ越したから	2	1%
進学のため	2	1%
宅地の売り出しがあったから	2	1%
その他	21	11%

(n=191)

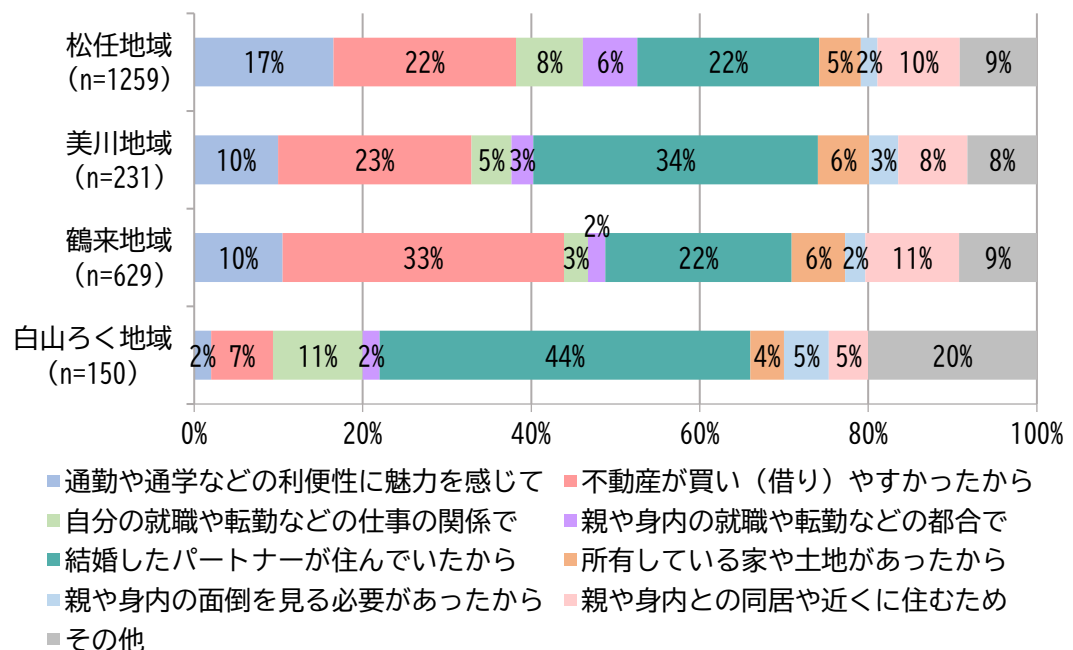
▼クロス集計（年齢別）

・10～30歳代では「自分の就職や転勤などの仕事の関係で」、60歳代、70歳以上では「結婚したパートナーが住んでいたから」が他の年齢と比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

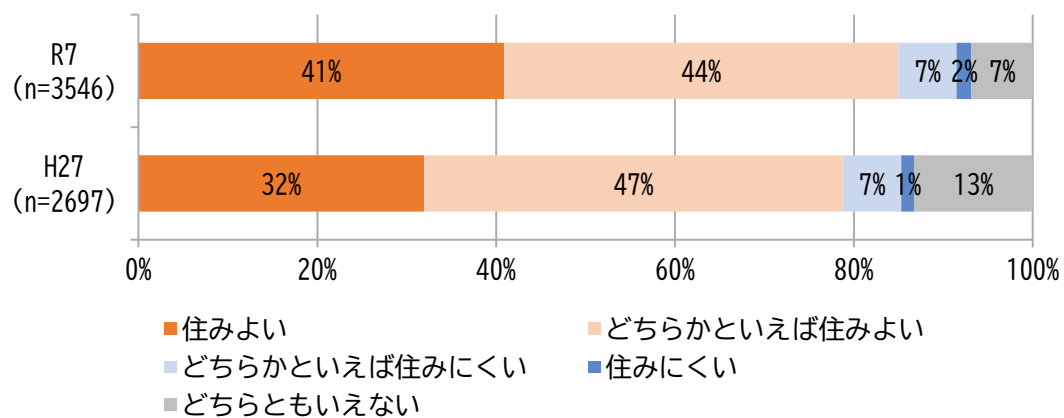
・松任地域では「通勤や通学などの利便性に魅力を感じて」、美川地域、白山ろく地域では「結婚したパートナーが住んでいたから」、鶴来地域では「不動産が買い（借り）やすかったから」が他の地域と比べ高くなっています。



問7 白山市の住み心地

▽全体集計

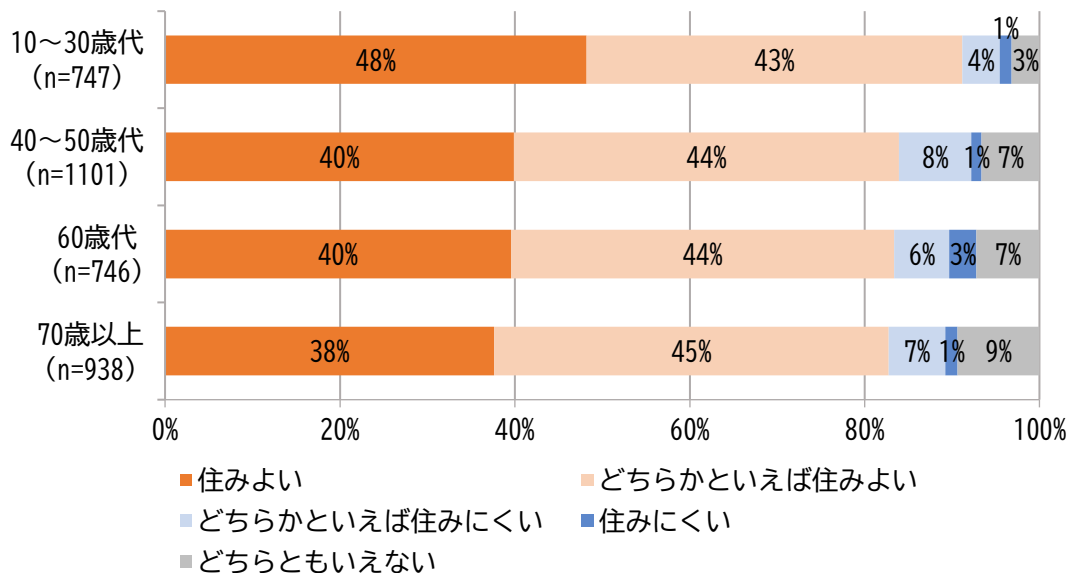
- ・「住みよい」「どちらかといえば住みよい」が合わせて85%となっています。
- ・H27と比べ「住みよい」が9ポイント高くなっています。



※H17の調査では設問なし

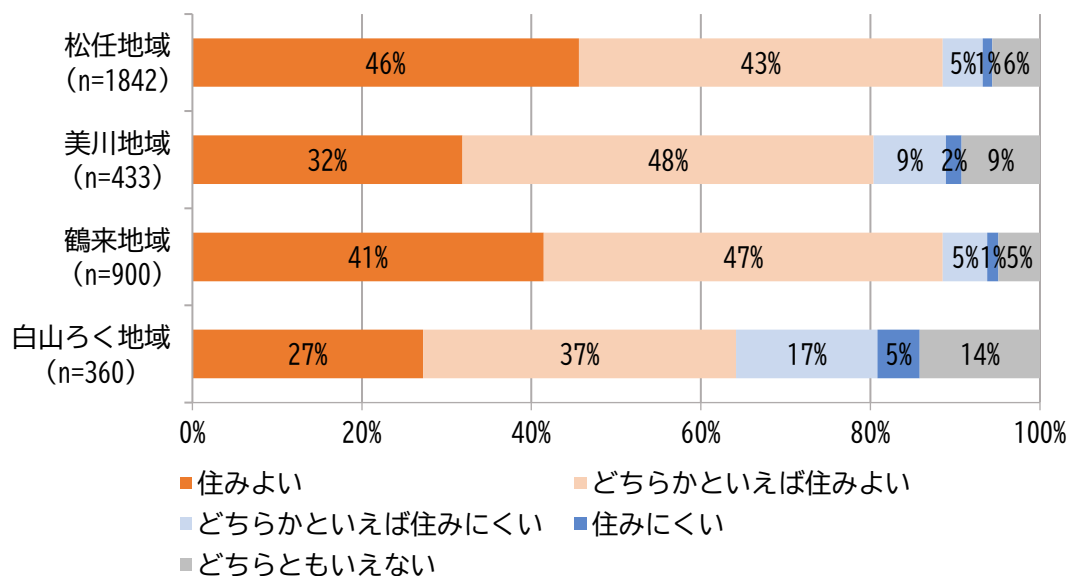
▼クロス集計（年齢別）

- ・ いずれの年齢も「住みよい」「どちらかといえば住みよい」が合わせて8割以上を占めています。
- ・ 10～30歳代は「住みよい」「どちらかといえば住みよい」が合わせて91%で、他の年齢と比べ7ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

- ・ 松任地域、美川地域、鶴来地域は「住みよい」「どちらかといえば住みよい」が合わせて8割以上を占めています。
- ・ 白山ろく地域では「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」が合わせて22%で、他の地域と比べ11ポイント以上高くなっています。

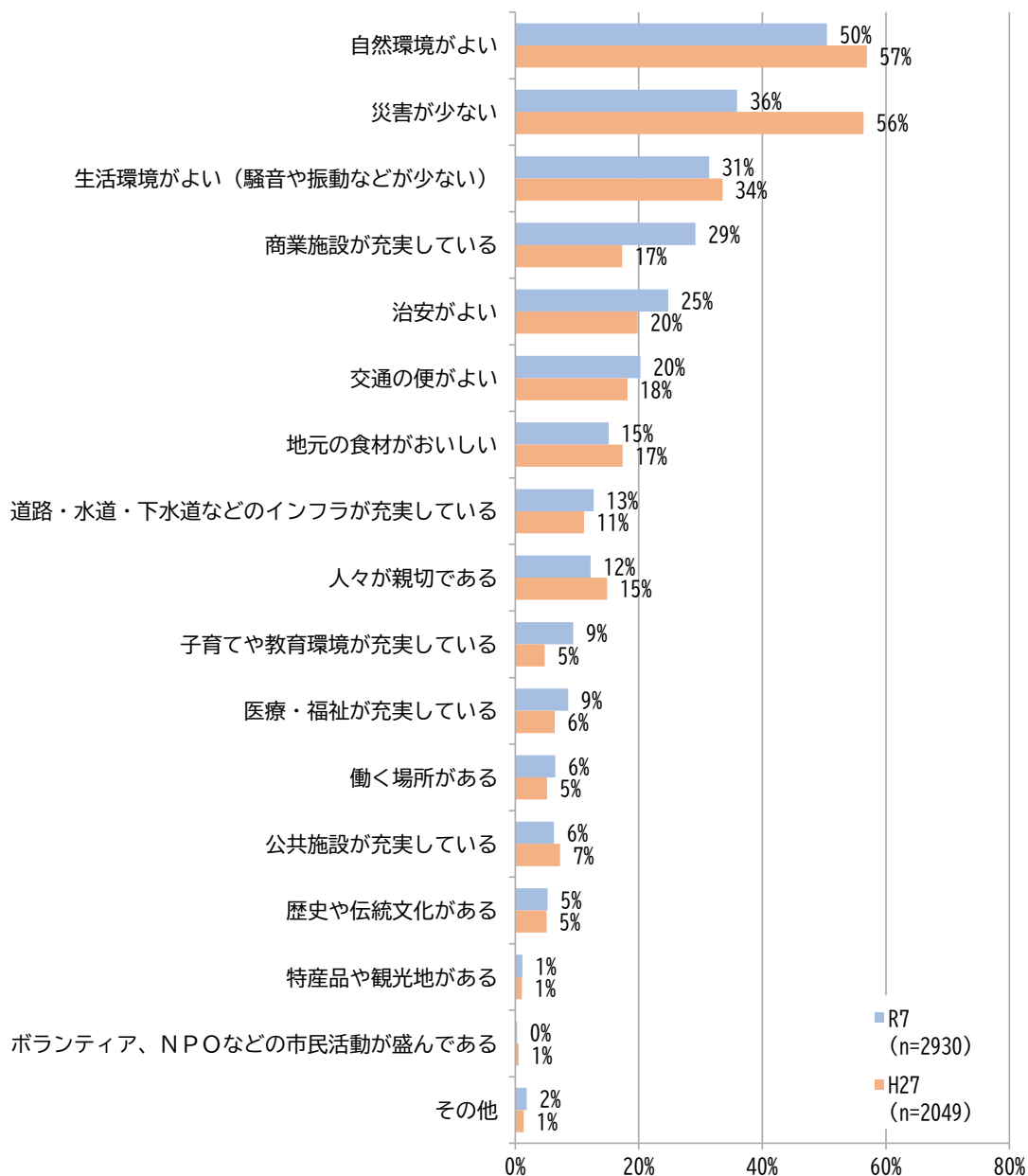


問8 住みよいと感じる理由（複数回答）

※問7で「住みよい」または「どちらかといえば住みよい」と回答した方が対象

▽全体集計

- ・「自然環境がよい」が50%で最も多く、次いで「災害が少ない」が36%、「生活環境がよい（騒音や振動などが少ない）」が31%となっています。
- ・H27 と比べ「災害が少ない」が20ポイント低くなっています。一方、「商業施設が充実している」は12ポイント高くなっています。



※H17の調査では設問なし

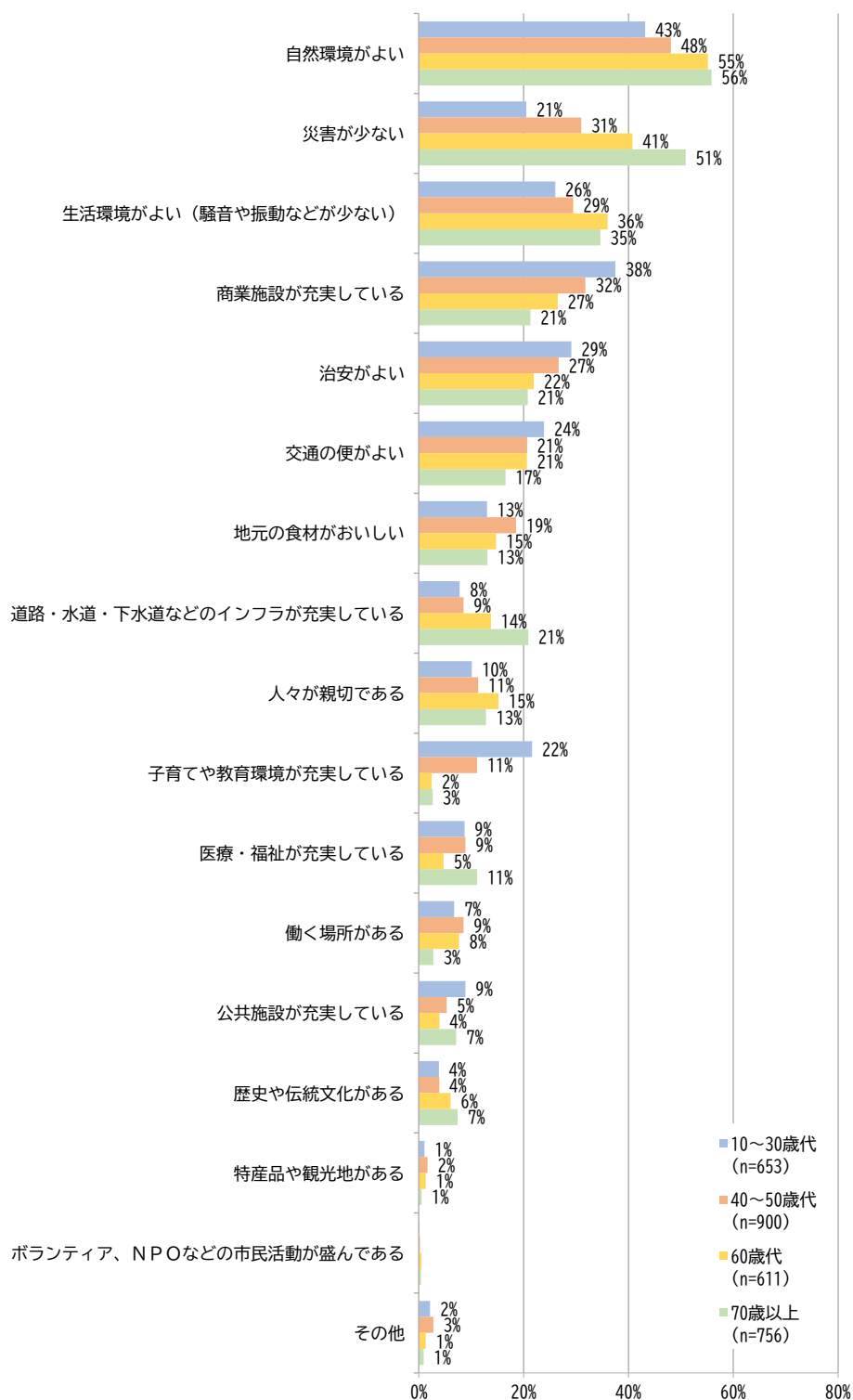
【その他の回答】

分類	回答数	割合
ゴミが捨てやすい	9	16%
住み慣れている	7	13%
除雪が行き届いている	6	11%
近郊へのアクセスがよい	6	11%
施設が充実している	5	9%
静かである	3	5%
ほど良く田舎である	3	5%
その他	16	29%

(n=55)

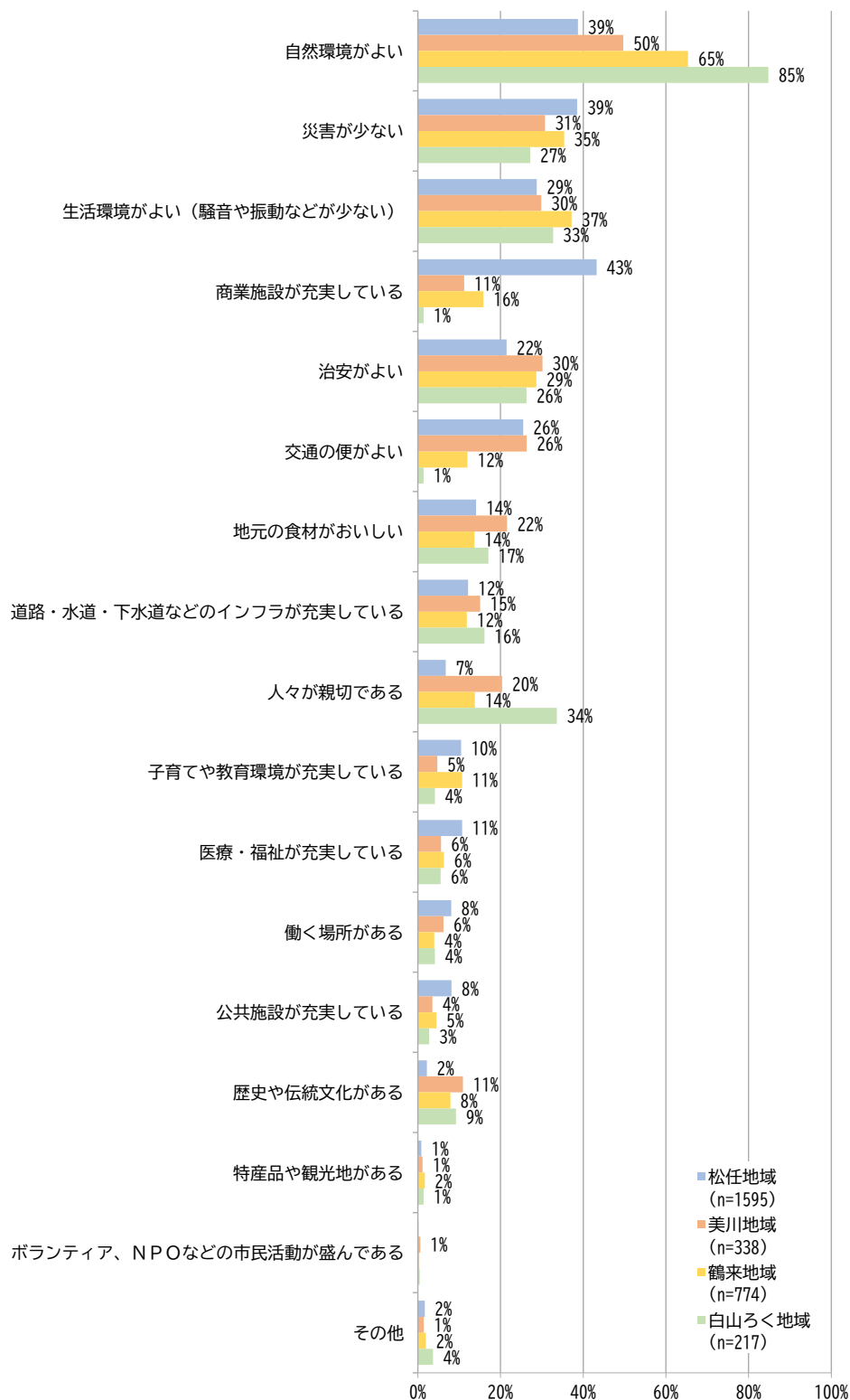
▼クロス集計（年齢別）

- ・年齢が上がるにつれて「自然環境がよい」「災害が少ない」の割合が高くなっています。
- ・10～30歳代では「子育てや教育環境が充実している」が22%で、他の年齢に比べ11ポイント以上高くなっています。また、「商業施設が充実している」が38%で、「自然環境がよい」に次いで2番目に多く挙げられています。
- ・70歳以上では「災害が少ない」が51%で、他の年齢に比べ10ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

- ・鶴来地域、白山ろく地域では「自然環境がよい」が約7～9割を占め、他の地域に比べ高くなっています。
- ・松任地域では「商業施設が充実している」が43%で、他の地域に比べ27ポイント以上高くなっています。

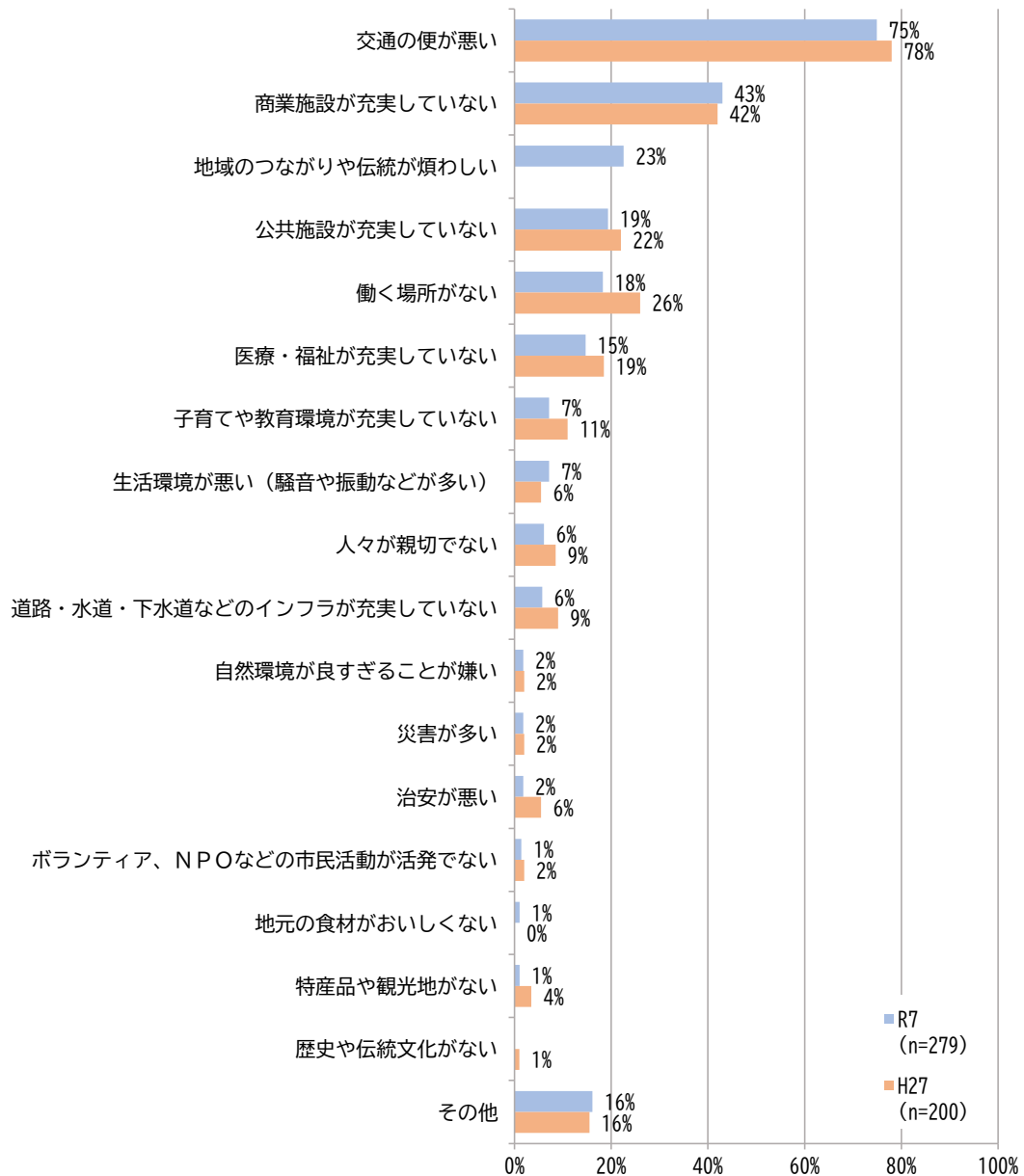


問9 住みにくいと感じる理由（複数回答）

※問7で「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」と回答した方が対象

▽全体集計

- ・「交通の便が悪い」が75%で最も多く、次いで「商業施設が充実していない」が43%、「地域のつながりや伝統が煩わしい」が23%となっています。
- ・H27 と比べ「働く場所がない」が8ポイント低くなっています。



※H17 の調査では設問なし

※H27 の調査では「地域のつながりや伝統が煩わしい」、R7 の調査では「歴史や伝統文化がない」の選択肢なし

【その他の回答】

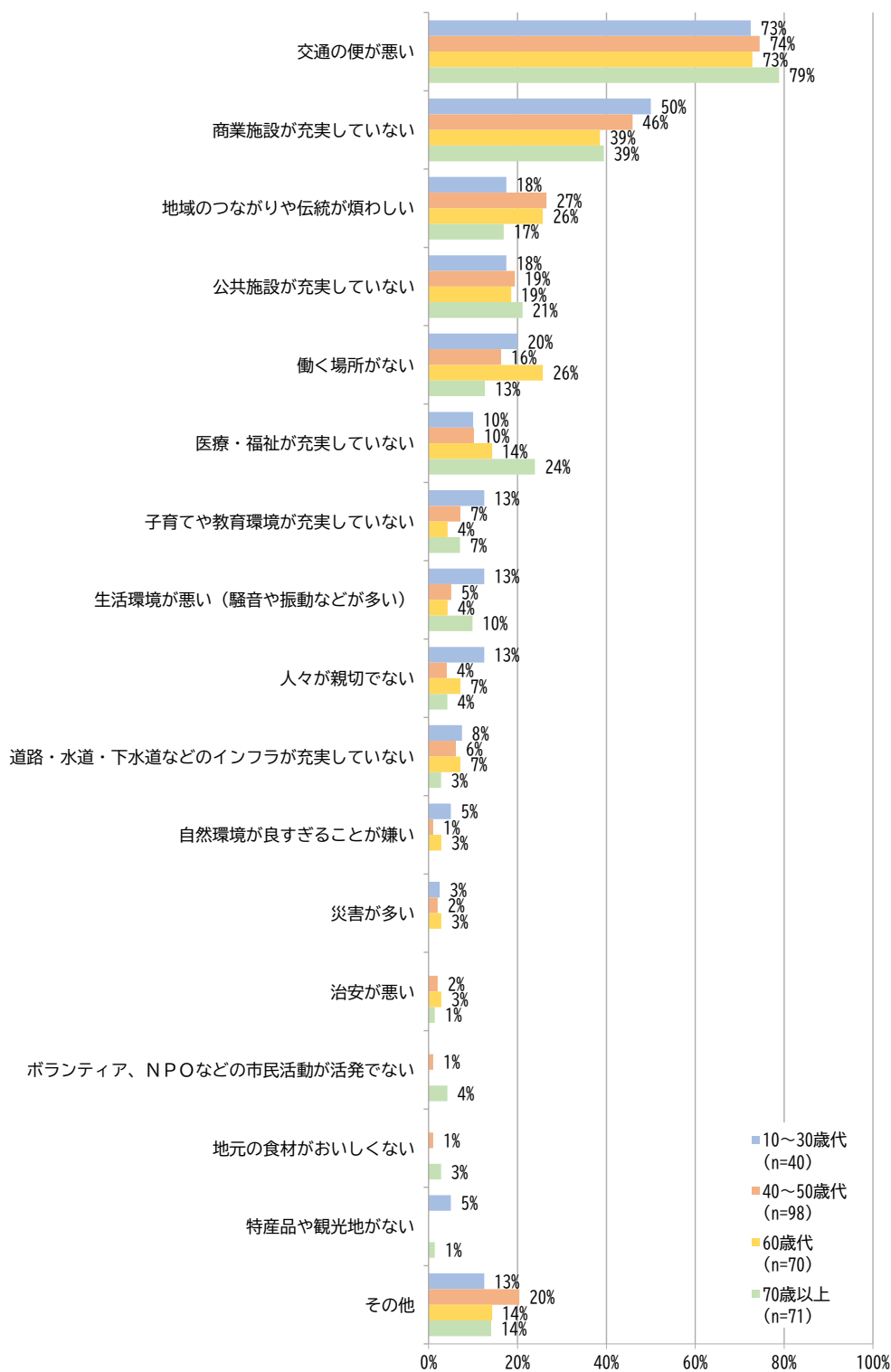
分類	回答数	割合
雪が多い	15	33%
行政サービスへの不満	6	13%
地域活動への不満	4	9%
飲食店が少ない	3	7%
利便性が悪い	3	7%
天気が悪い	2	4%
水道水が悪い	2	4%
獣害がある	2	4%
景観が悪い	2	4%
その他	12	27%

(n=45)

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

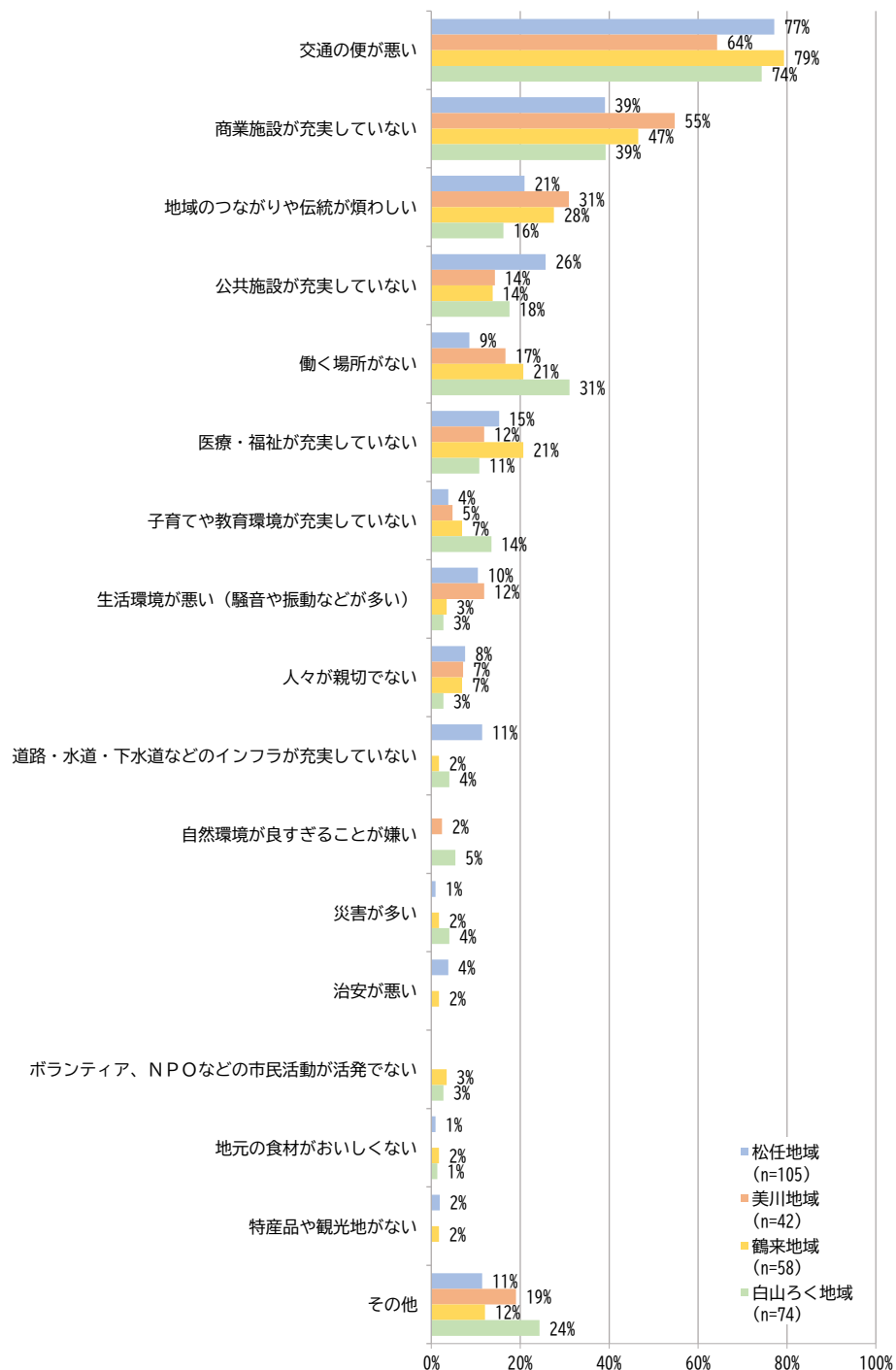
▼クロス集計（年齢別）

- ・いずれの年齢でも「交通の便が悪い」が7割以上を占めています。
- ・60歳未満では「商業施設が充実していない」が他の年齢に比べ高くなっています。
- ・70歳以上では「医療・福祉が充実していない」が24%で、他の年齢に比べ10ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

- ・いずれの地域も「交通の便が悪い」が約6～8割を占めています。
- ・松任地域では「公共施設が充実していない」が26%で、他の地域に比べ8ポイント以上高くなっています。
- ・美川地域では「商業施設が充実していない」が55%で、他の地域に比べ8ポイント以上高くなっています。
- ・白山ろく地域では「働く場所がない」が31%で、他の地域に比べ10ポイント以上高くなっています。

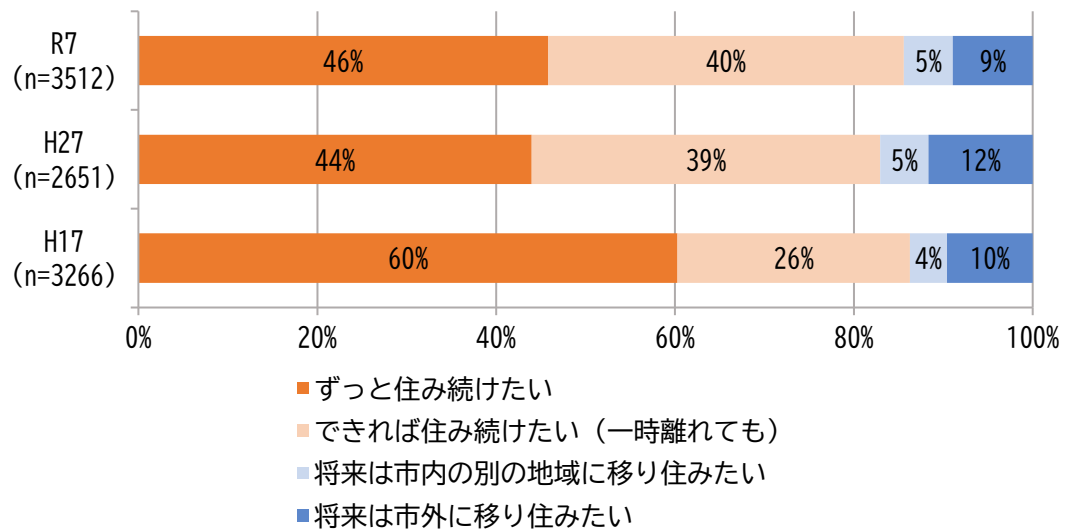


問 10

白山市での定住意向

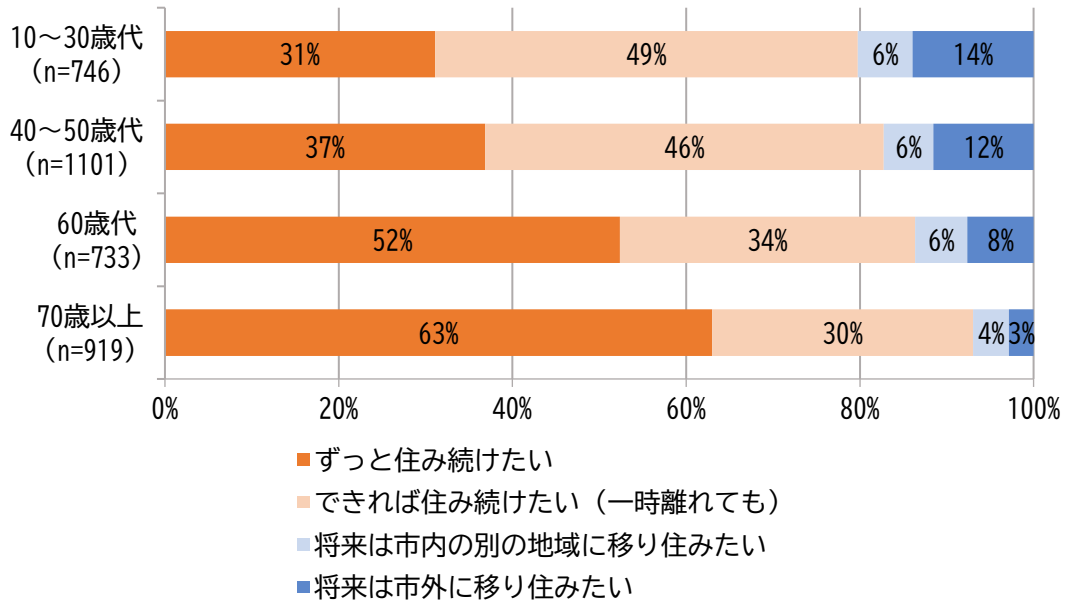
▽全体集計

- ・「ずっと住みたい」が46%で最も多く、次いで「できれば住みたい（一時離れても）」が40%、「将来は市外に移り住みたい」が9%となっています。
- ・H27 と比べ大きな変化はみられません。



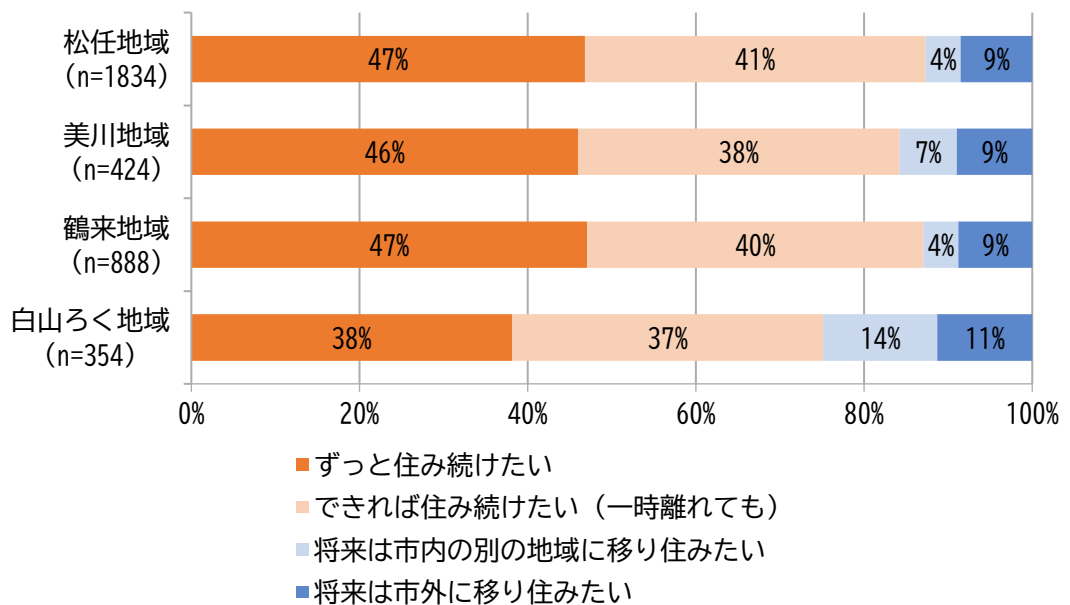
▼クロス集計（年齢別）

- ・年齢が上がるにつれて「ずっと住みたい」の割合が高くなっています。
- ・年齢が下がるにつれて「将来は市外に移り住みたい」の割合が高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

- ・白山ろく地域では「ずっと住みたい」が 38%で、他の地域に比べ 8 ポイント以上低くなっています。



【回答理由】

(1) ずっと住み続けたい

分類		回答数	割合	主な意見
住み続けたい理由	住みやすい	127	13%	・住みやすい ・生活環境がよい ・居心地がよい ・便利だから
	持ち家・土地がある	127	13%	・家を建てたから ・持ち家があるから ・土地があるから
	住み慣れている	115	12%	・ずっと住んでいて慣れ親しんでいるから ・住み慣れた環境だから ・住めば都
	移り住む必要がない	79	8%	・移り住む理由が特にない ・環境を変えたくない ・引っ越すのが大変だから ・終の住処にするつもりでこちらに引っ越してきたから
	医療・商業施設等が充実している	60	6%	・近くに商業施設が充実しており便利 ・買い物に便利 ・商業施設、病院が近くにあり生活しやすい
	生まれ育った場所である	67	7%	・生まれてからずっと住んでいるから ・生まれ育った土地だから
	満足している／特に不満はない	59	6%	・今の生活に満足している ・特に不便なことが無いから
	移り住むことができない	58	6%	・他にいくところがない ・引越すお金が無い ・年齢的に移住は難しいから
	家族・友人がいる	54	6%	・友達がたくさんいるから ・子供たちが近くにいるから ・親が近くにいるから
	自然環境がよい	51	5%	・自然環境がよい ・山や海に囲まれ住みやすい
	コミュニティがよい	45	5%	・ご近所さんなどコミュニティが良い関係 ・近所付き合いが丁度良い
	白山市・地域が好き	37	4%	・白山市が気に入って、永住しようと思っている ・愛着がある ・好きだから
	交通の便がよい	33	4%	・交通の便がよい ・北陸鉄道石川線が走っていて便利 ・金沢や野々市にもアクセスしやすい
	災害が少ない	11	1%	・災害が少ない
	子育て環境がよい	10	1%	・子育て環境として十分な条件が整っているから ・保育園や幼稚園、小中学校に困らない
	問8での回答と同じ	9	1%	・問8での回答と同じ
	働く場所がある	7	1%	・職場が近い
	行政サービスが充実している	7	1%	・医療費等が18まで無料なことや2人以降は保育園料が無料なのがうれしい
	治安がよい	6	1%	・治安がよい
	インフラが充実している	6	1%	・インフラが整っていて何をするでも便利
	食べ物おいしい	4	0%	・新鮮な魚介類、山の幸も手に入る
	その他	32	3%	・他に住んだことがないので、なんとも言えない ・これからさらに発展していきそうだから ・思い出が残っているから
懸念事項		15	2%	・交通の便が悪い ・高齢になり免許返納した場合、移動するには不安 ・松任駅周辺が何もないので、観光施設や商業施設を駅周辺に配置してほしい

(n=942)

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

(2) できれば住み続けたい(一時離れても)

分類		回答数	割合	主な意見
住み続けたい理由	住みやすい	98	12%	・住みやすい ・環境がよい ・便利だから
	住み慣れている	90	11%	・住み慣れている ・慣れ親しんだ場所だから
	持ち家・土地がある	88	11%	・家を建てたから ・持ち家があるから ・田畑があるから
	移り住む必要がない	87	11%	・移り住む必要がないから ・高齢なので今更移る気はない ・今の生活を変えたくない
	満足している／特に不満はない	42	5%	・特に不便を感じていない ・現在の生活に満足している
	自然環境がよい	38	5%	・自然環境が良い ・白山麓の自然に癒されている
	家族・友人がいる	34	4%	・家族、友人が近くに住んでいる ・親族が近くに住んでいる
	生まれ育った場所である	28	3%	・生まれ育った場所だから ・生まれてからずっと住んでいる
	医療・商業施設等が充実している	25	3%	・スーパー、学校、会社など生活に必要なものが近くにある ・買い物に困らない
	移り住むことができない	24	3%	・他にいくところがない ・年齢的に移住は負担が多い
	交通の便がよい	20	2%	・交通の便がよい ・近郊へのアクセスもしやすい
	白山市・地域が好き	20	2%	・愛着があるから ・白山市が好きだから
	コミュニティがよい	16	2%	・地域の人間関係がとても良い ・周りの人が優しく、生活しやすい
	災害が少ない	12	1%	・災害が少ない
	働く場所がある	12	1%	・職場が近くにある
	子育て環境がよい	10	1%	・子育てがしやすい
	治安がよい	8	1%	・治安がよい
	行政サービスが充実している	7	1%	・子どもの医療費無償化などは将来子供ができた時ありがたい
	食べ物がおいしい	7	1%	・食べ物が新鮮でおいしい
	インフラが充実している	5	1%	・インフラが整っていて生活しやすい
	なんとなく	4	0%	・なんとなく
懸念事項	その他	25	3%	・まだ住みだして日が浅い ・他の地域を知らない
	交通の便が悪い	53	6%	・交通の便が悪い ・車の運転ができなくなったら、病院への通院など心配
	老後の健康状態	24	3%	・高齢のため、どのような変化があるかわからない ・将来介護施設に入る可能性がある
	将来のことはわからない	20	2%	・この先何が起こるかわからないから
	他の地域に住んでみたい	14	2%	・地元を離れて他の地域も見てみたい
	仕事・進学状況	10	1%	・仕事の都合
	雪が多い・天候が悪い	9	1%	・大雪になると除雪や屋根雪降ろしが心配になる
	家族の状況	8	1%	・親の介護などで離れなければならない時がくるかも
	医療・商業施設等が少ない	7	1%	・魅力的な施設や飲食店が他の市と比べて少ない
	生活環境の変化	6	1%	・周辺の環境が変わったりして住みにくくなれば住み続けたい
	災害への不安	6	1%	・災害が不安
	問8での回答と同じ	5	1%	・問8での回答と同じ
	少子高齢化が進んでいる	4	0%	・少子高齢化
	インフラが充実していない	3	0%	・インフラ含め、環境を含め、まだまだ改善の余地がある
	土地が高い	3	0%	・松任駅近くの地価が高いので、土地を買って永住するか迷っている
	町会費等が高い	2	0%	・町会費等が高い
	その他(懸念事項)	13	2%	・事故や事件が何も無ければ住み続けたい ・賃金が安い面や働き方が遅れているという部分が気になる

(n=823)

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

(3) 将来は市内の別の地域に移り住みたい

分類	回答数	割合	主な意見
交通の便が悪い	54	37%	・交通の便が悪い ・将来免許を返納すると、移動が不便になるため
医療・商業施設等が少ない	15	10%	・家が老朽化したから ・アパートに住みたい
住居を変えたい	14	10%	・病院やスーパーが近くにない ・商業施設が少ない
生活環境が悪い	14	10%	・交通量が多いため閑静な住宅街に住みたい ・夜中の騒音
雪が多い	13	9%	・雪深く冬の生活が大変 ・冬の雪かきが大変
他の地域に住んでみたい	7	5%	・別の地域にも住んでみたいから
不便である	7	5%	・交通、買物が不便なので、できるなら移りたい
老後の健康状態	6	4%	・高齢になれば住み続けることができない
少子高齢化が進んでいる	5	3%	・近隣の人が減っている
行政サービスが充実していない	4	3%	・水道料金が安かったり、高齢者の対応が充実しているところに行きたい
仕事のため	3	2%	・松任など職場の近くに引っ越す
地域活動等が負担	3	2%	・祭りや地区の当番制のものが煩わしい
家族の近くに住みたい	2	1%	・親の介護のために地元に戻りたい
土地が高い	2	1%	・土地が高い
その他	8	5%	・自然災害の心配がある ・熊も年々増えてきているのに対策が取れてないように感じる

(n=147)

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

(4) 将来は市外に移り住みたい

分類	回答数	割合	主な意見
交通の便が悪い	66	24%	・交通の便が悪い ・運転免許証を返上したら、移動が不便となるため ・公共交通機関が少ない
他の地域に住んでみたい・住む予定	56	20%	・ほかの市や県などにも住んでみたい ・県外に出たいため ・金沢市に移り住む予定
地元・実家に戻る	37	13%	・実家に戻る ・地元に戻りたい
医療・商業施設等が少ない	20	7%	・商業施設が少ない ・病院が少ない
仕事・進学のため	18	6%	・職場が遠いため ・県外で働きたい
雪が多い	14	5%	・雪が多すぎるし寒いから ・雪かきが辛い
不便である	14	5%	・利便性が悪い ・生活に不便
地域活動等が負担	13	5%	・町内会の役が多すぎる ・近所付き合いが面倒くさい
住居を変えたい	11	4%	・家が古いから
家族の近くに住みたい	10	4%	・息子・娘が他県にいるため
白山市に住む理由がない	8	3%	・特に住みたいと思う理由がないから
高齢のため	7	3%	・高齢になった時、現在の場所で住み続けるのに不安がある
行政サービスが充実していない	6	2%	・白山市の施策等に魅力を感じない
生活環境が悪い	4	1%	・夜中のバイクや車の音がうるさい
今後どうなるかわからない	2	1%	・今後まだどう思うかわからない
災害が不安	2	1%	・今後の災害が不安
その他	17	6%	・将来の結婚のため ・高齢者ばかりで住民が居なくなっていくばかり

(n=278)

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

3) 行政サービスの満足度・重要度について

問 11	行政サービスの満足度・重要度
------	----------------

(1) 評価点の算出方法

- ・46の施策について、満足度と重要度の評価点を算出し、施策の評価を行いました。
- ・満足度と重要度については、下記の計算式に示すように各評価に点数を与え、評価点を算出しました（点数が高いほど満足度・重要度が高く、点数が低いほど満足度・重要度は低い）。なお、無回答については除外しています。

$$\begin{aligned}\text{満足度評価点} &= \{ \text{満足} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや満足} \times (1 \text{ 点}) + \text{やや不満} \times (-1 \text{ 点}) + \\ &\quad \text{不満} \times (-2 \text{ 点}) + \text{分からない} \times (0 \text{ 点}) \} \div \text{回答者数} \\ \text{重要度評価点} &= \{ \text{重要} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや重要} \times (1 \text{ 点}) + \text{あまり重要でない} \times (-1 \text{ 点}) \\ &\quad + \text{重要でない} \times (-2 \text{ 点}) + \text{分からない} \times (0 \text{ 点}) \} \div \text{回答者数}\end{aligned}$$

(2) 満足度・重要度の評価の概要

①満足度の評価

・満足度の上位では「ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組」「市役所の窓口サービス」「日常の買い物の利便性（日用品販売店までのアクセス）」、下位では「バス、鉄道などの公共交通の利便性」「人口減少・少子化対策に対する取組」「商店街の活性化などの商業活動に対する支援」などが挙げられています。

<満足度の上位3位>

		1 位	2 位	3 位
市全体		ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	市役所の窓口サービス	日常の買い物の利便性(日用品販売店までのアクセス)
年齢別	10～30歳代	日常の買い物の利便性(日用品販売店までのアクセス)	山間部の豊かな自然や街並み景観の保全	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組
	40～50歳代	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	日常の買い物の利便性(日用品販売店までのアクセス)	山間部の豊かな自然や街並み景観の保全
	60歳代	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	市役所の窓口サービス	図書館や学習施設の充実
	70歳以上	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	市役所の窓口サービス	病院、診療所などの医療施設の充実
地域別	松任地域	日常の買い物の利便性(日用品販売店までのアクセス)	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	市役所の窓口サービス
	美川地域	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	小中学校の教育施設の整備	図書館や学習施設の充実
	鶴来地域	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	日常の買い物の利便性(日用品販売店までのアクセス)	自然環境・水環境の保全の取組
	白山ろく地域	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	市役所の窓口サービス	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策

<満足度の下位3位>

		1 位	2 位	3 位
市全体		バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援
年齢別	10～30歳代	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	公共空間におけるWi-Fi環境の整備
	40～50歳代	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援
	60歳代	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援
	70歳以上	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援
地域別	松任地域	バス、鉄道などの公共交通の利便性	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	商店街の活性化などの商業活動に対する支援
	美川地域	バス、鉄道などの公共交通の利便性	商店街の活性化などの商業活動に対する支援	人口減少・少子化対策に対する取組
	鶴来地域	バス、鉄道などの公共交通の利便性	鉄道や高速道路などの広域交通の利便性	公共空間におけるWi-Fi環境の整備
	白山ろく地域	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	鉄道や高速道路などの広域交通の利便性

②重要度の評価

・重要度の上位では「道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策」「避難場所の確保などの防災対策」「病院、診療所などの医療施設の充実」、下位では「スキー場活用の取組」「国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）」「スポーツ・レクリエーション活動の充実」などが挙げられています。

<重要度の上位3位>

		1 位	2 位	3 位
	市全体	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	病院、診療所などの医療施設の充実
年齢別	10～30歳代	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	土砂崩れ・洪水対策などの防災対策、啓発活動
	40～50歳代	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組
	60歳代	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	介護施設の整備や介護サービスの充実	病院、診療所などの医療施設の充実
	70歳以上	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	介護施設の整備や介護サービスの充実
地域別	松任地域	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組
	美川地域	避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組
	鶴来地域	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組
	白山ろく地域	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	介護施設の整備や介護サービスの充実

<重要度の下位3位>

		1 位	2 位	3 位
	市全体	スキー場活用の取組	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	スポーツ・レクリエーション活動の充実
年齢別	10～30歳代	スポーツ・レクリエーション活動の充実	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	スキー場活用の取組
	40～50歳代	スキー場活用の取組	スポーツ・レクリエーション活動の充実	男女共同参画社会への取組
	60歳代	スキー場活用の取組	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	男女共同参画社会への取組
	70歳以上	スキー場活用の取組	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	創業・起業に対する支援
地域別	松任地域	スキー場活用の取組	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	スポーツ・レクリエーション活動の充実
	美川地域	スキー場活用の取組	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	スポーツ・レクリエーション活動の充実
	鶴来地域	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	スキー場活用の取組	男女共同参画社会への取組
	白山ろく地域	国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	工業団地の整備や企業誘致	創業・起業に対する支援

(3) 個別施策ごとの満足度・重要度の評価（市全体）

①満足度・重要度の評価

- ・満足度の総合評価は、やや満足（0.34）となっています。
- ・個別施策の満足度は、「ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組」が最も高く、「バス、鉄道などの公共交通の利便性」が最も低くなっています。
- ・重要度は、「道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策」が最も高く、「スキー場活用の取組」が最も低くなっています。

	項目	満足度	重要度
健康・福祉	①介護施設の整備や介護サービスの充実	0.26	1.49
	②生きがいづくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実	0.17	1.28
	③障害者福祉の充実	0.13	1.16
	④保育所整備、保育サービスなどの子育て支援	0.40	1.39
	⑤人口減少・少子化対策に対する取組	-0.20	1.38
	⑥健康づくりへの取組	0.32	1.15
	⑦病院、診療所などの医療施設の充実	0.43	1.55
	⑧公共施設のバリアフリー化	0.25	1.17
スポーツ・教育	①小中学校の教育施設の整備	0.39	1.31
	②図書館や学習施設の充実	0.44	1.09
	③地域教育の推進、青少年団体の育成など青少年の健全育成	0.15	0.87
	④スポーツ・レクリエーション活動の充実	0.26	0.61
市民生活	①市民と行政が力を合わせたまちづくり（市民協働）	0.06	1.02
	②ボランティア活動への支援	0.08	0.77
	③男女共同参画社会への取組	0.04	0.62
	④広報・SNS等での市民への情報発信、広聴活動の充実	0.28	0.87
	⑤シティプロモーション（市の魅力発信）への取組	0.03	0.77
	⑥自然環境・水環境の保全の取組	0.45	1.38
	⑦山間部の豊かな自然や街並み景観の保全	0.47	1.18
	⑧海や川などの水辺の利用のしやすさ	0.26	0.96
	⑨ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	0.78	1.55
	⑩公共空間におけるWi-Fi環境の整備	-0.04	0.81
都市基盤	①バス、鉄道などの公共交通の利便性	-0.55	1.48
	②鉄道や高速道路などの広域交通の利便性	0.11	1.32
	③市内各地域への移動のしやすさなどの幹線道路の整備	0.28	1.35
	④歩道や身近な生活道路の整備	-0.02	1.43
	⑤道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	-0.03	1.66
	⑥日常の買い物の利便性（日用品販売店までのアクセス）	0.52	1.41
	⑦公園・緑地・広場の整備（使いやすさ）	0.28	0.96
	⑧土砂崩れ・洪水対策などの防災対策、啓発活動	0.20	1.49
	⑨避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	0.14	1.59
	⑩防犯や交通安全の取組	0.22	1.50
産業	①農林水産業に対する支援	-0.03	1.02
	②地元特産品の生産、販路拡大の支援	0.10	0.92
	③工業団地の整備や企業誘致	0.09	0.77
	④創業・起業に対する支援	0.00	0.72
	⑤商店街の活性化などの商業活動に対する支援	-0.16	0.90
観光・文化	①観光の振興	0.07	0.82
	②地域おこしへの取組	0.03	0.82
	③文化財や地域の伝統継承への取組	0.18	0.84
	④白山手取川ジオパークの取組	0.42	0.77
	⑤スキー場活用の取組	-0.04	0.44
	⑥国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	0.12	0.53
行財政	①市役所の窓口サービス	0.55	1.31
	②DX（デジタル技術の活用）による市民サービスの利便性	0.10	1.05
	③健全な財政運営（適正な公共投資など）	0.03	1.30
平均		0.17	1.10
総合評価		0.34	-

②満足度と重要度の評価点の相関

・満足度が低く、重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は以下の通りです。

《健康・福祉》②生きがいづくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実／

③障害者福祉の充実／⑤人口減少・少子化対策に対する取組

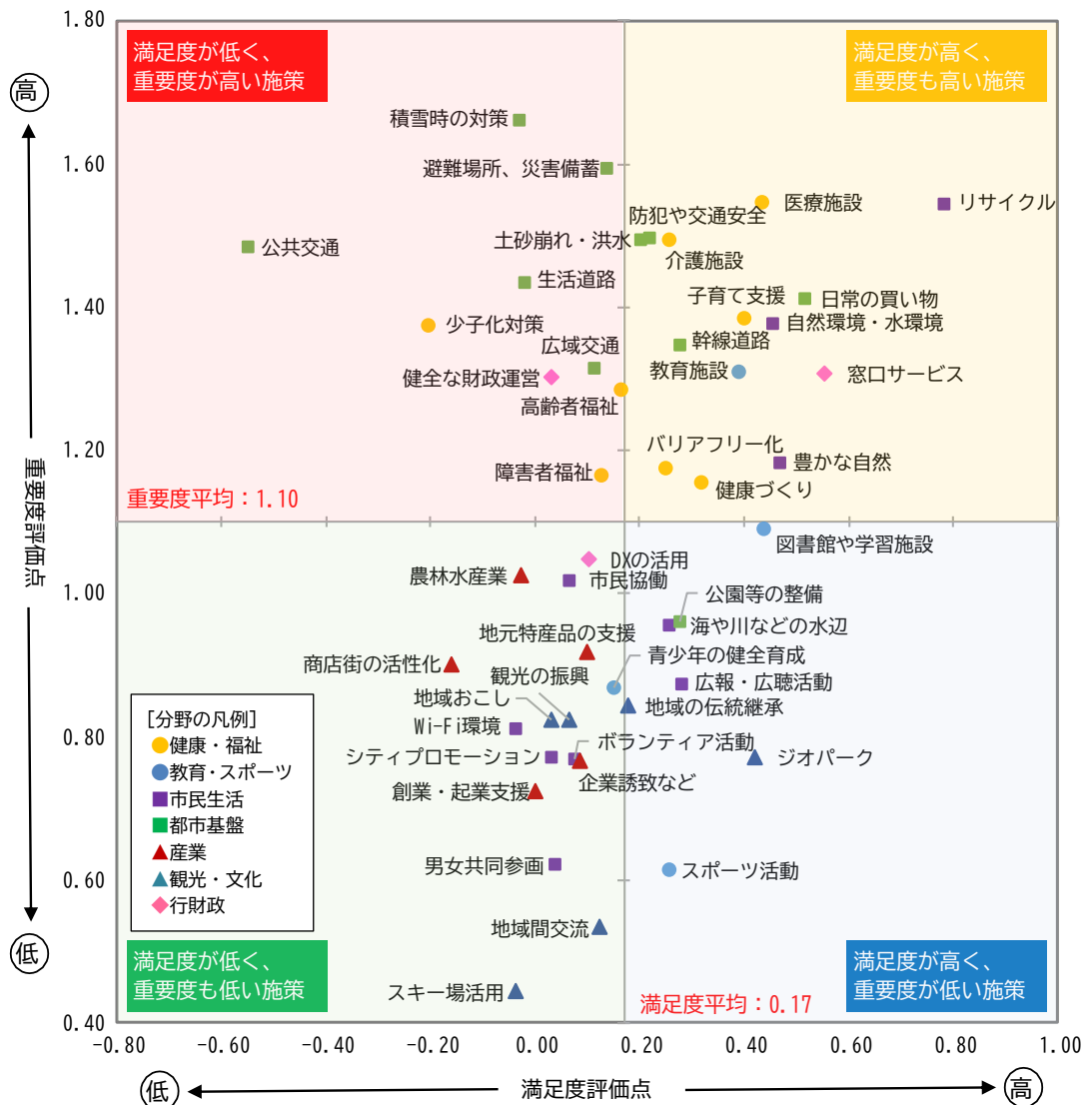
《都市基盤》①バス、鉄道などの公共交通の利便性／②鉄道や高速道路などの広域交

通の整備／④歩道や身近な生活道路の整備／⑤道路の除雪や融雪装置

などの積雪時の対策／⑨避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策

《行 財 政》③健全な財政運営(適正な公共投資など)

【満足度－重要度グラフ】



③H27 調査との比較

- ・満足度の総合評価は H27 と比べ高くなっています。
- ・項目の内容を一部変更したため単純比較はできないものの、特に「自然環境・水環境の保全の取組」「山間部の豊かな自然や街並み景観の保全」「白山手取川ジオパークの取組」など自然環境の保全等に関する施策の満足度が上がっています。
- ・都市基盤に関する項目は、ほとんどが H27 と比べ満足度が下がっています。
- ・重要度は、H27 と比べて高くなった項目が多く、平均値も高くなっています。
- ・特に「白山手取川ジオパークの取組」「山間部の豊かな自然や街並み景観の保全」「鉄道や高速道路などの広域交通の利便性」の重要度が上がっています。

	項目	満足度				重要度			
		R7	H27	R7-H27	変動	R7	H27	R7-H27	変動
健康・福祉	①介護施設の整備や介護サービスの充実	0.26	0.10	0.16	↑	1.49	1.40	0.09	↑
	②生きがいづくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実	0.17	0.08	0.09	↑	1.28	1.21	0.07	↑
	③障害者福祉の充実	0.13	0.09	0.04	↑	1.16	1.10	0.06	↑
	④保育所整備、保育サービスなどの子育て支援	0.40	0.23	0.17	↑	1.39	1.23	0.16	↑
	⑤人口減少・少子化対策に対する取組	-0.20	-0.32	0.12	↑	1.38	1.25	0.13	↑
	⑥健康づくりへの取組	0.32	0.21	0.11	↑	1.15	1.05	0.10	↑
	⑦病院、診療所などの医療施設の充実	0.43	0.41	0.02	↑	1.55	1.55	0.00	↓
	⑧公共施設のバリアフリー化	0.25	0.09	0.16	↑	1.17	1.07	0.10	↑
スポーツ・教育	①小中学校の教育施設の整備	0.39	0.41	-0.02	↓	1.31	1.17	0.14	↑
	②図書館や学習施設の充実 ※1	0.44	0.57	-0.13	↓	1.09	0.98	0.11	↑
	③地域教育の推進、青少年団体の育成など青少年の健全育成	0.15	0.13	0.02	↑	0.87	0.90	-0.03	↓
	④スポーツ・レクリエーション活動の充実	0.26	0.25	0.01	↑	0.61	0.62	-0.01	↓
市民生活	①市民と行政が力を合わせたまちづくり（市民協働）	0.06	-0.04	0.10	↑	1.02	1.16	-0.14	↓
	②ボランティア活動への支援	0.08	0.09	-0.01	↓	0.77	0.69	0.08	↑
	③男女共同参画社会への取組	0.04	0.07	-0.03	↓	0.62	0.55	0.07	↑
	④広報・SNS等での市民への情報発信、広聴活動の充実 ※2	0.28	0.14	0.14	↑	0.87	1.17	-0.30	↓
	⑤シティプロモーション（市の魅力発信）への取組 ※3	0.03	-0.12	0.15	↑	0.77	0.69	0.08	↑
	⑥自然環境・水環境の保全の取組 ※4	0.45	0.07	0.38	↑	1.38	1.09	0.29	↑
	⑦山間部の豊かな自然や街並み景観の保全 ※5	0.47	0.10	0.37	↑	1.18	0.68	0.50	↑
	⑧海や川などの水辺の利用のしやすさ	0.26	0.03	0.23	↑	0.96	0.77	0.19	↑
	⑨ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組 ※6	0.78	0.79	-0.01	↓	1.55	1.33	0.22	↑
	⑩公共空間におけるWi-Fi環境の整備	-0.04	—	—	—	0.81	—	—	—
都市基盤	①バス、鉄道などの公共交通の利便性	-0.55	-0.34	-0.21	↓	1.48	1.29	0.19	↑
	②鉄道や高速道路などの広域交通の利便性	0.11	0.49	-0.38	↓	1.32	0.91	0.41	↑
	③市内各地域への移動のしやすさなどの幹線道路の整備	0.28	0.48	-0.20	↓	1.35	1.20	0.15	↑
	④歩道や身近な生活道路の整備	-0.02	0.14	-0.16	↓	1.43	1.37	0.06	↑
	⑤道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	-0.03	0.01	-0.04	↓	1.66	1.57	0.09	↑
	⑥日常の買い物の利便性（日用品販売店までのアクセス）	0.52	0.64	-0.12	↓	1.41	1.28	0.13	↑
	⑦公園・緑地・広場の整備（使いやすさ）	0.28	0.41	-0.13	↓	0.96	0.86	0.10	↑
	⑧土砂崩れ・洪水対策などの防災対策、啓発活動 ※7	0.20	0.20	0.00	↑	1.49	1.26	0.23	↑
	⑨避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策 ※8	0.14	0.30	-0.16	↓	1.59	1.24	0.35	↑
	⑩防犯や交通安全の取組	0.22	0.32	-0.10	↓	1.50	1.40	0.10	↑
産業	①農林水産業に対する支援	-0.03	-0.08	0.05	↑	1.02	0.74	0.28	↑
	②地元特産品の生産、販路拡大の支援	0.10	-0.08	0.18	↑	0.92	0.87	0.05	↑
	③工業団地の整備や企業誘致	0.09	-0.01	0.10	↑	0.77	0.76	0.01	↑
	④創業・起業に対する支援 ※9	0.00	-0.14	0.14	↑	0.72	0.67	0.05	↑
	⑤商店街の活性化などの商業活動に対する支援	-0.16	-0.25	0.09	↑	0.90	0.75	0.15	↑
観光・文化	①観光の振興	0.07	-0.16	0.23	↑	0.82	0.69	0.13	↑
	②地域おこしへの取組 ※10	0.03	-0.12	0.15	↑	0.82	0.69	0.13	↑
	③文化財や地域の伝統継承への取組	0.18	0.31	-0.13	↓	0.84	0.75	0.09	↑
	④白山手取川ジオパークの取組	0.42	0.12	0.30	↑	0.77	0.24	0.53	↑
	⑤スキー場活用の取組 ※11	-0.04	-0.16	0.12	↑	0.44	0.14	0.30	↑
	⑥国際交流や地域間交流（様々な人や文化との交流など）	0.12	0.10	0.02	↑	0.53	0.56	-0.03	↓
行財政	①市役所の窓口サービス	0.55	0.40	0.15	↑	1.31	1.32	-0.01	↓
	②DX（デジタル技術の活用）による市民サービスの利便性 ※12	0.10	0.20	-0.10	↓	1.05	0.90	0.15	↑
	③健全な財政運営（適正な公共投資など）	0.03	-0.13	0.16	↑	1.30	1.31	-0.01	↓
平均		0.17	0.14	0.03	↑	1.10	0.96	0.14	↑
総合評価		0.34	0.12	0.22	↑				

■は項目の内容を H27 から一部変更したため、単純比較はできないものの、参考値として掲載

※1：H27 は図書館や公民館活動の充実

※2：H27 は市役所の情報公開・情報提供

※3：H27 は地域おこしや情報発信などの地域のイメージアップへの取組

※4：H27 は原生林や水質保全などの自然環境への取組

※5：H27 は街並みや自然との調和を考えた景観づくり

※6：H27 はごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組

※7：H27 は土砂崩れ・洪水対策などの消防・防災対策

※8：H27 は消防団への支援、避難場所の確保などの消防・防災対策

※9：H27 は新しい産業の創出や起業家に対する支援

※10：H27 は地域おこしや情報発信などの地域のイメージアップへの取組

※11：H27 はスキー場対策

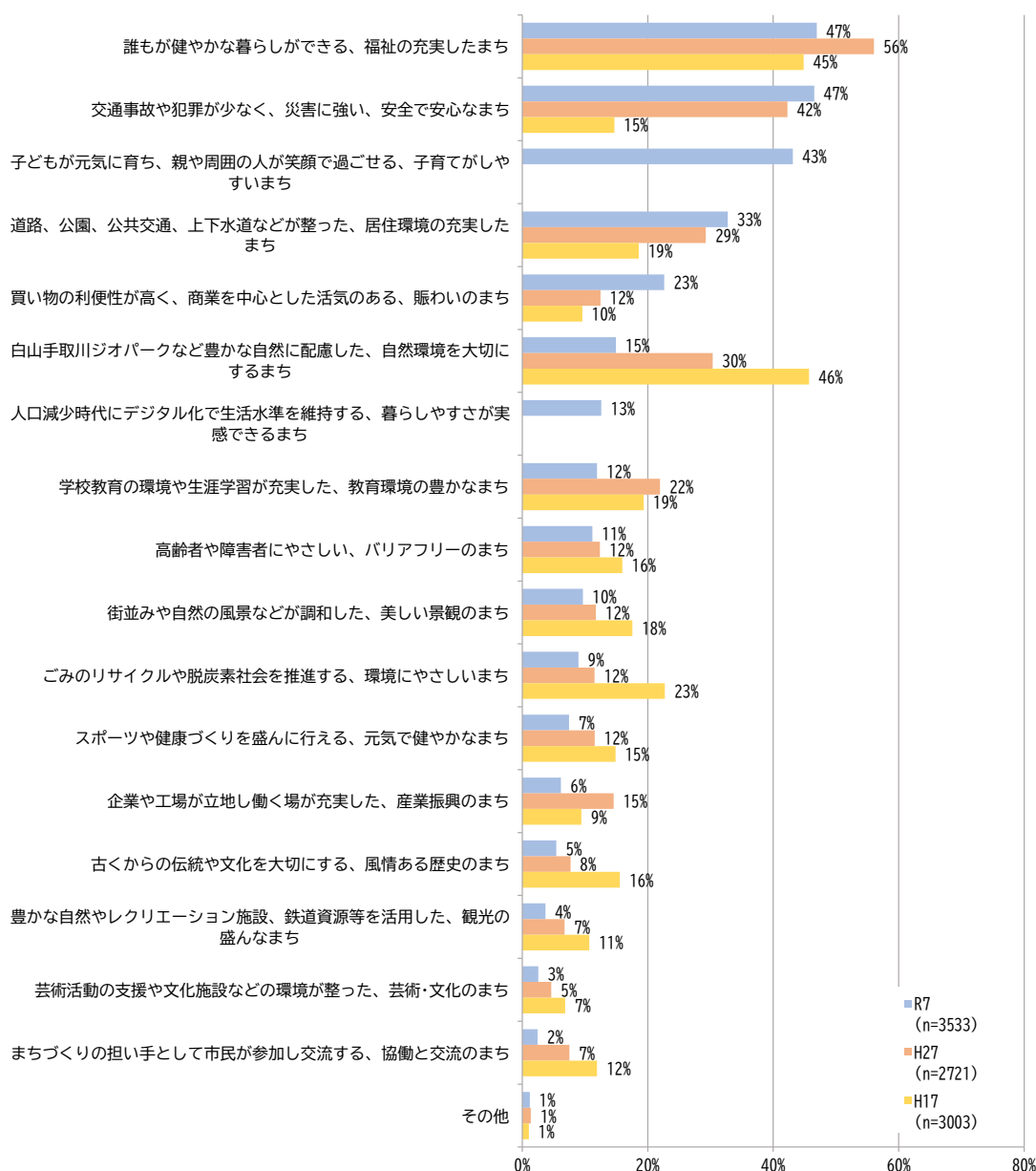
※12：H27 は情報化による市民サービスの利便性

4) 白山市の将来像について

問 12 望ましいと思う白山市の将来像（複数回答）

▽全体集計

- ・「誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち」「交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち」がそれぞれ 47%で最も多く、次いで「子どもが元気に育ち、親や周囲の人が笑顔で過ごせる、子育てがしやすいまち」が 43%、「道路、公園、公共交通、上下水道などが整った、居住環境の充実したまち」が 33%となっています。
- ・H27 に比べ「白山手取川ジオパークなど豊かな自然に配慮した、自然環境を大切にするまち」が 15 ポイント低くなっています。



※H17、H27 の調査では「子どもが元気に育ち、親や周囲の人が笑顔で過ごせる、子育てがしやすいまち」「人口減少時代にデジタル化で生活水準を維持する、暮らしやすさが実感できるまち」の選択肢なし

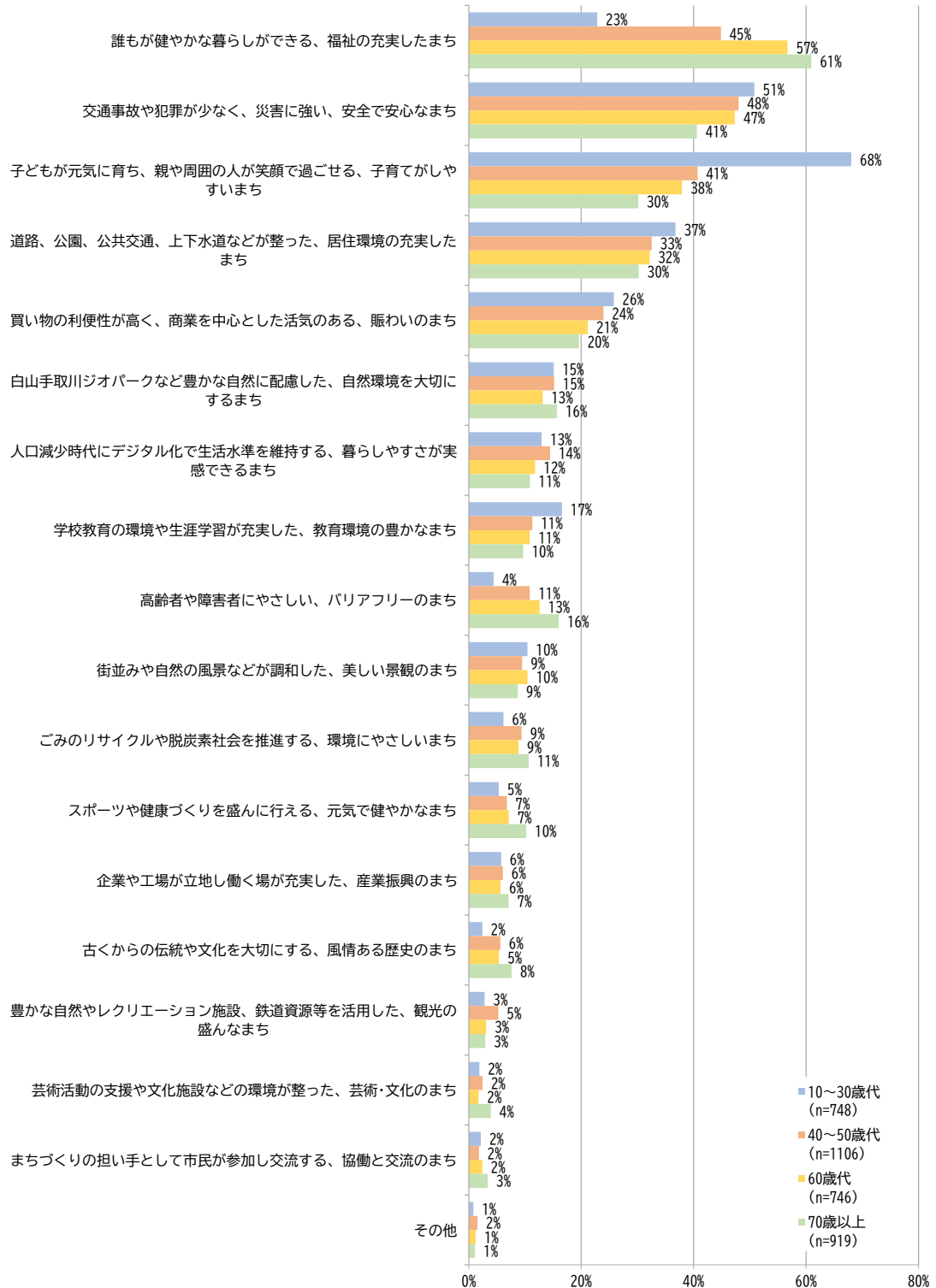
【その他の回答】

その他の将来像（抜粋）
アパートの多いまち
一次産業を基礎とする100年以上続くバランスのとれた都市
高齢者が運転免許を返納しても、それに取って代われる交通手段の町
町の方だけでなく白山ろく方面の活性あるまち
知らない人に対しても優しく挨拶を交わせる明るい人づくり
人口減少に対する取り組みをして過疎化のない町。
⑧まではいなくても、普通に生活するに困らない程度の生活環境の整った町
鉄道の町白山市
人口が減らないように子育てが安心してできる。所得格差の少ない町
災害に強い町づくり
産業復興と農業を大切に、林業の実態を考慮したまち
地域間格差のないまちづくり
山の木や手取川の水を利用し、電気自給自足の市
道路だけでなく歩道も除雪してくれるまち
犬の糞放置やゴミのポイ捨てのない生活環境を維持できるまち
オーガニック農業や自然にやさしい林業の推進
外国人との共存、共栄ができるまち（マイノリティー含む）
地産地消、自給自足で生産者さんを応援するまち
若者が活気あふれる豊かな農村
野生動物保護区のあるまち
他市町村と差別化のあるまち

(n=41)

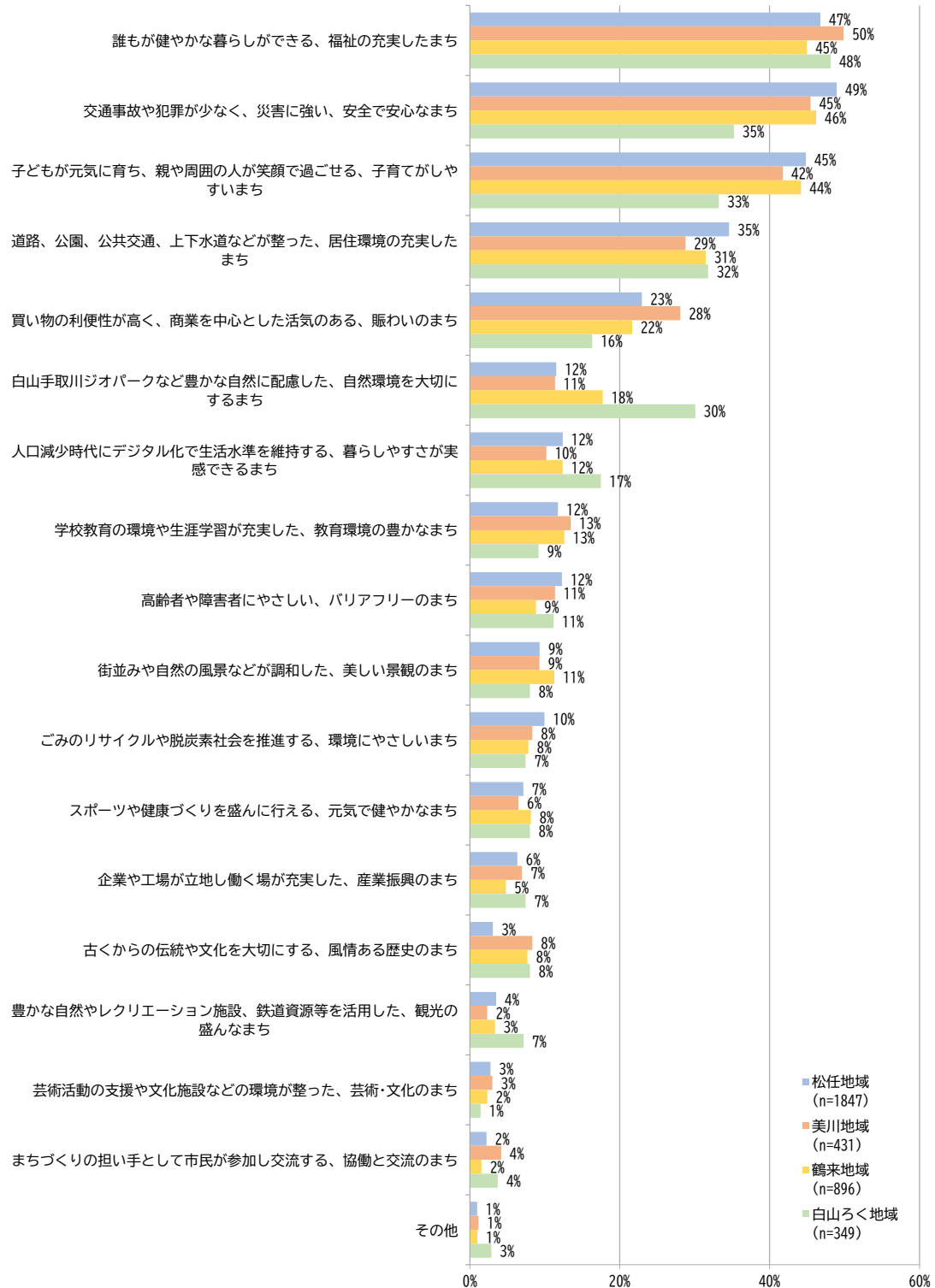
▼クロス集計（年齢別）

・10～30 歳代は「子どもが元気に育ち、親や周囲の人が笑顔で過ごせる、子育てがしやすいまち」が68%で、他の年齢と比べ27ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域は「白山手取川ジオパークなど豊かな自然に配慮した、自然環境を大切にするまち」が30%で、他の地域と比べ12ポイント以上高くなっています。



問 13	まちの将来像を表す言葉（キーワード）
------	--------------------

▽全体集計

・「自然」「大切」「安心」「安全」「人」「豊か」などの言葉が多くみられます。

言葉（キーワード）	出現回数
自然	337
大切	337
安心	271
安全	218
人	200
豊か	193
子ども	127
住みやすい	104
子育て	100
笑顔	97
環境	93
充実	88
暮らす	87
暮らせる	79
元気	78
住みよい	72
優しい	65
住む	64
福祉	64
高齢者	56
生活	52
心	51
市民	47
健やか	40
活気	32
白山	32
便利	32
健康	31
世代	30
美しい	28
調和	25
思いやり	24
過ごせる	23
若者	23
災害	22
生きる	22
未来	22
良い	21
居住	20
幸せ	20
住める	20
山	19

言葉（キーワード）	出現回数
文化	19
明るい	19
海	18
暮らし	18
共生	17
地域	16
利便性	16
老若男女	16
育つ	15
思える	15
年寄り	15
きれい	14
すべて	14
楽しい	14
人々	14
賑わい	14
白山市	14
魅力	14
思う	13
育てる	12
過ごす	12
強い	12
教育	12
交通	12
高い	12
支援	12
感じる	11
共存	11
守る	11
出来る	11
水	11
伝統	11
景観	10
健全	10
集まる	10
住み続けたい	10
住民	10
助け合う	10
声	10
大事	10
歴史	10

(n=2299)

※出現回数が 10 件以上のものを集計

※「わからない」「思いつかない」、単なる要望等の回答は除外して集計

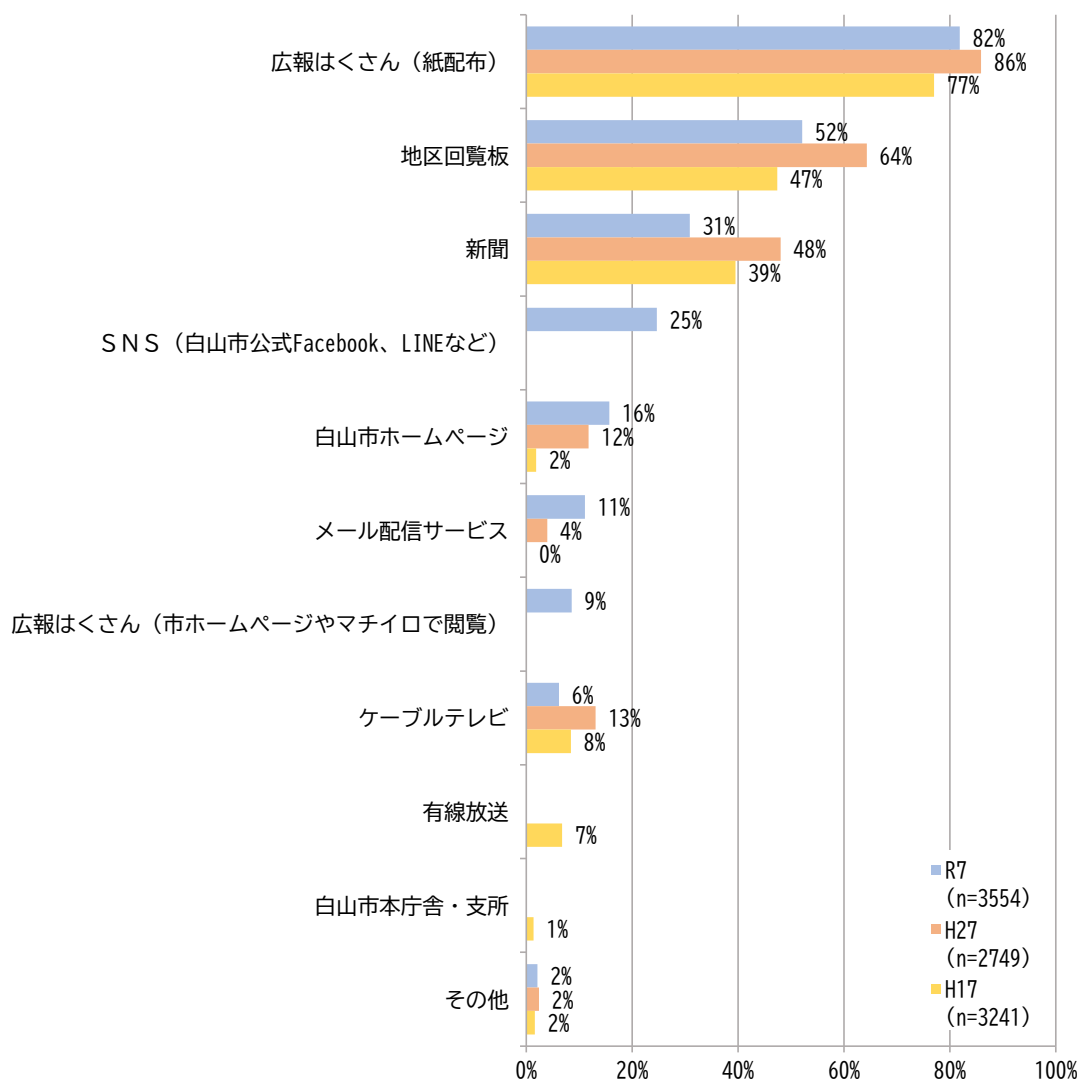
※「子ども」「子供」「こども」など、書式を統一してから処理してる場合もあり

5) 市政や地域活動への住民参加について

問 14 白山市行政情報の入手先（複数回答）

▽全体集計

- ・「広報はくさん（紙配布）」が82%で最も多く、次いで「地区回覧板」が52%、「新聞」が31%となっています。
- ・H27 に比べ「新聞」が17 ポイント低くなっています。



※H17、H27 の調査では「広報はくさん（市ホームページやマチイロで閲覧）」「SNS」、R7、H27 の調査では「有線放送」「白山市本庁舎・支所」の選択肢なし

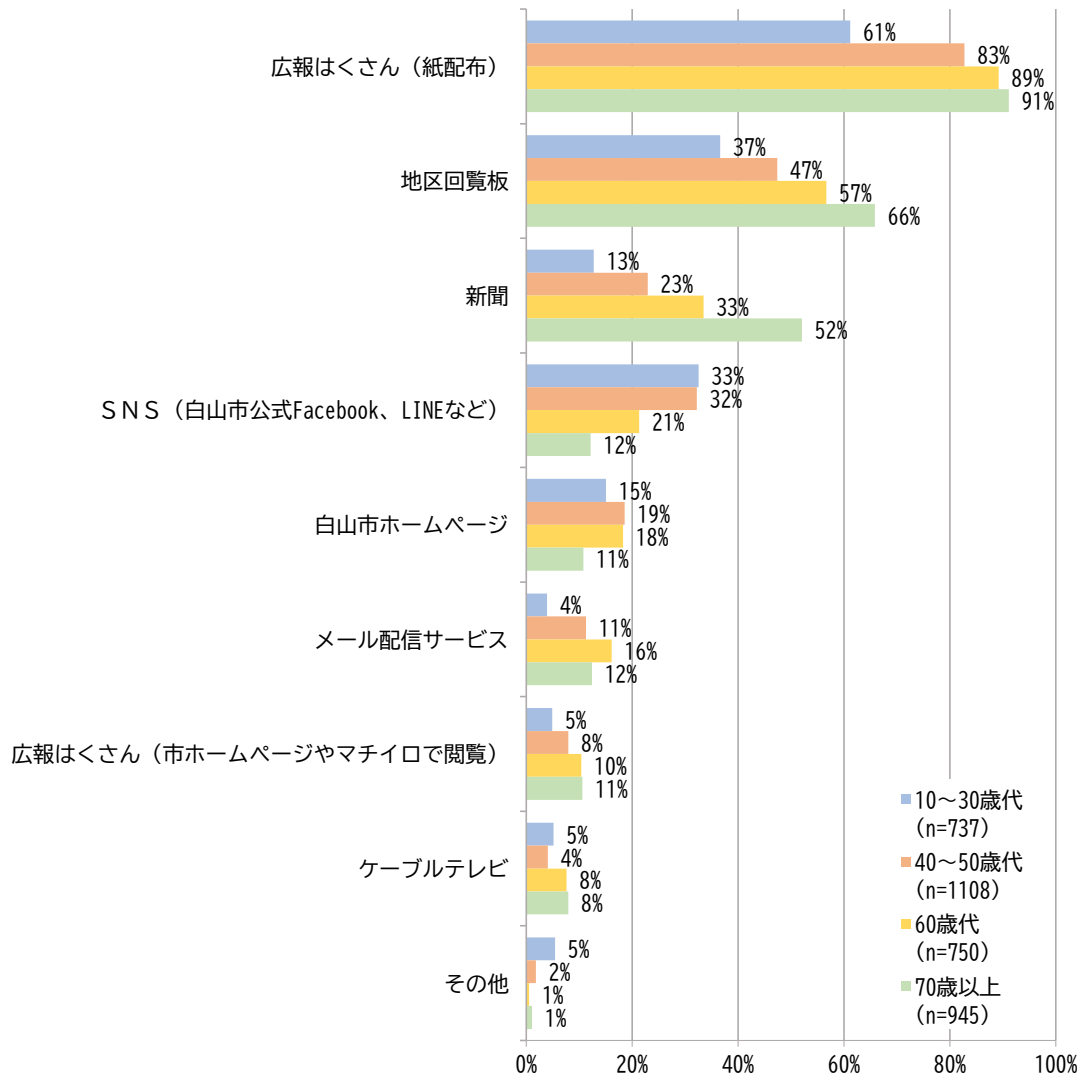
【その他の回答】

分類	回答数	割合
入手していない	40	60%
家族・知人から	7	10%
白山市以外のWEB・SNS	5	7%
テレビ	3	4%
わからない	3	4%
防災行政無線	2	3%
その他	7	10%

(n=67)

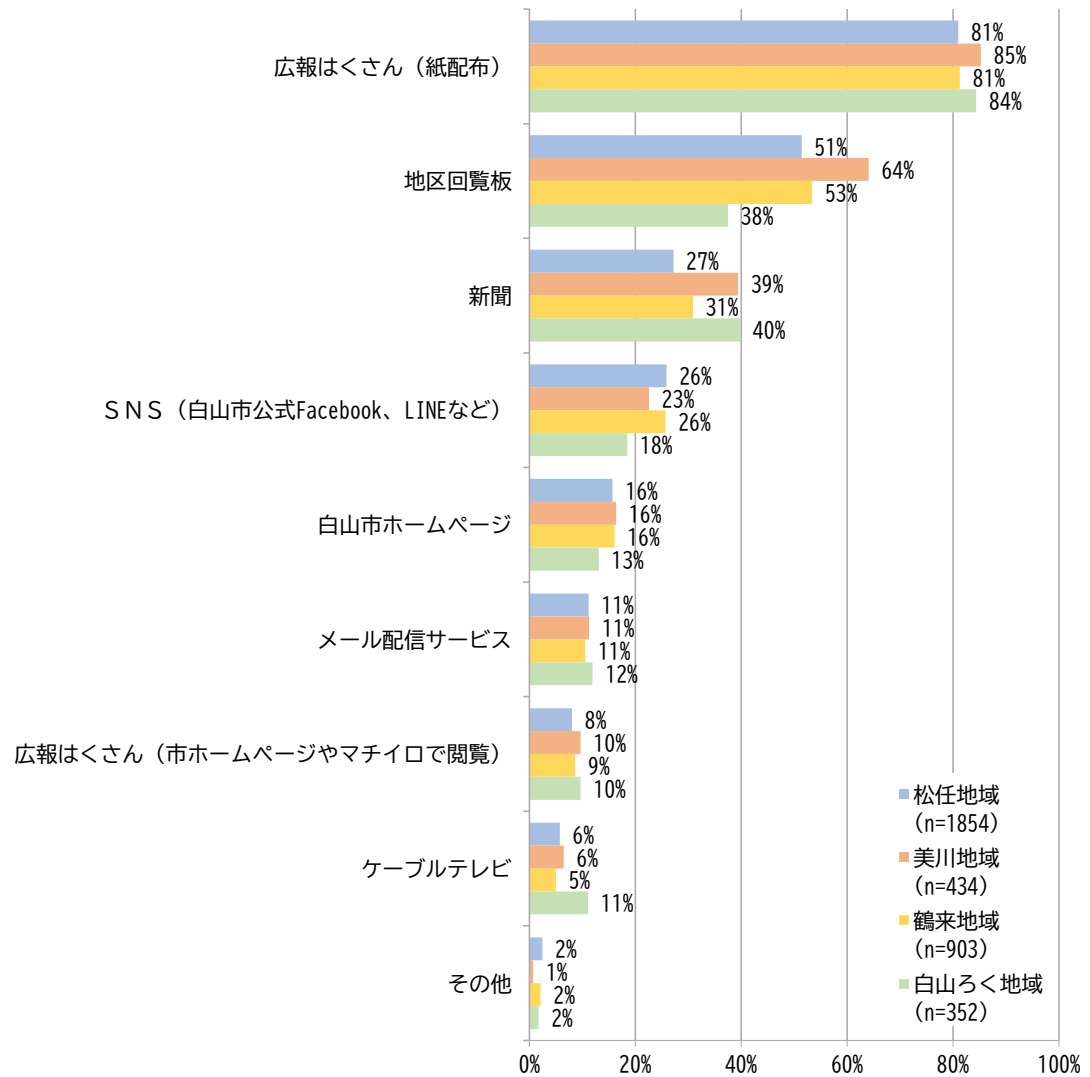
▼クロス集計（年齢別）

- ・10～30 歳代では「広報はくさん（紙配布）」「地区回覧板」「新聞」の割合が他の年齢に比べ低くなっています。
- ・70 歳以上では「新聞」が 52%で、他の年齢と比べ 19 ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

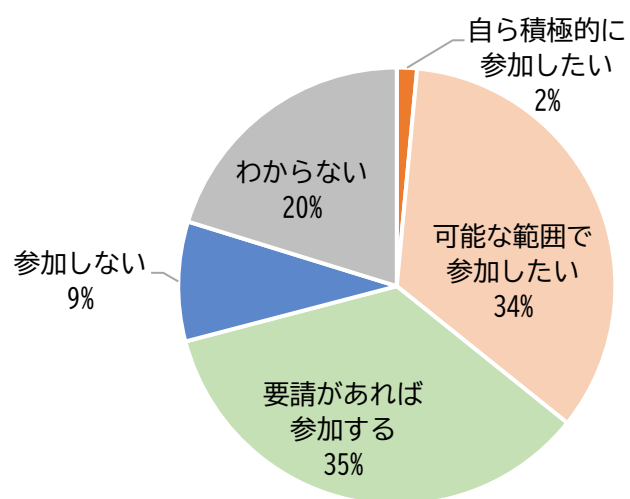
- ・いずれの地域も「広報はくさん（紙配布）」の割合が最も高くなっています。
- ・白山ろく地域では「地区回覧板」が38%で、他の地域に比べ13ポイント以上低くなっています。



問 15 まちづくりや地域活動への参加意向

▽全体集計

・「要請があれば参加する」が 35%で最も多く、次いで「可能な範囲で参加したい」が 34%、「わからない」が 20%となっています。

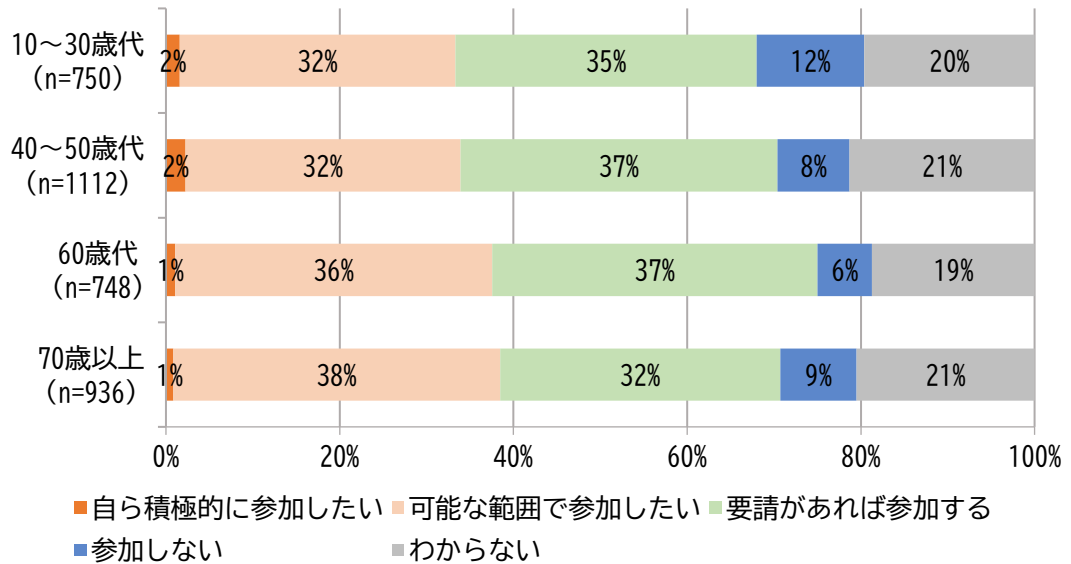


(n=3560)

※H17、H27 の調査では設問なし

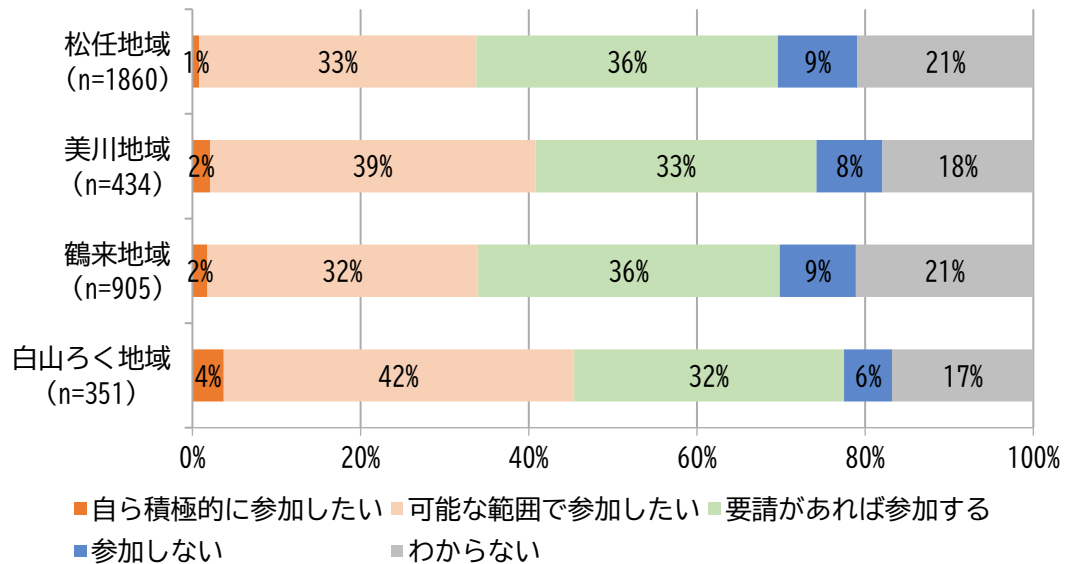
▼クロス集計（年齢別）

・いずれの年齢も大きな違いはみられません。



▼クロス集計（地域別）

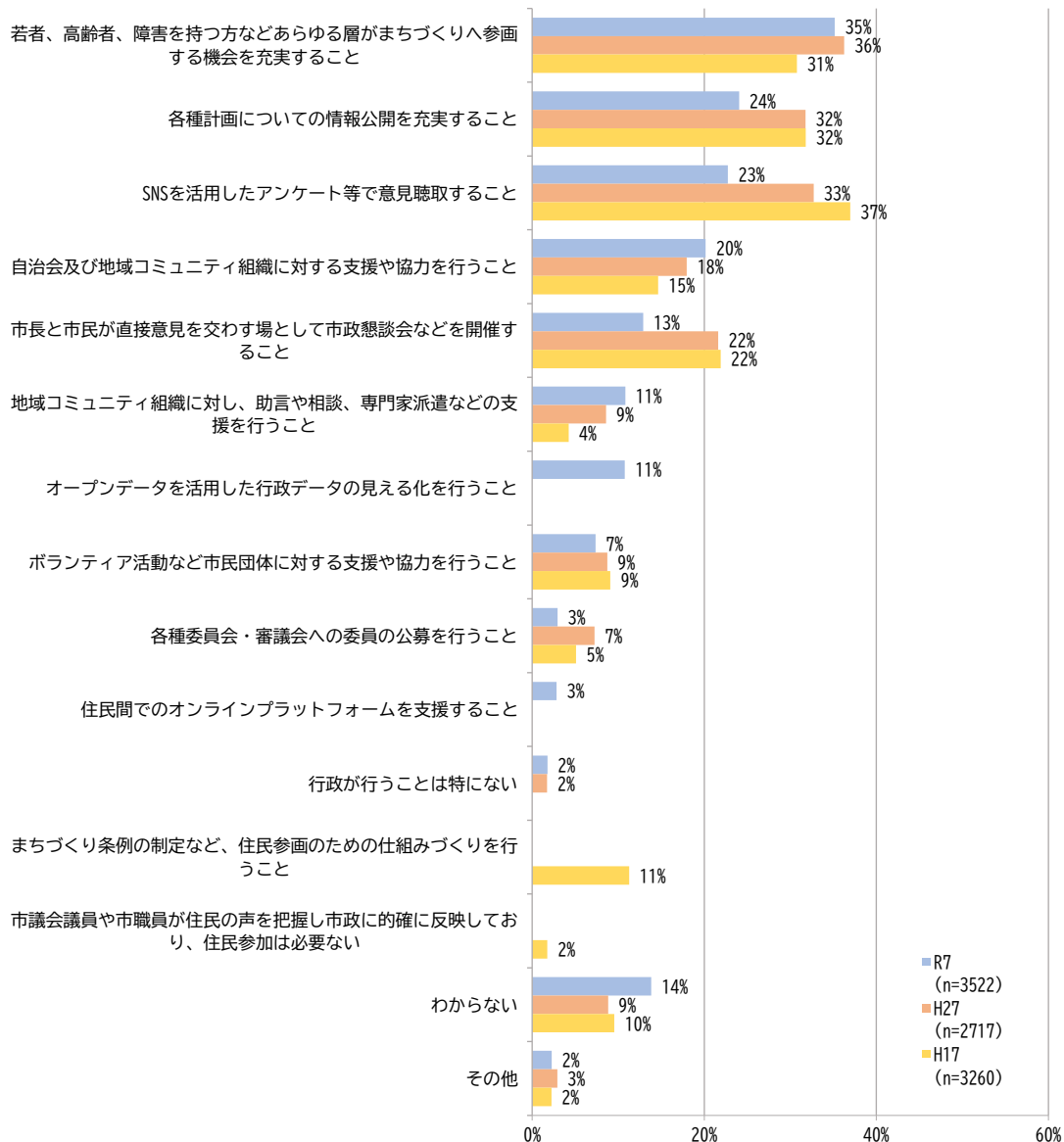
・いずれの地区も大きな違いはみられません。



問 16 市政への住民参加の活性化のために必要なこと（複数回答）

▽全体集計

- ・「若者、高齢者、障害を持つ方などあらゆる層がまちづくりへ参画する機会を充実すること」が 35%で最も多く、次いで「各種計画についての情報公開を充実すること」が 24%、「SNS を活用したアンケート等で意見聴取すること」が 23%となっています。
- ・H27 と比べ「SNS を活用したアンケート等で意見聴取すること」が 10 ポイント低くなっています。



※H27、R7 の調査には「まちづくり条例の制定など、住民参画のための仕組みづくりを行うこと」「市議会議員や市職員が住民の声を把握し市政に的確に反映しており、住民参加は必要ない」、H17 の調査には「行政が行うことは特にない」の選択肢なし

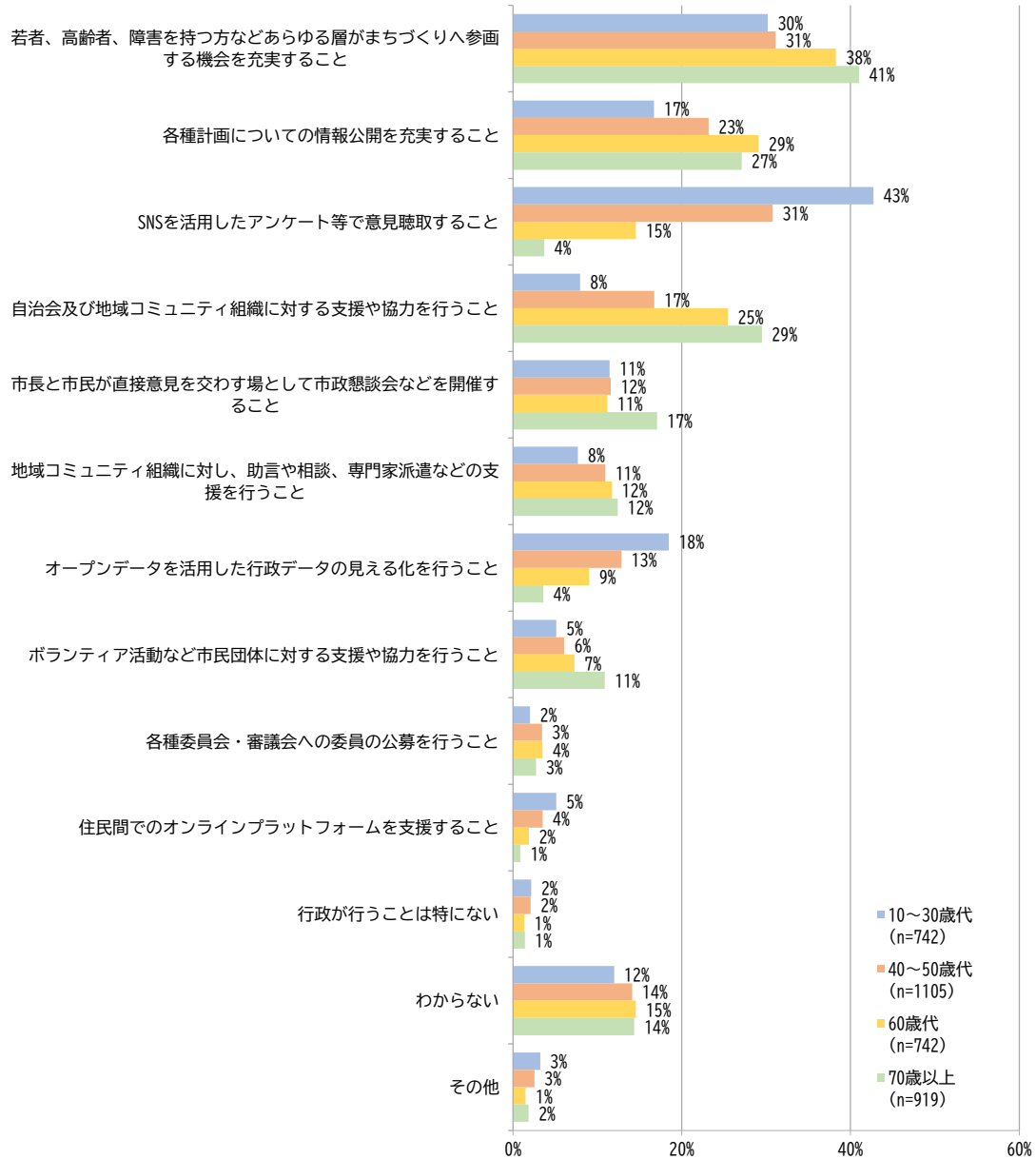
【その他の回答】

分類	回答数	割合
情報発信の工夫	11	15%
活性化する必要性がわからない	6	8%
地域活動の負担軽減・見直し	5	7%
参加者へのインセンティブの考慮	5	7%
シビックプライドの醸成	5	7%
住民が参加したいと思う企画の提案	4	5%
行事等の拡大	3	4%
地域行事への市職員の参加	3	4%
自治会・地域活動の負担軽減	3	4%
著名人等と呼び市政や地域活動の啓蒙を図る	2	3%
市政懇談会は必要ない	2	3%
参加しやすい環境づくり	2	3%
全ての取組が必要	2	3%
その他	22	29%

(n=75)

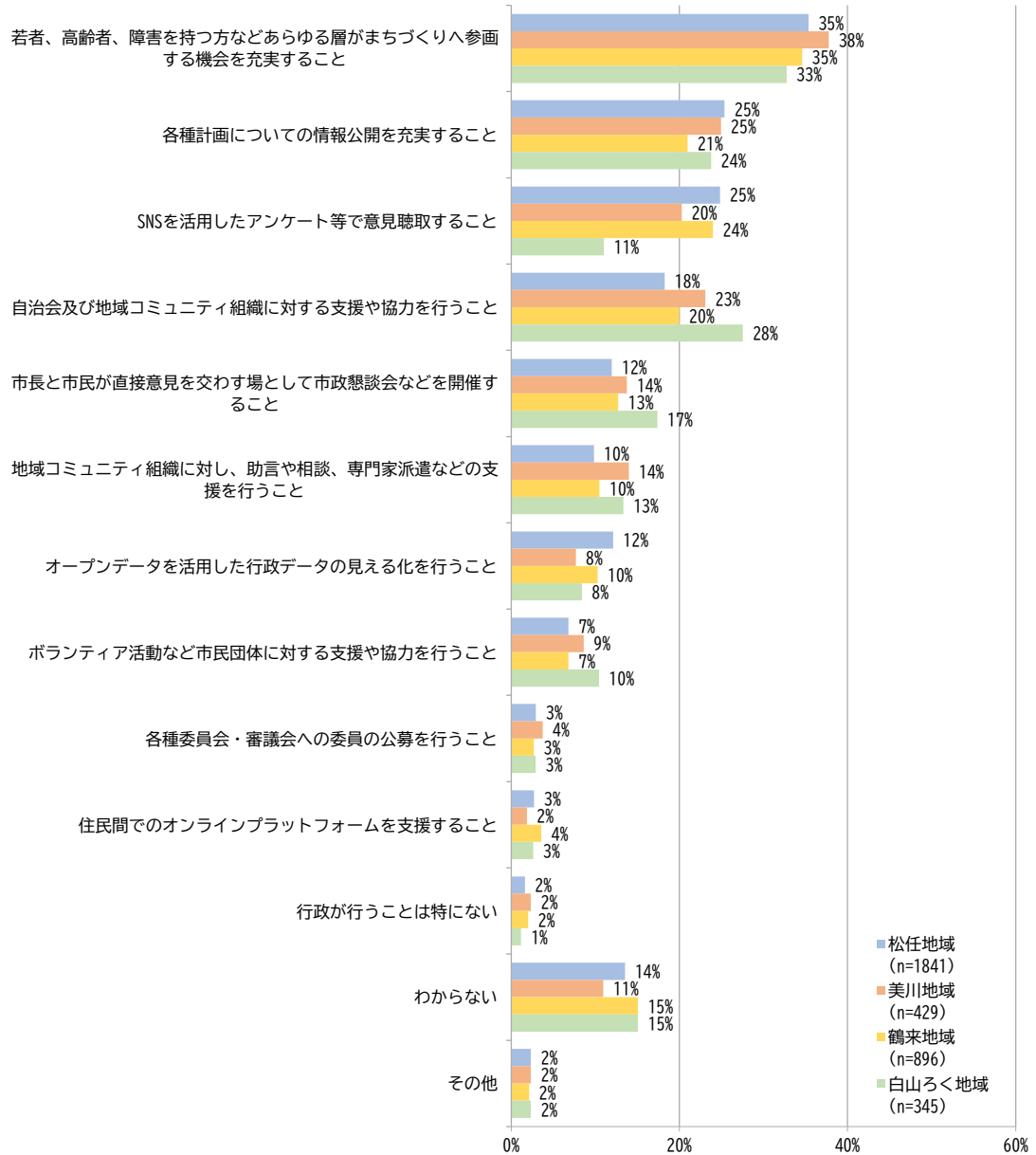
▼クロス集計（年齢別）

・10～30 歳代では「SNS を活用したアンケート等で意見聴取すること」が43%で、他の年代と比べ12ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「SNS を活用したアンケート等で意見聴取すること」が11%で、他の地域に比べ9ポイント以上低くなっています。

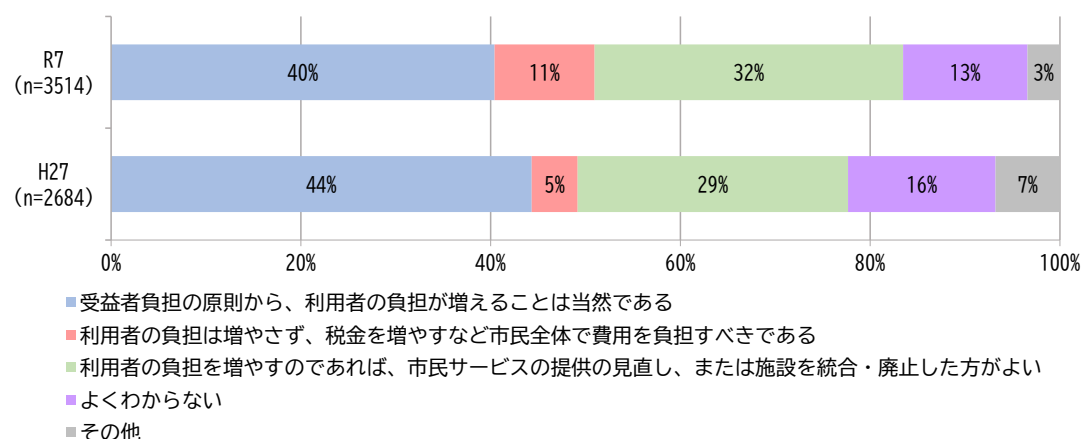


6) 公共施設の維持について

問 17 公共施設の受益者負担についての考え

▽全体集計

- ・「受益者負担の原則から、利用者の負担が増えることは当然である」が40%で最も多く、次いで「利用者の負担を増やすのであれば、市民サービスの提供の見直し、または施設を統合・廃止した方がよい」が32%、「よくわからない」が13%となっています。
- ・H27 と比べ「利用者の負担は増やさず、税金を増やすなど市民全体で費用を負担すべきである」が6ポイント高くなっています。



※H17の調査では設問なし

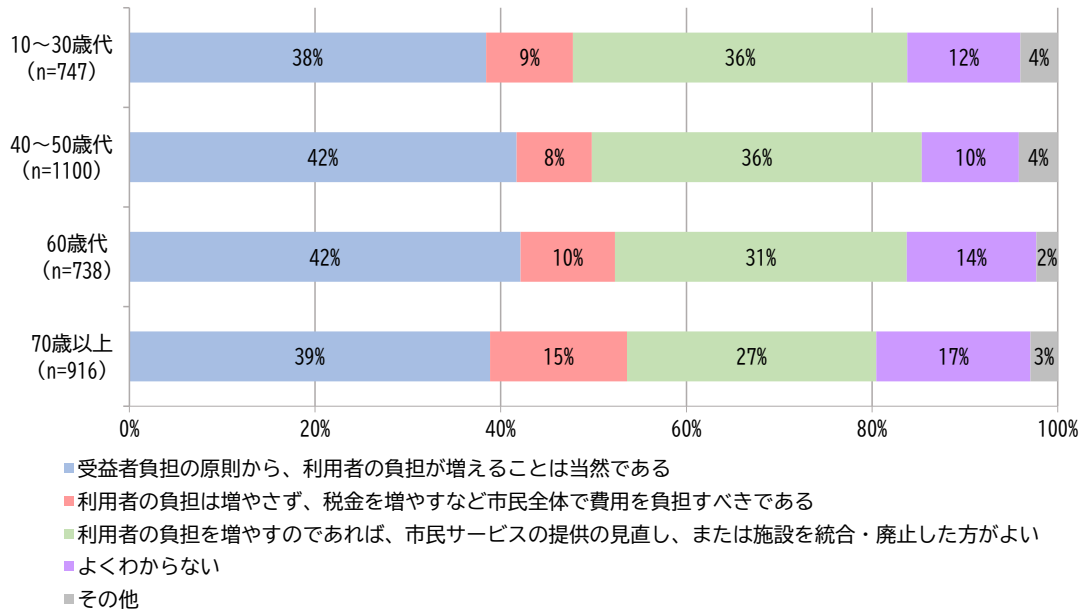
【その他の回答】

分類	回答数	割合
財源・市民サービスの見直し	27	23%
ケースバイケース	17	14%
利用者が少ない施設の統廃合	6	5%
国や県に支援を求める	5	4%
負担増は弱者への配慮もしてほしい	4	3%
経営努力をしていない	4	3%
現状を維持してほしい	4	3%
市民の意見をよく聞く	4	3%
利用者の負担も増やし、税金も増やす	3	3%
利用者を増やすことを考える	3	3%
ある程度の負担増額はやむを得ない	3	3%
議員数の削減	2	2%
利用しやすい金額設定の検討	2	2%
市民にきちんと説明する	3	3%
デジタル化の推進	2	2%
税金も利用者負担も増えない、何かいい方法は無いのか	2	2%
その他	28	24%

(n=119)

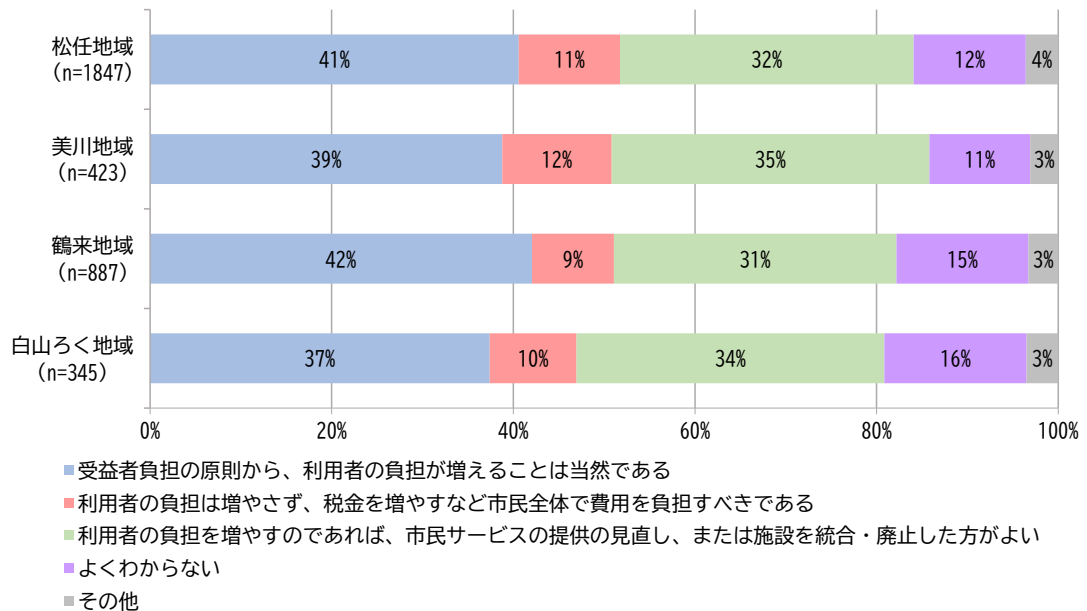
▼クロス集計（年齢別）

・いずれの年齢も大きな違いはみられません。



▼クロス集計（地域別）

・いずれの地域も大きな違いはみられません。

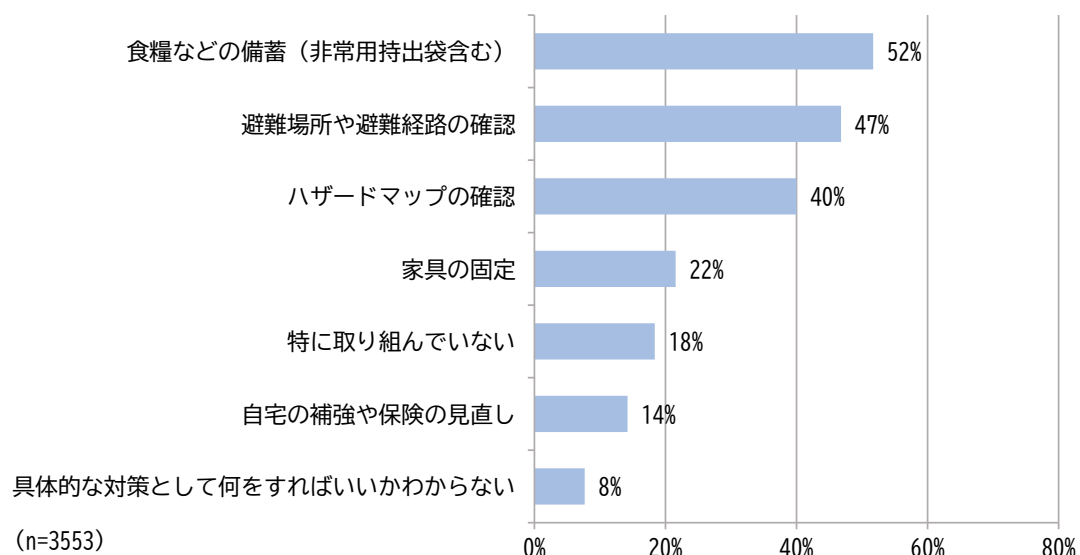


7) 防災について

問 18 個人や家庭での防災の取組（複数回答）

▽全体集計

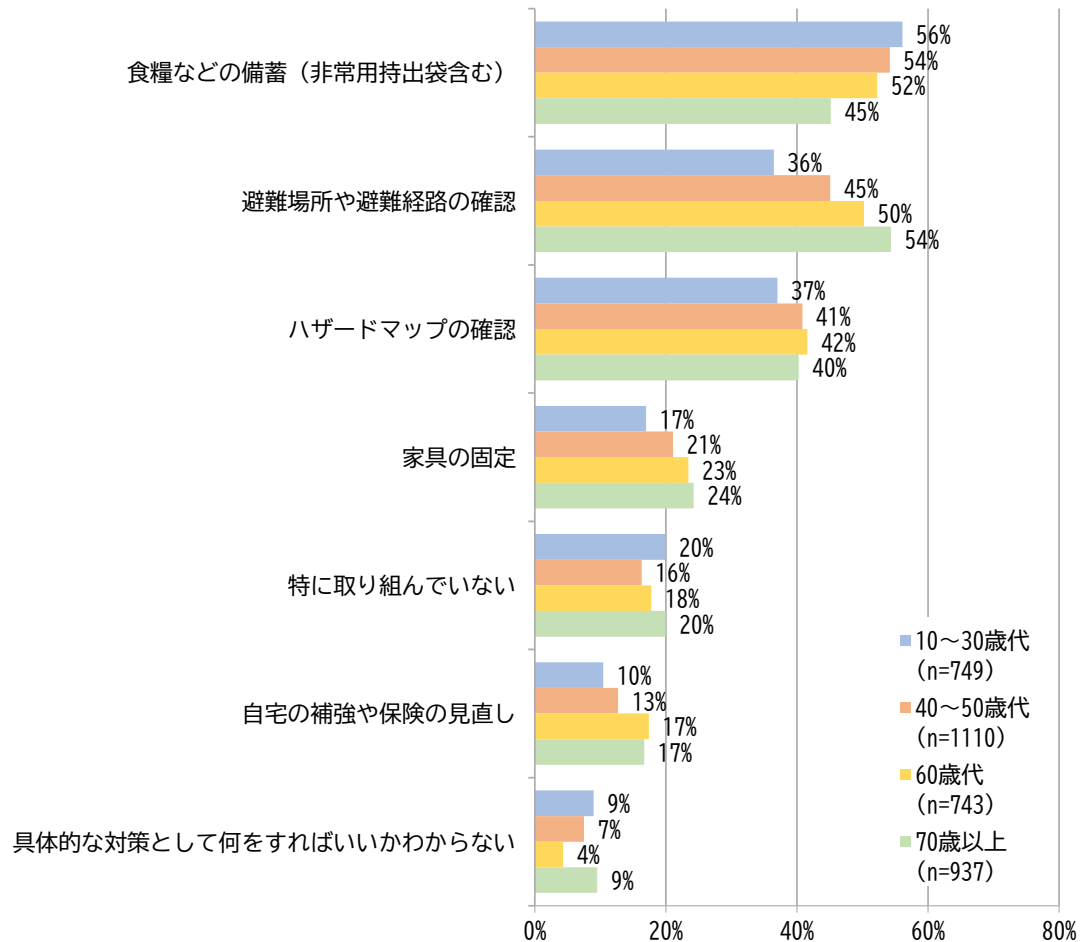
・「食糧などの備蓄（非常用持出袋含む）」が 52%で最も多く、次いで「避難場所や避難経路の確認」が 47%、「ハザードマップの確認」が 40%となっています。



※H17、H27 の調査では設問なし

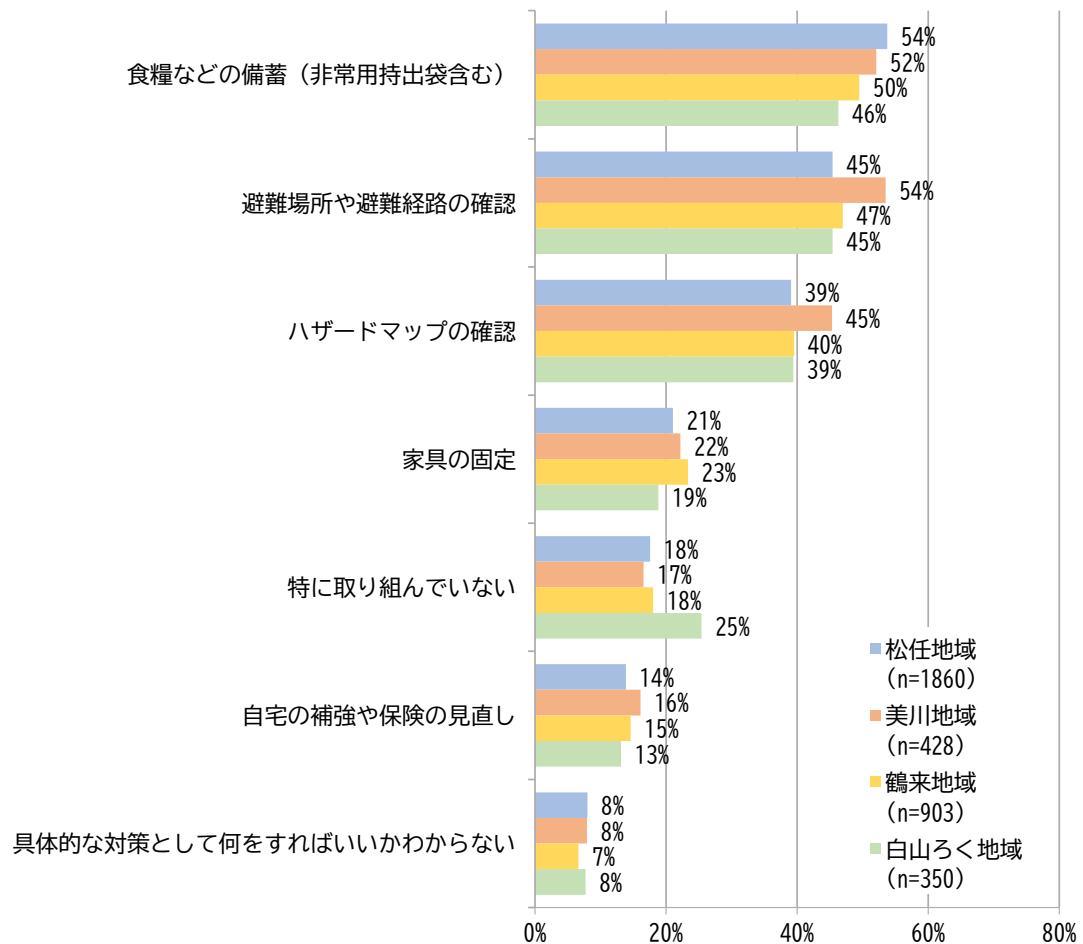
▼クロス集計（年齢別）

・10～30 歳代では「避難場所や避難経路の確認」が36%で、他の年齢と比べ9ポイント以上低くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・美川地域では「避難場所や避難経路の確認」が54%で、他の地域に比べ9ポイント以上高くなっています。

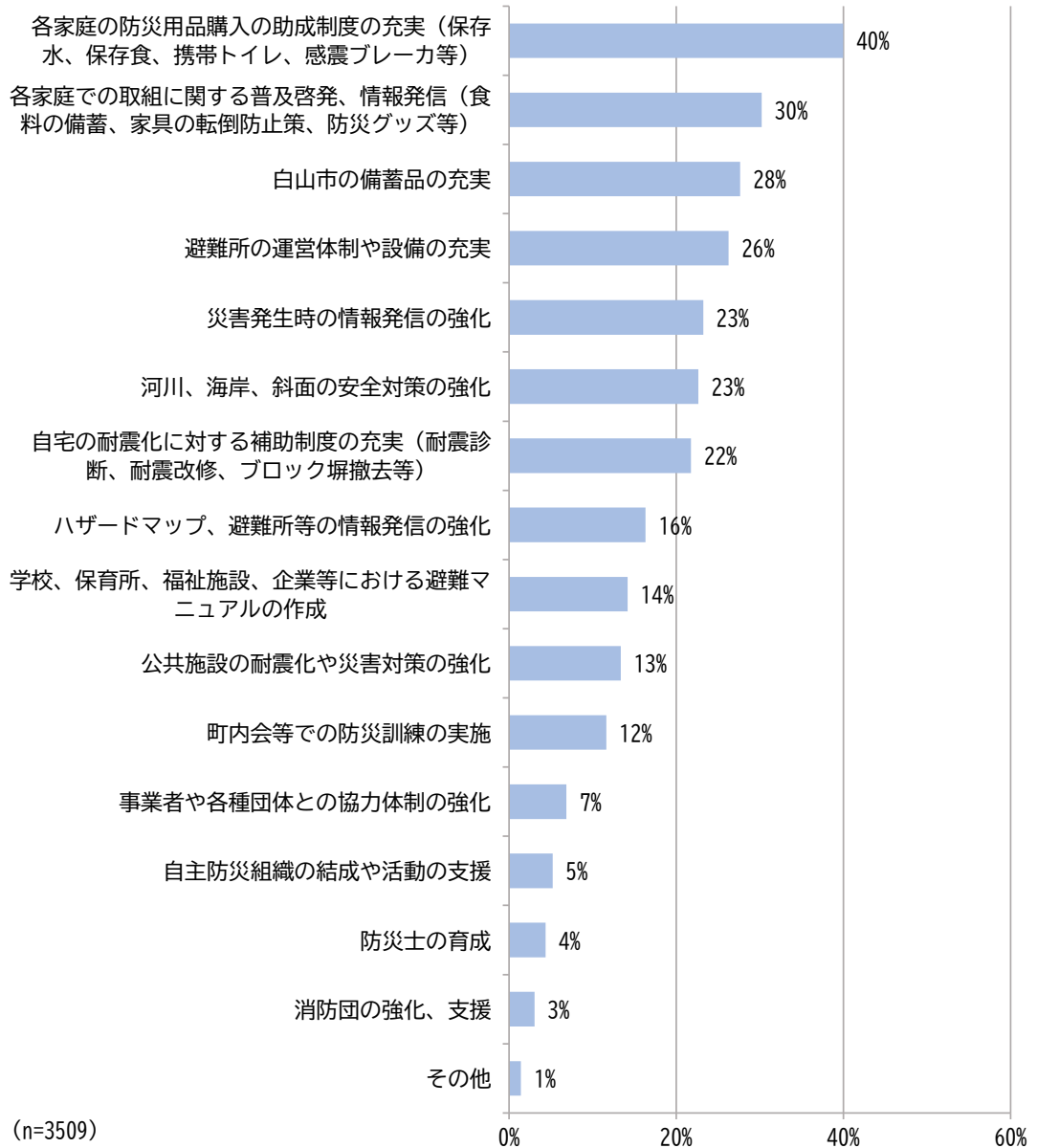


問 19

特に推進すべき防災・減災対策（複数回答）

▽全体集計

・「各家庭の防災用品購入の助成制度の充実（保存水、保存食、携帯トイレ、感震ブレーカ等）」が40%で最も多く、次いで「各家庭での取組に関する普及啓発、情報発信（食料の備蓄、家具の転倒防止策、防災グッズ等）」が30%、「白山市の備蓄品の充実」が28%となっています。



※H17、H27 の調査では設問なし

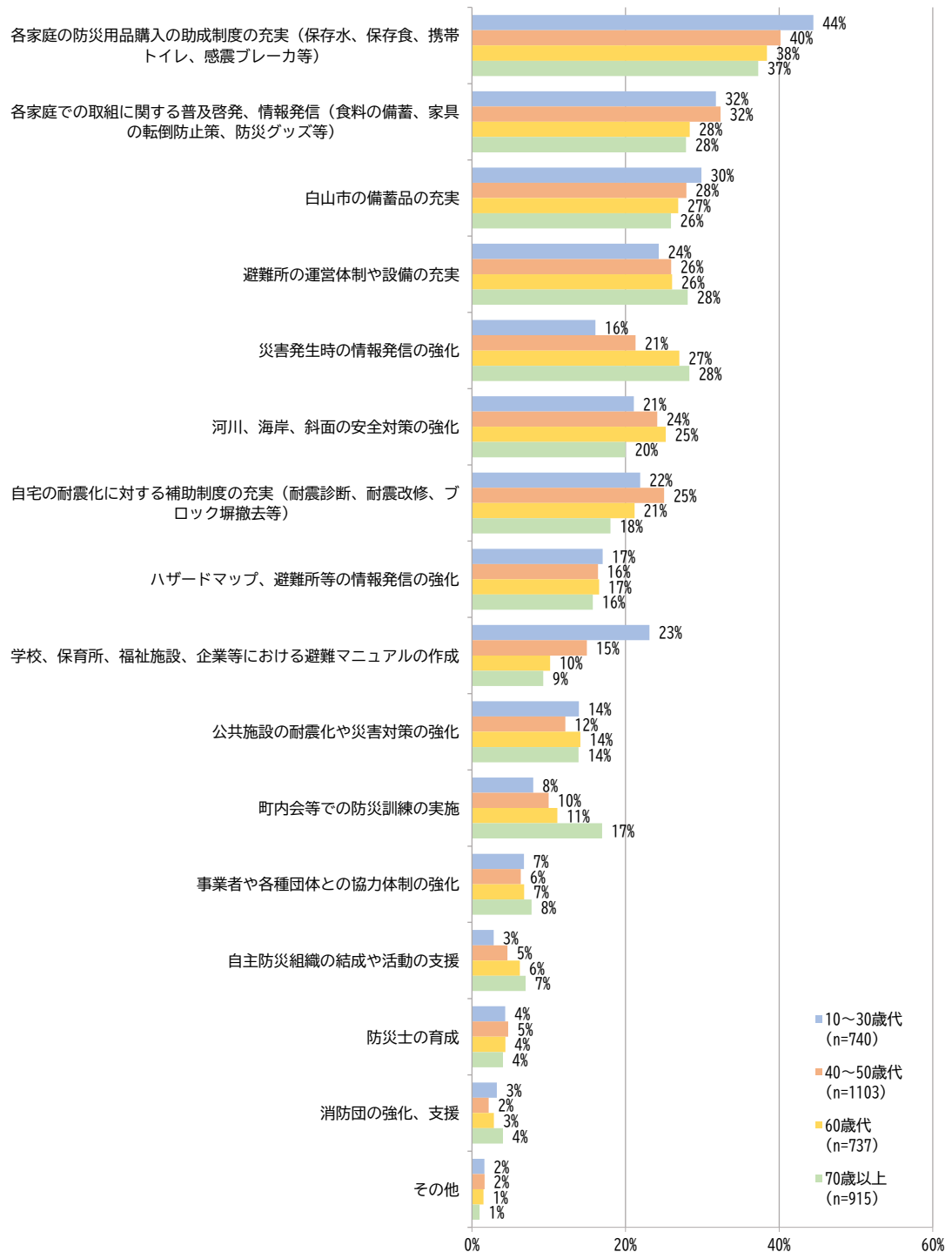
【その他の回答】

分類	回答数	割合
全ての取組が大事	4	8%
わからない	4	8%
災害発生時のペット用の対応	3	6%
災害イベントの実施	3	6%
空き家の解体	3	6%
自助の意識を高める取組	3	6%
インフラの整備	2	4%
津波避難施設の建設	2	4%
津波発生時の避難場所の見直し	2	4%
過去の災害から学び活かすこと	2	4%
各家庭で確実に備蓄できるよう備えの強化	2	4%
その他	20	40%

(n=50)

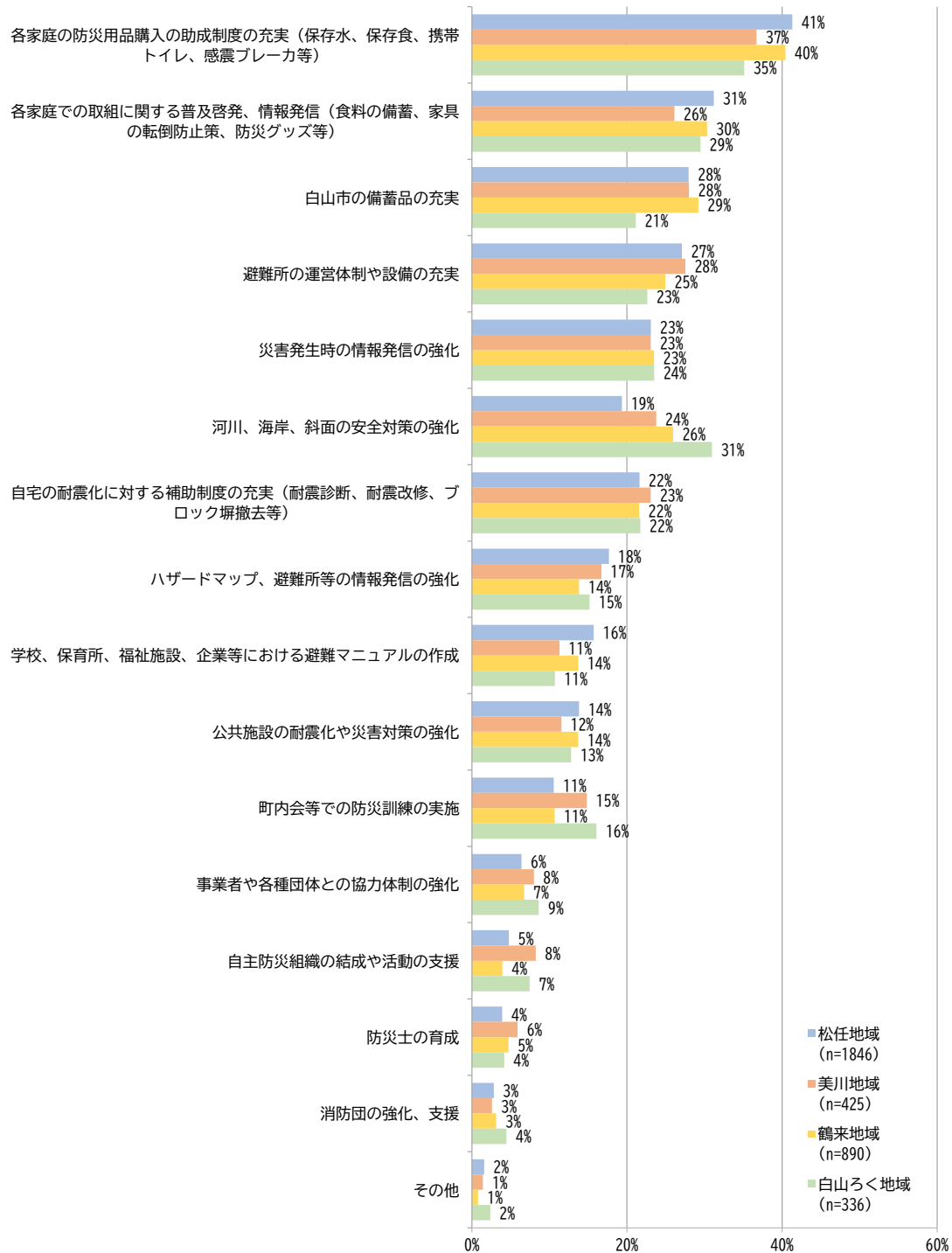
▼クロス集計（年齢別）

・10～30 歳代では「学校、保育所、福祉施設、企業等における避難マニュアルの作成」が23%で、他の年齢と比べ8ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「白山市の備蓄品の充実」が21%で、他の地域に比べ7ポイント以上低くなっています。

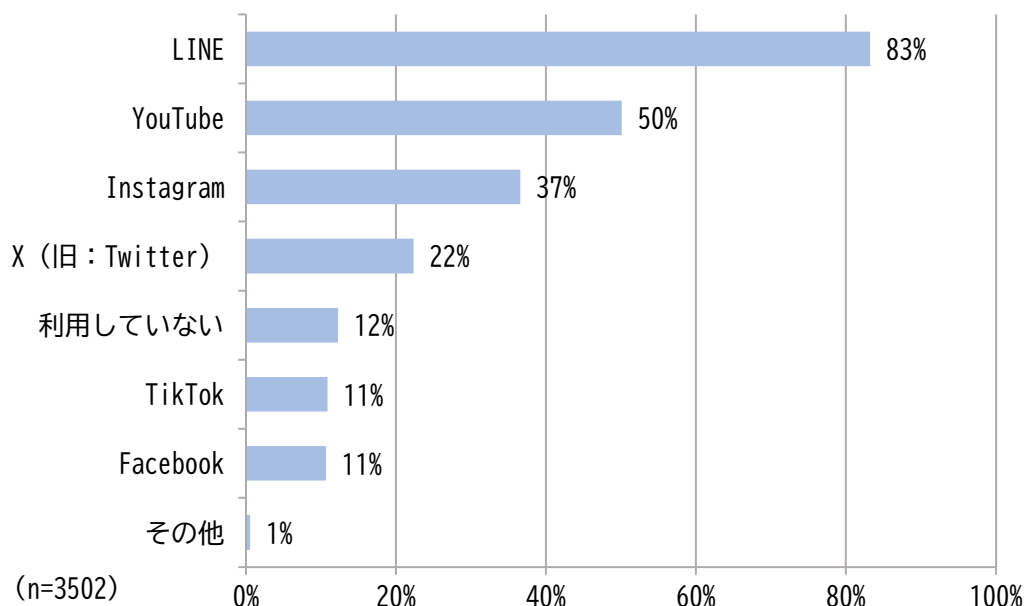


8) デジタルの活用について

問 20 主に利用している SNS（複数回答）

▽全体集計

・「LINE」が83%で最も多く、次いで「YouTube」が50%、「Instagram」が37%となっています。



※H17、H27 の調査では設問なし

【その他の回答】

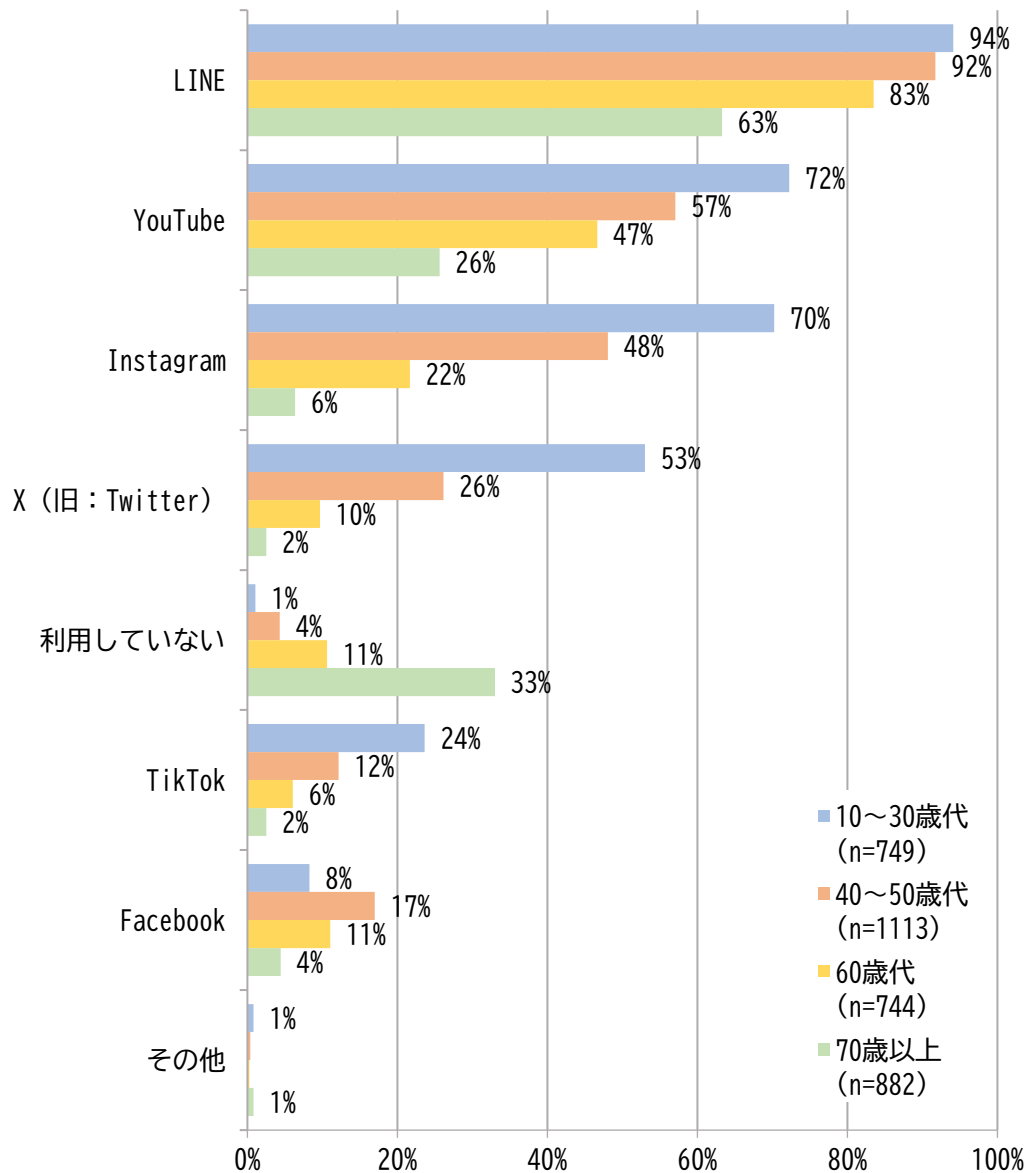
分類	回答数	割合
threads	3	33%
ニコニコ	1	11%
Signal	1	11%
Bluesky	1	11%
Twitch	1	11%
Google	1	11%
Be Real	1	11%
mixiz	1	11%

(n=9)

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

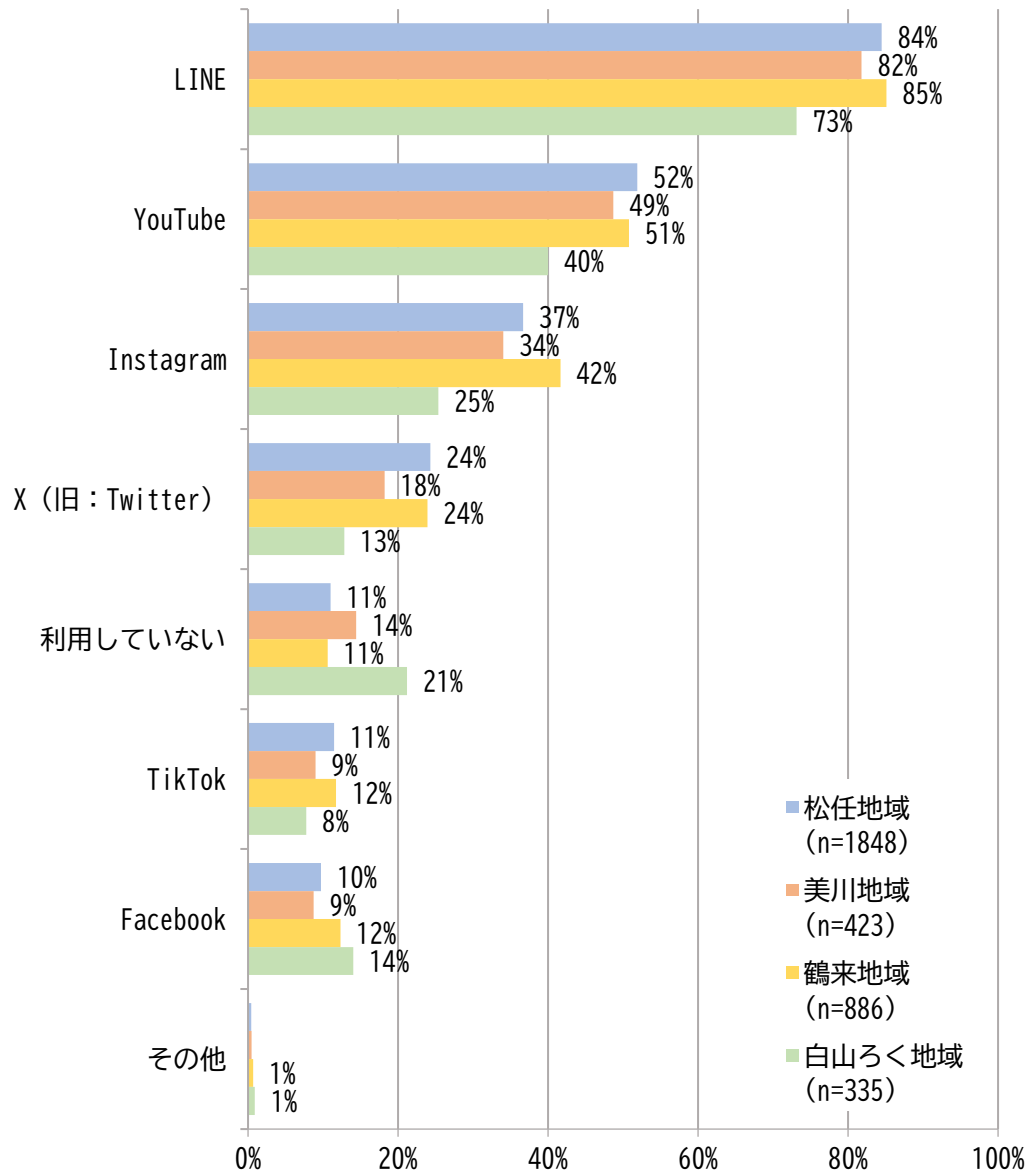
▼クロス集計（年齢別）

- ・10～30 歳代では、「YouTube」「Instagram」「X（旧：Twitter）」の割合が他の年齢に比べ高くなっています。
- ・70 歳以上では、「利用していない」が33%で、他の年齢に比べ22 ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

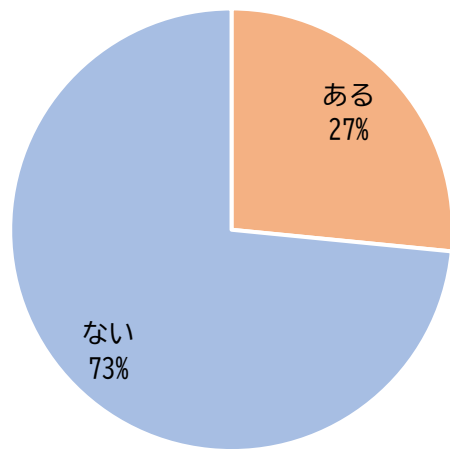
・白山ろく地域では他の地域と比べ SNS の利用が低い傾向がみられます。



問 21	電子申請サービスの利用有無
------	---------------

▽全体集計

・「ない」が73%、「ある」が27%となっています。

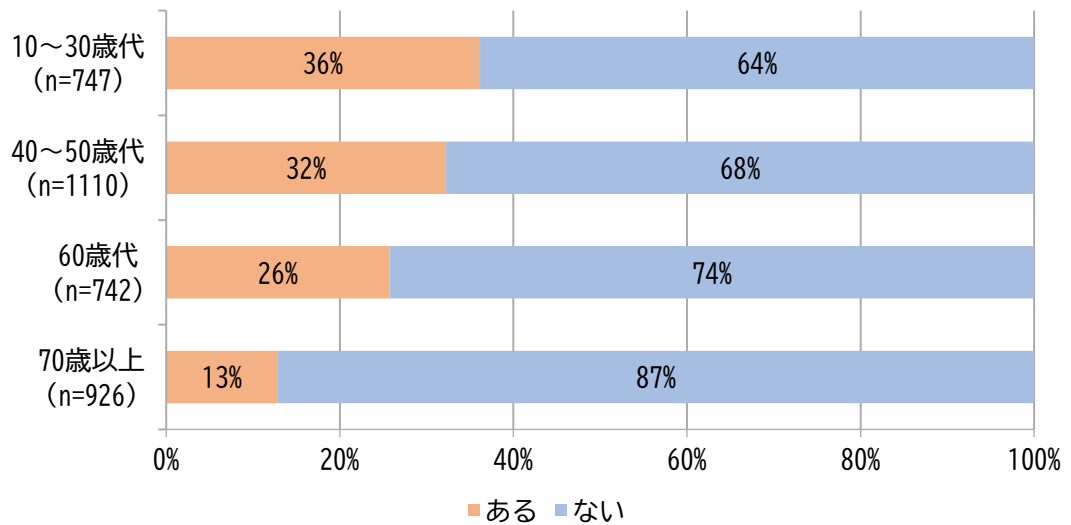


(n=3539)

※H17、H27 の調査では設問なし

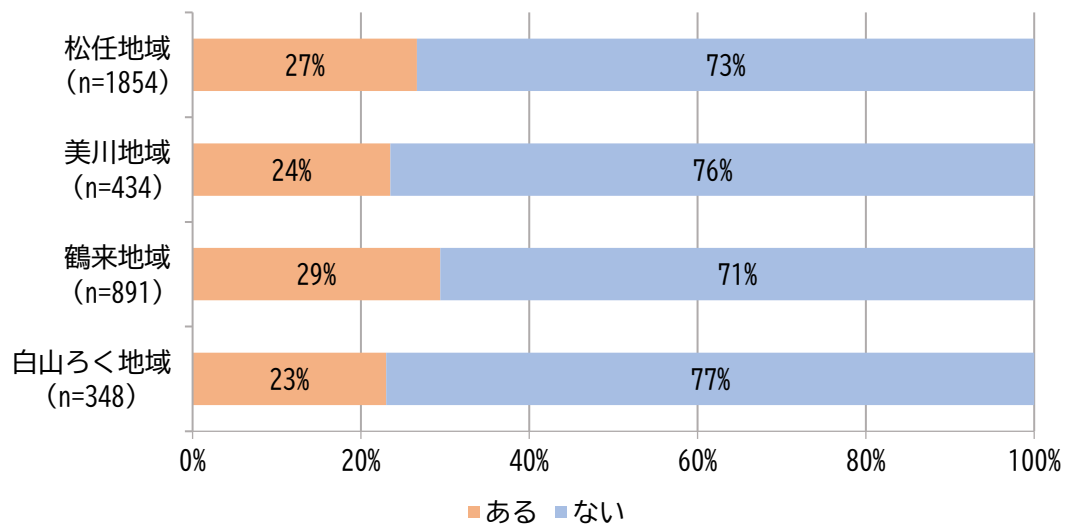
▼クロス集計（年齢別）

・年齢が上がるにつれて「ない」の割合が高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

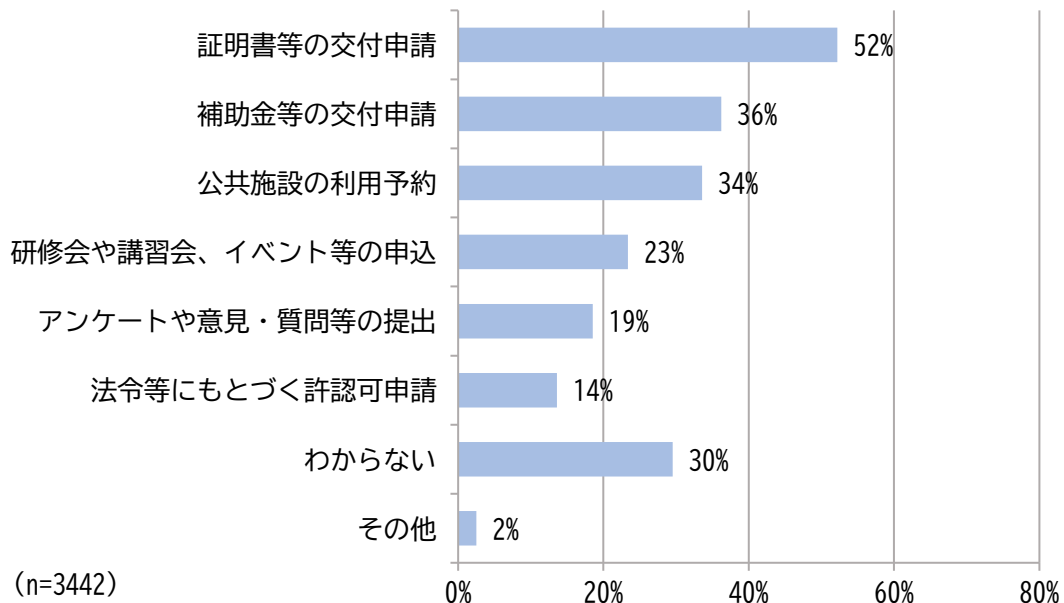
・いずれの地域も大きな違いはみられません。



問 22 電子申請サービスで利用したい手続き（複数回答）

▽全体集計

・「証明書等の交付申請」が 52%で最も多く、次いで「補助金等の交付申請」が 36%、「公共施設の利用予約」が 34%となっています。



※H17、H27 の調査では設問なし

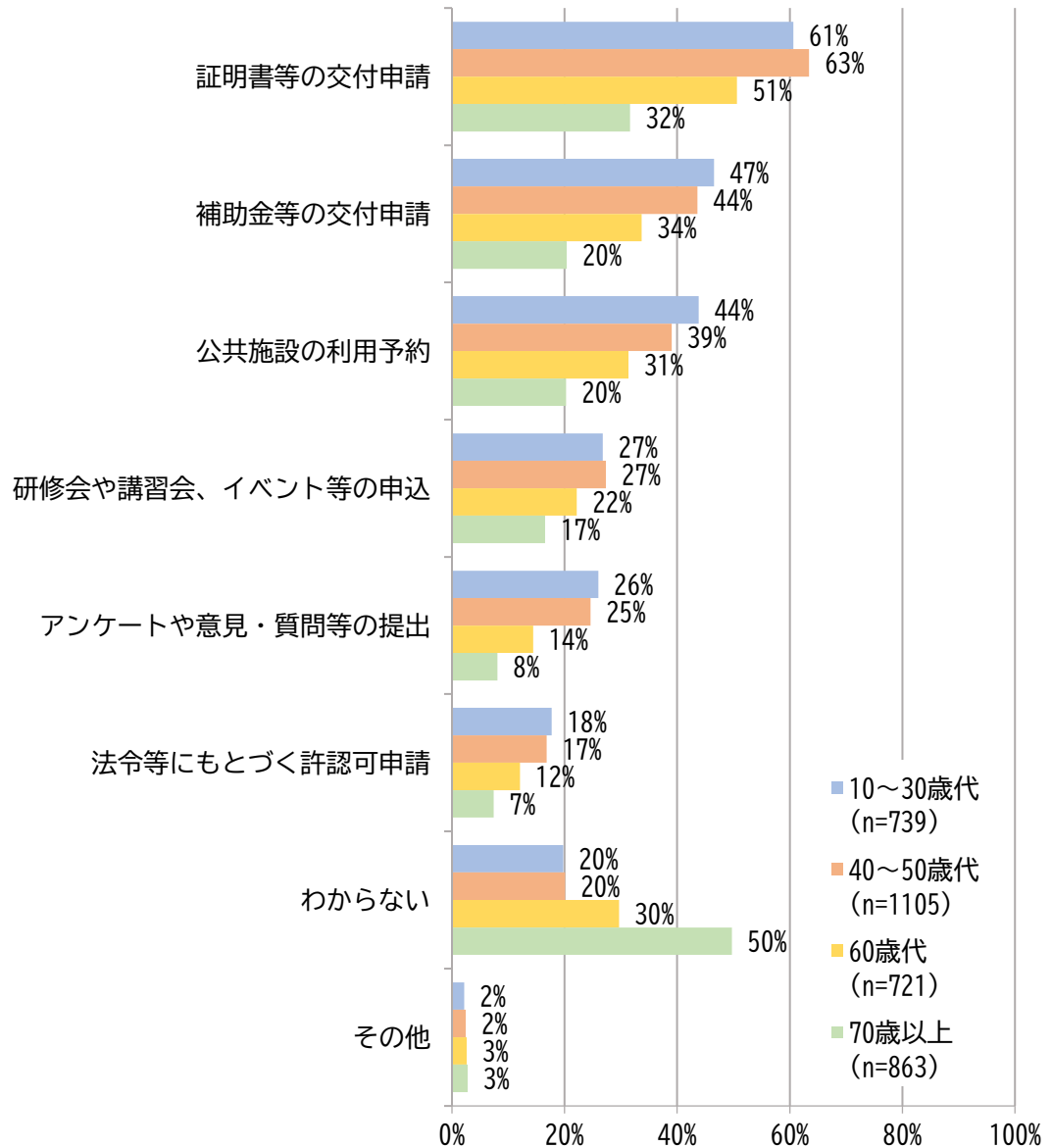
【その他の回答】

分類	回答数	割合
市に関する各種手続き全て	11	15%
特になし	9	12%
選挙	5	7%
回覧板の電子化	5	7%
高齢者には難しい	4	5%
出来ない人の対応をちゃんとしてほしい	4	5%
操作がわからない	4	5%
利用しない	4	5%
現状のままでよい	3	4%
必要ない	3	4%
その他	21	29%

(n=73)

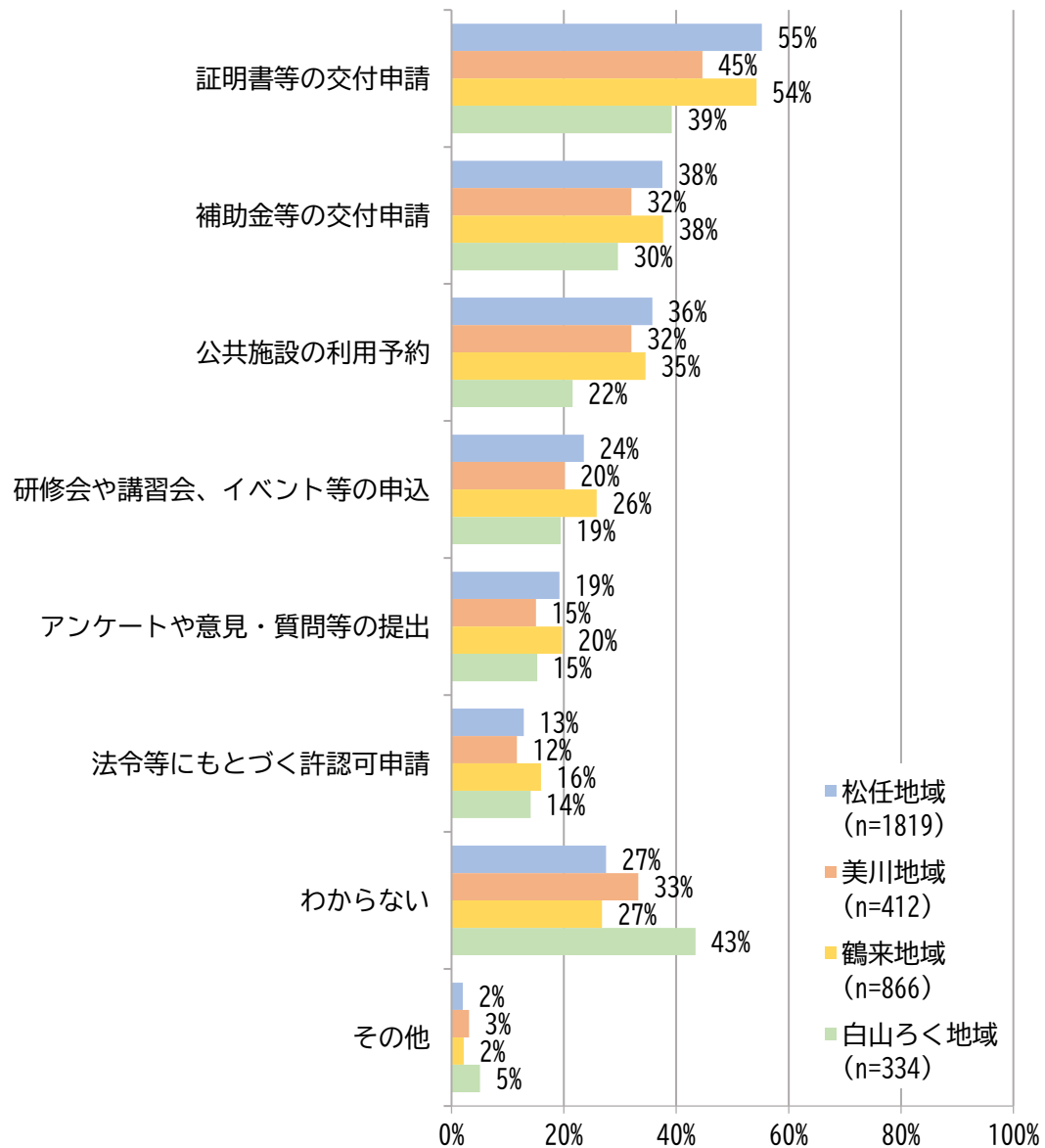
▼クロス集計（年齢別）

・70 歳以上では「わからない」が 50%で、他の年齢に比べ 20 ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

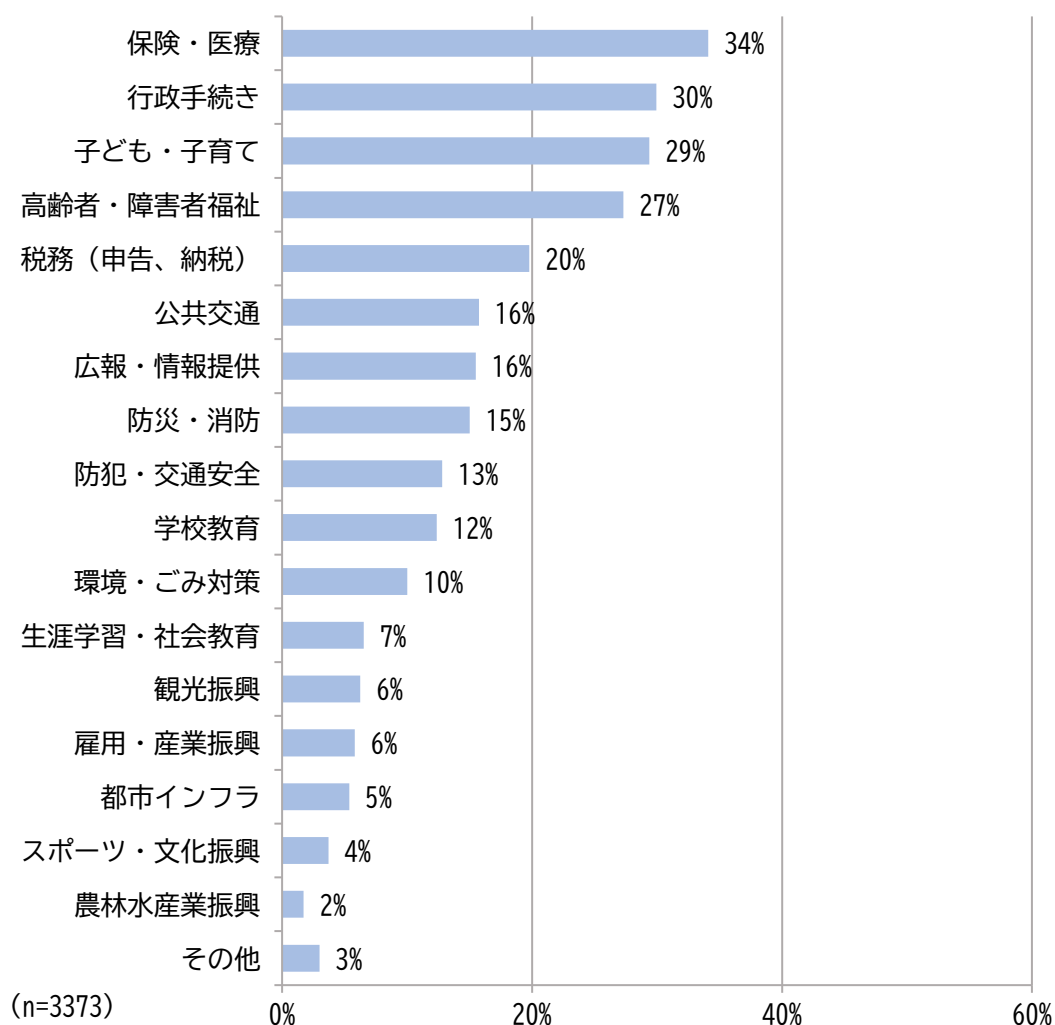
・白山ろく地域では「わからない」が43%で、他の地域に比べ10ポイント以上高くなっています。



問 23 デジタル化が進むことを希望する分野（複数回答）

▽全体集計

・「保険・医療」が34%で最も多く、次いで「行政手続き」が30%、「子ども・子育て」が29%となっています。



※H17、H27 の調査では設問なし

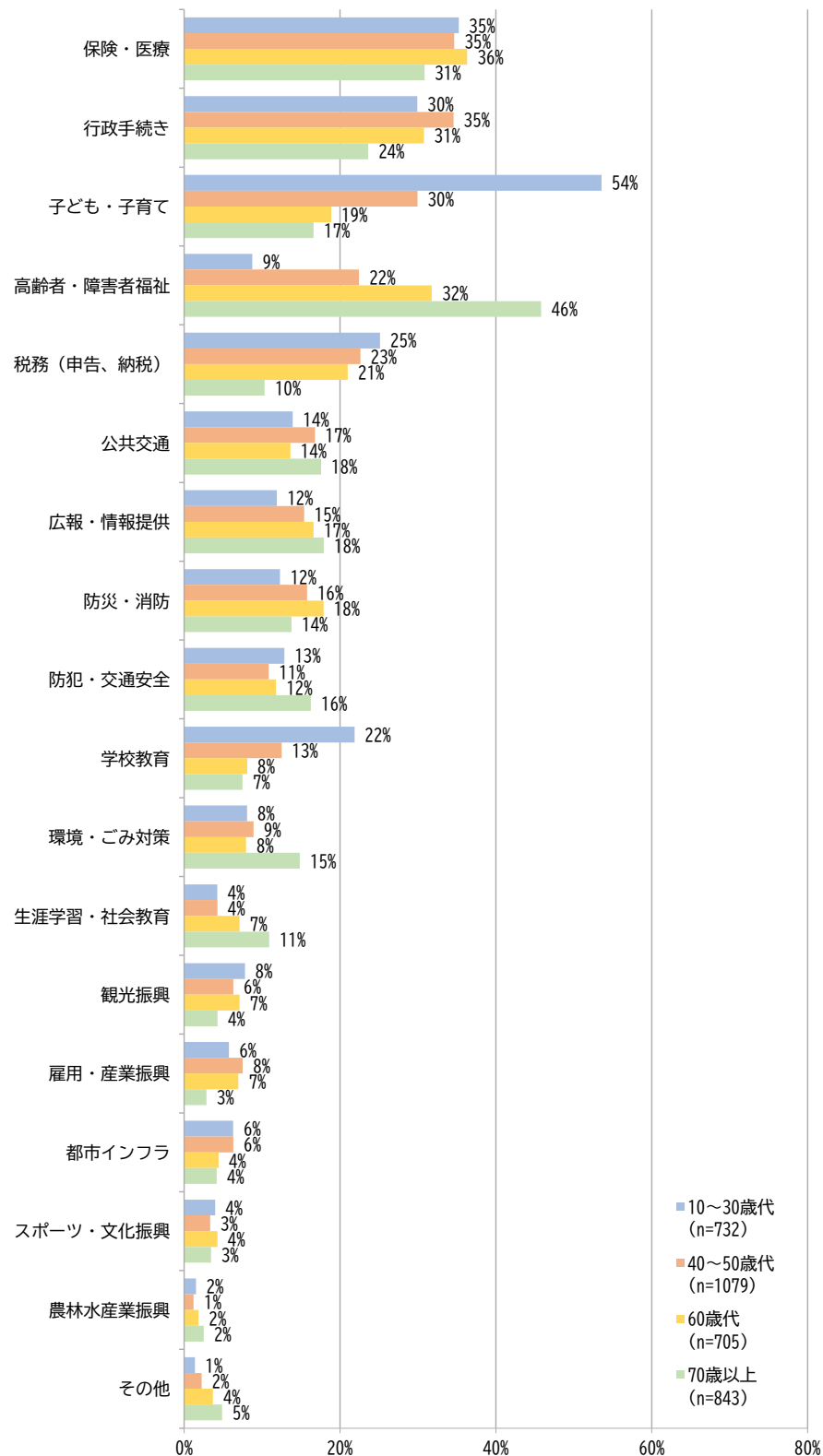
【その他の回答】

分類	回答数	割合
わからない	23	26%
特になし	10	11%
デジタル化がわからない	10	11%
デジタル化についていけない	10	11%
全ての分野	5	6%
デジタル化が進む事に疑問	7	8%
デジタル化しなくてもいい	4	4%
デジタルが利用できない	3	3%
アナログも必要	2	2%
地域活動（回覧板）	2	2%
その他	14	16%

(n=90)

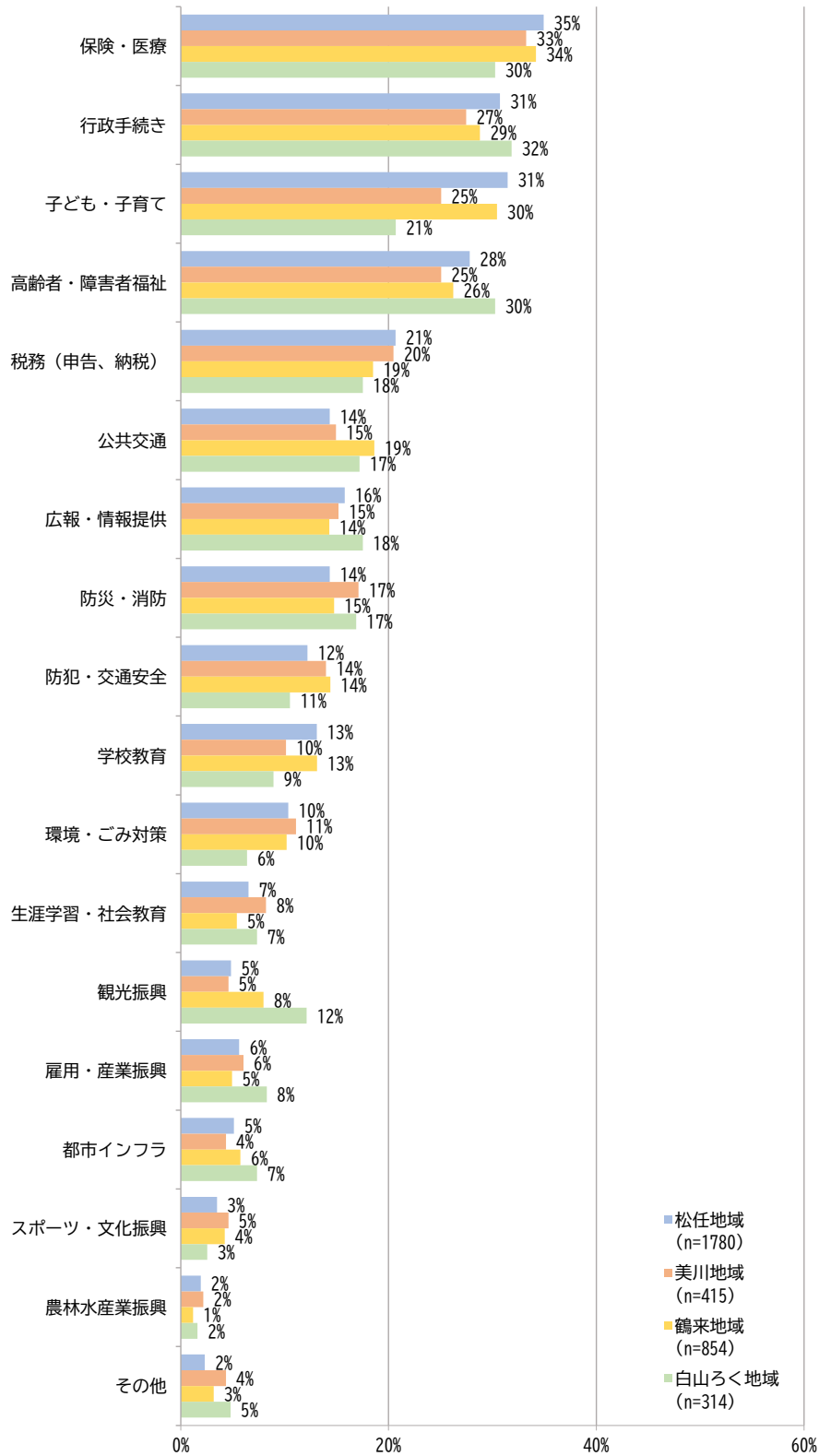
▼クロス集計（年齢別）

- ・10～30歳代は「子ども・子育て」が54%で、他の年齢に比べ24ポイント以上高くなっています。
- ・70歳以上は「高齢者・障害者福祉」が46%で、他の年齢に比べて14ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・いずれの地域も大きな違いはみられません。

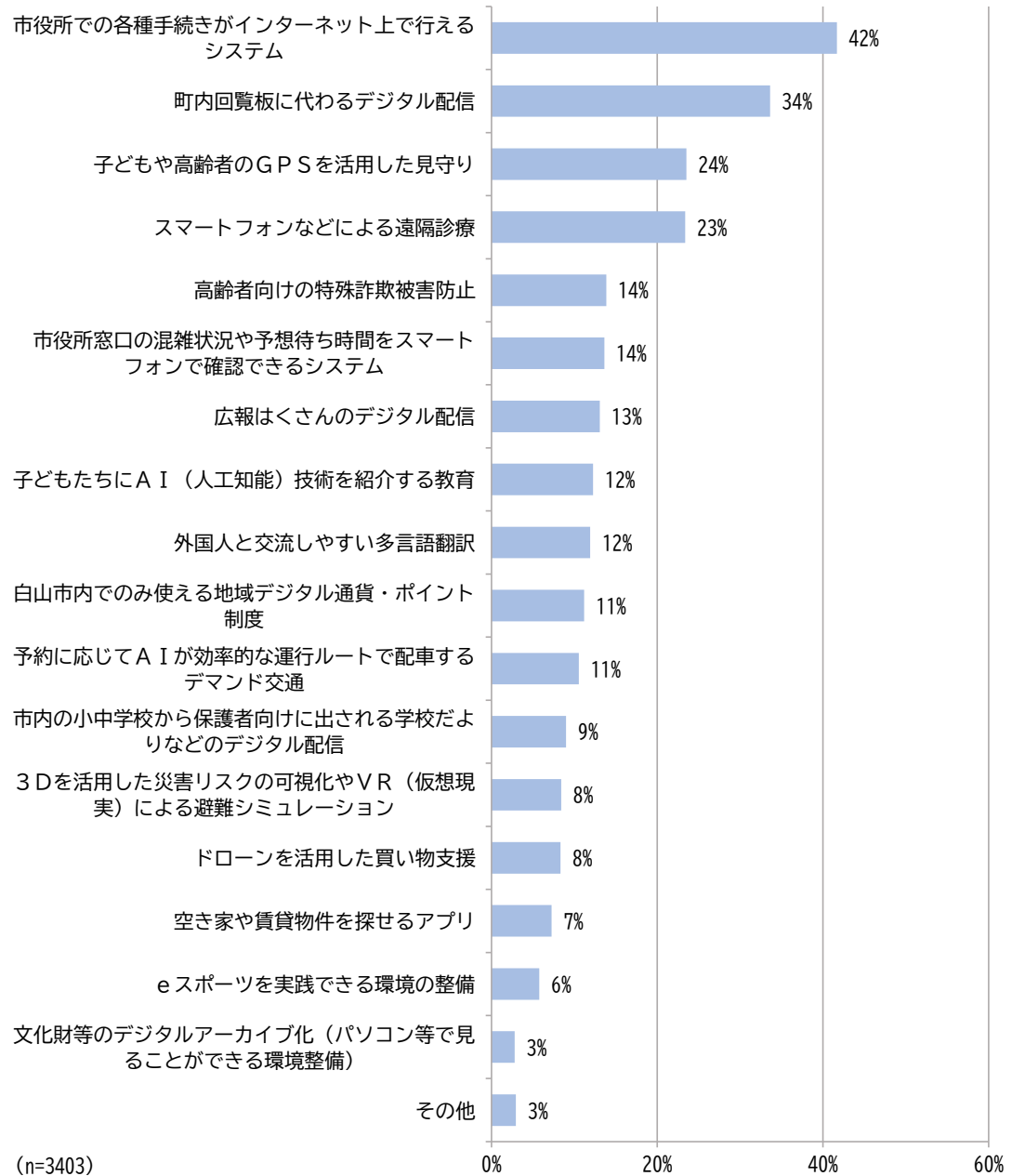


問 24

今後普及したらよいデジタル施策（複数回答）

▽全体集計

・「市役所での各種手続きがインターネット上で行えるシステム」が42%で最も多く、次いで「町内回覧板に代わるデジタル配信」が34%、「子どもや高齢者のGPSを活用した見守り」が24%となっています。



※H17、H27 の調査では設問なし

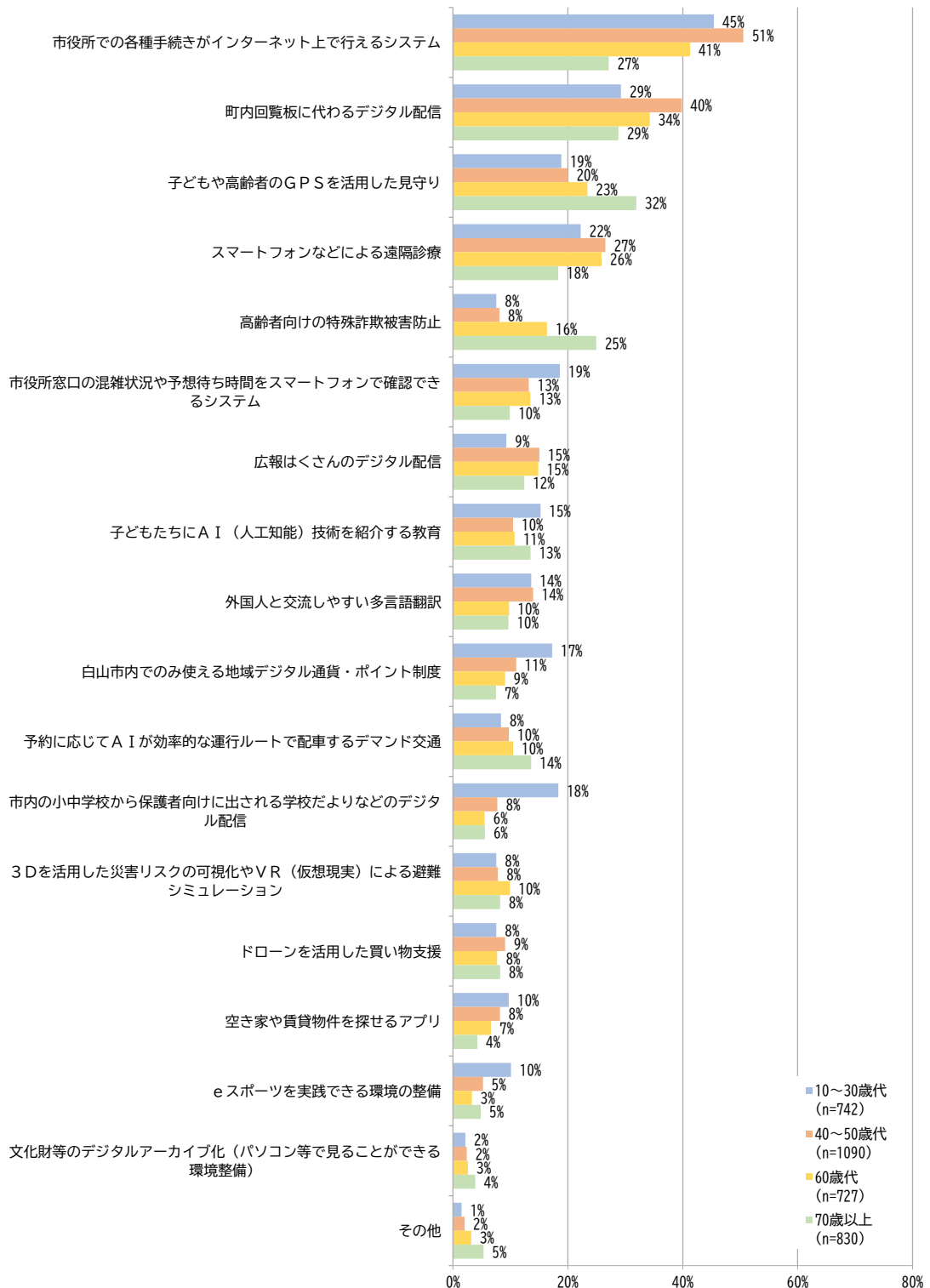
【その他の回答】

分類	回答数	割合
わからない	21	23%
デジタル化についていけない	9	10%
特になし	7	8%
デジタル技術を使えない人に対する配慮	5	6%
AIを活用した市政	4	4%
全部デジタル化をしなくてもいい	4	4%
デジタル化を望まない	3	3%
デジタル技術は全面的に必要	2	2%
災害に関する技術	2	2%
医療機関の予約に関する技術	2	2%
デジタル技術を使用していない	2	2%
除雪に関する技術	2	2%
情報検索に関する技術	2	2%
図書館に関する技術	2	2%
その他	23	26%

(n=90)

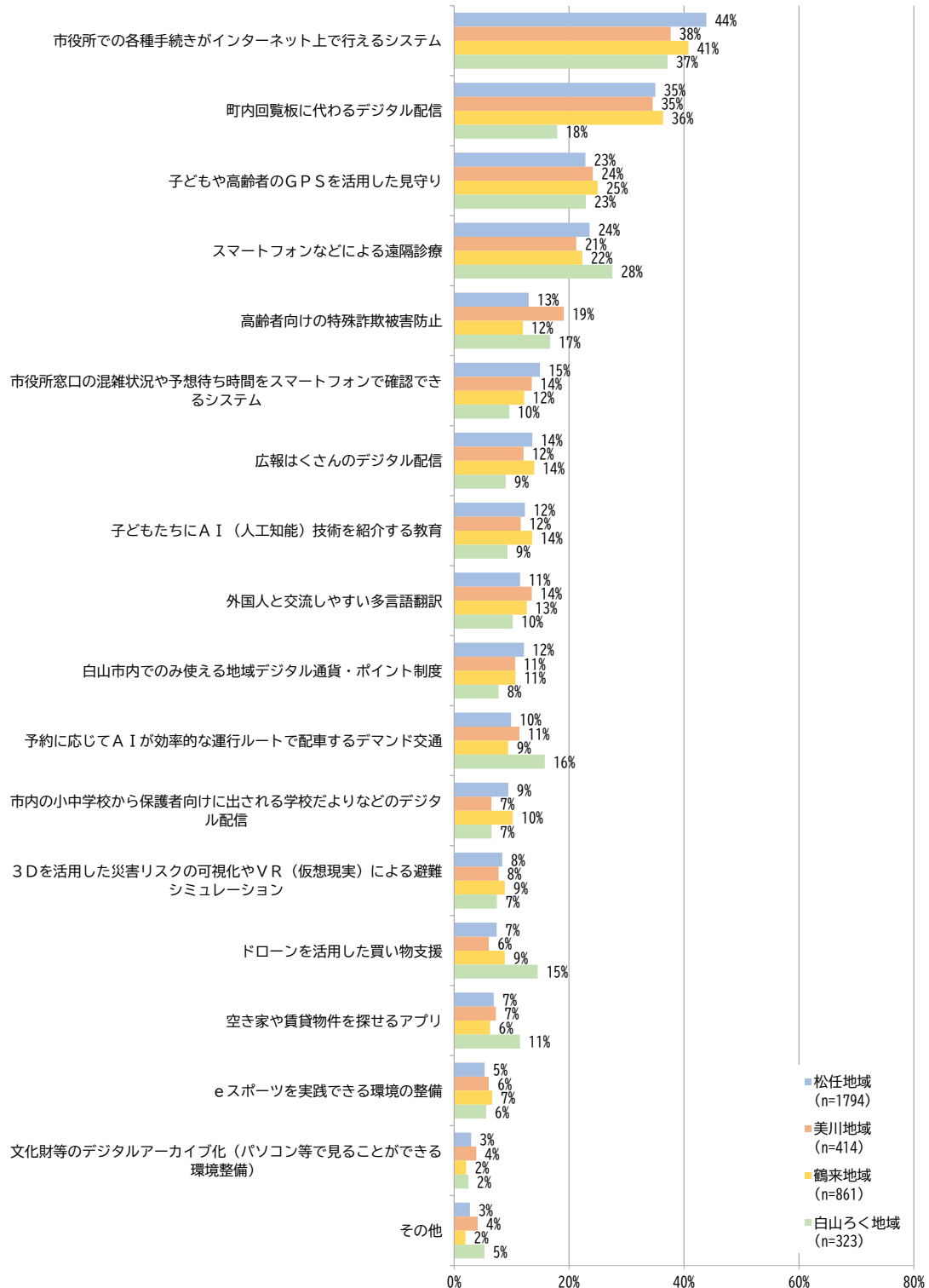
▼クロス集計（年齢別）

・10～30 歳代では「市内の小中学校から保護者向けに出される学校だよりなどのデジタル配信」が18%で、他の年齢に比べ10ポイント以上高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「町内回覧板に代わるデジタル配信」が18%で、他の地域に比べ17ポイント以上低くなっています。



問 25

市民の暮らしを豊かにするための意見や提案

▽全体集計

- ・第2次白山市総合計画後期基本計画の施策体系をもとに意見を分類すると、交通環境についての意見が最も多く、他にも行政サービス、都市基盤、子育て環境についての意見が多くみられます。

分野	施策	回答	割合	主な意見
健康・福祉	1. お互いが支え合い安心して暮らせる地域づくり	41	3%	・一人暮らしの人が孤立、孤独死をしないような対策があれば良い ・少子高齢化に伴う福祉サービスの充実
	2. 安心して子育てができる環境づくり	126	10%	・子どもがいる世帯が生活しやすいようになってくれたら嬉しい ・かぼくく、加賀にこにこパークのような市民無料の室内施設がほしい ・小中学校の給食無償化を希望 ・病児保育がもっと利用しやすくなってほしい
	3. 高齢者や障害者等が生きがいを持って暮らせる環境づくり	57	4%	・高齢者を大切にする施策を充実してほしい ・障害を持つ方々の就職支援及び就職先を増やしてほしい
	4. 市民が健康でいきいきと暮らせる環境づくり	41	3%	・病院（クリニック）をもう少し増やしてほしい ・白山市内の温浴施設を利用できる無料券の配布を充実させてほしい
	5. 安心して暮らせる公的保険制度等の充実	10	1%	・年金だけでも暮らしていけるまちづくりに期待する
スポーツ・教育	1. 心豊かに学び育み地域に開かれた魅力ある学校づくり	51	4%	・小学校の人口増加に対する対策をしっかりしてほしい ・子どもの教育（精神的なことも含め）にも力を入れてほしい
	2. 健康な心身を育む生涯学習・スポーツの推進	31	2%	・図書館の本を充実してほしい ・スポーツなど体を動かすイベントやクラブなどがあつたらいい
市民生活	1. 地域の特性を活かした笑顔生まれる協働のまちづくりの推進	116	9%	・広報はくさんや回覧板はデジタル配信してほしい ・地域行事を減らして、住民の負担を減らしてほしい ・SNSで情報をいっぱい発信してほしい ・若い人達の意見を取り入れやすい場を設けることが大切
	2. 豊かな自然と調和した良好な生活環境づくり	71	5%	・ごみ袋が有料でない点が非常に助かっている ・資源ごみや燃えないごみをいつでも捨てられるゴミステーションがあると助かる
都市基盤	1. 円滑に移動できる交通環境の整備	302	23%	・融雪装置をもっと多くつけてほしい ・子どもが通う通学路が狭く細い、とても危なく感じる道が多い ・公共交通が不便に感じる ・コミュニティバスを充実させてほしい ・車が無くても生活できるようなシステム、サービスがあれば高齢になっても安心
	2. 暮らしやすさを実感できる魅力ある都市基盤の整備	136	10%	・子供からお年寄りまで楽しめる自然豊かな公園の充実 ・水道水の品質について、カルキが多く健康に影響がないか不安 ・若い方を増やして活性化するには、まわりを住宅化して増やしていくしかない
	3. 災害に強く安全・安心なまちづくりの推進	53	4%	・自然災害が多く起こっているの、防災に強いインフラ整備を望む ・防災無線が聞こえないことが多い
	4. 市民の暮らしを守る社会づくり	31	2%	・自転車道を整備してほしい ・小学校周辺の防犯パトロール、見守り活動を増やしてほしい
産業	1. 強い農林水産業づくり	38	3%	・田んぼなど農業を大事にしてほしい ・熊による人への被害がないよう熊対策を強化してもらいたい
	2. 賑わいと活力を創出する商工業の振興	47	4%	・企業誘致、企業団地造成で活性化を図ってほしい ・歩ける距離にコンビニ、スーパーなどがあると便利
	3. 若者の地元就職の拡大に向けた環境づくり	10	1%	・若者の働く場所を増やしてほしい

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

分野	施策	回答	割合	主な意見
観光・文化	1. 自然・歴史・文化等の多様な魅力を活かした観光の振興	33	3%	・豊かな自然をもっとアピールして、他県の人にも来て貰える様な素敵な施設が沢山あればいい ・鉄道の町白山市を目指し、白山レールパークの活用を行う
	2. 白山文化・白山ブランドの確立と魅力の発信	30	2%	・せっかくのジオパークをもっと活用出来ないものか ・それぞれの年代で気軽に集まれるイベントがあるといい
	3. 国内外の多様な交流と賑わいの推進	19	1%	・外国人が多くなって治安が不安
行財政	1. 質の高い行政サービスの提供と持続可能な行政経営	214	16%	・申請や書類を簡素化してほしい ・物価高に対応する各種支援をしてほしい ・税金をもう少し安くしてほしい ・白山市は広いので、地域間の格差がないようにしてほしい ・白山市民はトレインパークを無料にしてほしい
その他	1. デジタル化の推進	95	7%	・高齢者にとってはデジタル化は難しい ・もっとデジタル技術を有効活用するべき ・デジタル技術を活用するのもいいと思うが、100パーセント生かしきれない人もいると思うので、その人たちにも配慮してほしい ・今まで通りアナログの部分も残してほしい
	2. その他	141	11%	・特になし ・いつもありがとうございます ・今でも十分暮らしやすい ・このようなアンケートはあまり有効でない

※複数分野に渡り回答いただいた場合は分けて集計

4. アンケート調査票

～第3次白山市総合計画策定に係るアンケート調査～

未来につなげるまちづくりアンケート

調査にご協力をお願いします！

このアンケートは、令和9年度から令和18年度の10年間を計画期間とする「第3次白山市総合計画」の策定を進めるため、無作為に抽出された10,000人の市民の皆様に、今後のまちづくりに対するお考え等をお尋ねするために実施するものです。

アンケートは無記名方式で個人が特定されない形式で集計され、ご回答いただきました内容を他の目的で使用することや、個別の回答を公表することはありません。皆様にご迷惑をおかけすることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、あなたの率直なご意見やお考えをお聞かせください。

Q：総合計画ってなに？

A：健康・福祉、教育・スポーツ、市民生活、都市基盤など、様々な分野にわたる行政運営の基本となる総合的な計画だよ！

Q：このアンケートの回答にかかる時間は？

A：15分程度です。ご協力をお願いします。



<英語>

Please respond to the Community Development Survey.
If there's anything you don't understand in the survey, please contact the Hakusan International Association Salon for assistance.

<中国語>

请回答城市发展调查问卷。
如果有不懂的地方，请咨询白山市国际交流沙龙。

<ベトナム語>

Mong quý vị tham gia trả lời Khảo sát về xây dựng thành phố.
Nếu có điều gì chưa rõ trong nội dung khảo sát, xin vui lòng liên hệ Trung tâm giao lưu quốc tế thành phố Hakusan.



こくさいこうりゅう
サロンHP

【アンケートのご回答方法について】

- このアンケートには、①インターネット または、②郵送（本調査票の返送）のいずれかで、令和7年7月16日（水）までに、宛名のご本人がお答えください。
- 回答方法は、該当する番号等を選択して（紙の調査票の場合は○で囲んで）ください。
また、質問によって「1つだけ○」「2つまで○」「3つまで○」「当てはまるすべてに○」と選び方が指定されていますのでご注意ください。
- インターネットで回答される場合は、下記のURLを入力されるか、右の二次元コードを読み取り、画面の案内にそって回答してください。
その場合は、この調査票の郵送は不要です。
（<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/hakusanshisoukei/enquetes/>）
- 郵送の場合は、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函（切手は不要）してください。



＜ お問い合わせ先 ＞

〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地 白山市役所 企画振興部 企画課
TEL:076-274-9503 FAX:076-274-9518 E-Mail:kikaku@city.hakusan.lg.jp

I. あなた自身について〔該当する番号に○をつけてください〕

問1. お住まいの町名及び地域 (町名を記入、または地域名に○をつけてください)	町名	白山市_____		
	地域	(記入例：相木町、美川中町、明光一丁目、河内町福岡など)		
問2. 年齢	1. 20歳未満	2. 20～29歳	3. 30～39歳	
	4. 40～49歳	5. 50～59歳	6. 60～64歳	
問3. 同居の家族構成	7. 65～69歳	8. 70～74歳	9. 75歳以上	
	1. 一人暮らし 2. 自分と配偶者(パートナー)のみ 3. 高校生以下の子を含む 子と親の二世帯(自分と子/自分と親など) 4. 18歳以上(高校生を除く)の子と親の二世帯(自分と子/自分と親など) 5. 親と子と孫の三世帯(自分と子と親/自分と親と祖父母など) 6. その他()			
問4. 白山市での居住年数 ※合併前を含みます。	1. 1年未満	2. 1～2年	3. 3～4年	
	4. 5～9年	5. 10～19年	6. 20年以上	

II. 白山市での生活について

問5. 今の場所にはいつからお住まいですか？(1つだけ○)

- | | |
|---------------------------------|--------|
| 1. 生まれてからずっと住んでいる(一時的に離れた場合を含む) | →【問7】へ |
| 2. 白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる | →【問6】へ |
| 3. 他の市町村から転入し今の場所に住んでいる | →【問6】へ |

問6. 【問5】で「2」または「3」を選択された方にお尋ねします。

今の場所にお住まいになるようになった主な理由は何ですか？(1つだけ○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 通勤や通学などの利便性に魅力を感じて | 2. 不動産が買い(借り)やすかったから |
| 3. 自分の就職や転勤などの仕事の関係で | 4. 親や身内の就職や転勤などの都合で |
| 5. 結婚したパートナーが住んでいたから | 6. 所有している家や土地があったから |
| 7. 親や身内の面倒を見る必要があったから | 8. 親や身内との同居や近くに住むため |
| 9. その他() | |

問7. 白山市の住み心地はいかがですか？(1つだけ○)

- | | | | |
|------------------|---------|-----------------|--------|
| 1. 住みよい | →【問8】へ | 2. どちらかといえば住みよい | →【問8】へ |
| 3. どちらかといえば住みにくい | →【問9】へ | 4. 住みにくい | →【問9】へ |
| 5. どちらともいえない | →【問10】へ | | |

問8.【問7】で「1. 住みよい」「2. どちらかといえば住みよい」とお答えになった方にお尋ねします。
住みよいと感じる理由は次のうちどれですか？（3つまで○）

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 自然環境がよい | 2. 歴史や伝統文化がある |
| 3. 商業施設が充実している | 4. 公共施設が充実している |
| 5. 地元の食材がおいしい | 6. 災害が少ない |
| 7. 道路・水道・下水道などのインフラが充実している | |
| 8. 交通の便がよい | 9. 子育てや教育環境が充実している |
| 10. 医療・福祉が充実している | 11. 働く場所がある |
| 12. 生活環境がよい（騒音や振動などが少ない） | |
| 13. ボランティア、NPOなどの市民活動が盛んである | |
| 14. 治安がよい | 15. 人々が親切である |
| 16. 特産品や観光地がある | |
| 17. その他（ | ） |

→【問10】へ

問9.【問7】で「3. どちらかといえば住みにくい」「4. 住みにくい」とお答えになった方にお尋ねします。住みにくと感じる理由は次のうちどれですか？（3つまで○）

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 自然環境が良すぎるのが嫌い | 2. 地域のつながりや伝統が煩わしい |
| 3. 商業施設が充実していない | 4. 公共施設が充実していない |
| 5. 地元の食材がおいしくない | 6. 災害が多い |
| 7. 道路・水道・下水道などのインフラが充実していない | |
| 8. 交通の便が悪い | 9. 子育てや教育環境が充実していない |
| 10. 医療・福祉が充実していない | 11. 働く場所がない |
| 12. 生活環境が悪い（騒音や振動が多い） | |
| 13. ボランティア、NPOなどの市民活動が活発でない | |
| 14. 治安が悪い | 15. 人々が親切でない |
| 16. 特産品や観光地がない | |
| 17. その他（ | ） |

→【問10】へ

問10. あなたは、これからも白山市（現在の場所）に住み続けたいと思いますか？（1つだけ○）

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. できれば住み続けたい（一時離れても） |
| 3. 将来は市内の別の地域に移り住みたい | 4. 将来は市外に移り住みたい |

<上記に○を付けた理由>

Ⅲ. 行政サービスの満足度・重要度について

問 11. あなたは、白山市が進めるそれぞれの施策（仕事）や取組について、どのように感じていますか。
下記の各項目の①満足度（現在の評価）と②重要度（これからの大切さ）の両方について、5段階評価のうち、あなたの考えに近いものを選んでください。
（それぞれ1つだけ○）

項 目		①満足度 (現在の評価)					②重要度 (これからの大切さ)				
		満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	分 か ら ない	重 要	やや 重 要	あ ま り 重 要 で ない	重 要 で ない	分 か ら ない
【回答例】「①満足度 1～5」「②重要度 A～E」 それぞれ1つだけに○をつけてください		⑤	4	3	2	1	①A	B	C	D	E
健康・福祉	①介護施設の整備や介護サービスの充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	②生きがいづくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	③障害者福祉の充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	④保育所整備、保育サービスなどの子育て支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑤人口減少・少子化対策に対する取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑥健康づくりへの取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑦病院、診療所などの医療施設の充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑧公共施設のバリアフリー化	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
教育・スポーツ	①小中学校の教育施設の整備	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	②図書館や学習施設の充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	③地域教育の推進、青少年団体の育成など青少年の健全育成	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	④スポーツ・レクリエーション活動の充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
市民生活	①市民と行政が力を合わせたまちづくり（市民協働）	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	②ボランティア活動への支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	③男女共同参画社会への取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	④広報・SNS等での市民への情報発信、広聴活動の充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑤シティプロモーション（市の魅力発信）への取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑥自然環境・水環境の保全の取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑦山間部の豊かな自然や街並み景観の保全	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑧海や川などの水辺の利用のしやすさ	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑨ごみ処理、リサイクルなどの環境への取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑩公共空間における Wi-Fi 環境※の整備	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E

※Wi-Fi 環境：無線でインターネットに接続できる通信環境

項 目		①満足度 (現在の評価)					②重要度 (これからの大切さ)				
		満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	分 か ら な い	重 要	やや 重 要	あまり 重要 でない	重要 でない	分 か ら な い
都市 基盤	①バス、鉄道などの公共交通の利便性	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	②鉄道や高速道路などの広域交通の利便性	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	③市内各地域への移動のしやすさなどの幹線道路の整備	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	④歩道や身近な生活道路の整備	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑤道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑥日常の買い物の利便性(日用品販売店までのアクセス)	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑦公園・緑地・広場の整備(使いやすさ)	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑧土砂崩れ・洪水対策などの防災対策、啓発活動	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑨避難場所、災害備蓄の確保などの防災対策	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑩防犯や交通安全の取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
産 業	①農林水産業に対する支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	②地元特産品の生産、販路拡大の支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	③工業団地の整備や企業誘致	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	④創業・起業に対する支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑤商店街の活性化などの商業活動に対する支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
観 光 ・ 文 化	①観光の振興	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	②地域おこしへの取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	③文化財や地域の伝統継承への取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	④白山手取川ジオパークの取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑤スキー場活用の取組	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	⑥国際交流や地域間交流(様々な人や文化との交流など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
行 財 政	①市役所の窓口サービス	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	②DX(デジタル技術の活用)による市民サービスの利便性	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
	③健全な財政運営(適正な公共投資など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
あなたが感じる白山市の取組に対する総合評価は？		5	4	3	2	1					

IV. 白山市の将来像について

問 12. あなたが望ましいと思う白山市の将来像は次のうちどれですか？（最も考えの近いものを3つまで○）

1. 誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち
2. 子どもが元気に育ち、親や周囲の人が笑顔で過ごせる、子育てがしやすいまち
3. 交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち
4. ごみのリサイクルや脱炭素社会を推進する、環境にやさしいまち
5. 高齢者や障害者にやさしい、バリアフリーのまち
6. 道路、公園、公共交通、上下水道などが整った、居住環境の充実したまち
7. 企業や工場が立地し働く場が充実した、産業振興のまち
8. 買い物の利便性が高く、商業を中心とした活気のある、賑わいのまち
9. 豊かな自然やレクリエーション施設、鉄道資源等を活用した、観光の盛んなまち
10. 学校教育の環境や生涯学習が充実した、教育環境の豊かなまち
11. 芸術活動の支援や文化施設などの環境が整った、芸術・文化のまち
12. スポーツや健康づくりを盛んに行える、元気で健やかなまち
13. 街並みや自然の風景などが調和した、美しい景観のまち
14. 白山手取川ジオパークなど豊かな自然に配慮した、自然環境を大切にするまち
15. まちづくりの担い手として市民が参加し交流する、協働と交流のまち
16. 古くからの伝統や文化を大切にする、風情ある歴史のまち
17. 人口減少時代にデジタル化で生活水準を維持する、暮らしやすさが実感できるまち
18. その他（ ）

問 13. 今後、白山市がめざしていくべき、まちの将来像を表す「言葉（キーワード）」として、どのようなものがふさわしいと思いますか？「〇〇なまち」という形で記入してください。
（例：△△なまち、□□のまち、〇〇を大切にするまち など）

→【問14】△

V. 市政や地域活動への住民参加について

問 14. あなたは日ごろ、白山市からの行政情報をどのようにして入手していますか？
(当てはまるすべてに○)

- | | |
|----------------|--|
| 1. 広報はくさん（紙配布） | 2. 広報はくさん（市ホームページやマチヒロで閲覧） |
| 3. 地区回覧板 | 4. 白山市ホームページ 5. ケーブルテレビ |
| 6. メール配信サービス | 7. SNS（白山市公式 Facebook、LINE など） |
| 8. 新聞 | 9. その他（ ） |

問 15. あなたは、今後の白山市のまちづくりや地域活動への参加について、どのようにお考えですか？
(1つだけ○)

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 1. 自ら積極的に参加したい | 2. 可能な範囲で参加したい | 3. 要請があれば参加する |
| 4. 参加しない | 5. わからない | |

問 16. 市政や地域活動への住民参加をより活性化するために、あなたが必要だと思うことはどれですか？（2つまで○）

1. SNSを活用したアンケート等で意見聴取すること
2. 各種委員会・審議会への委員の公募を行うこと
3. 市長と市民が直接意見を交わす場として市政懇談会などを開催すること
4. 若者、高齢者、障害を持つ方などあらゆる層がまちづくりへ参画する機会を充実すること
5. 各種計画についての情報公開を充実すること
6. 地域コミュニティ組織に対し、助言や相談、専門家派遣などの支援を行うこと
7. 自治会及び地域コミュニティ組織に対する支援や協力を行うこと
8. ボランティア活動など市民団体に対する支援や協力を行うこと
9. 住民間でのオンラインプラットフォームを支援すること
10. オープンデータを活用した行政データの見える化を行うこと
11. 行政が行うことは特にない
12. わからない
13. その他（

Ⅵ. 公共施設の維持について

問 17. 限られた財源の中で公共施設を維持するためには、経営努力を行うことはもちろんのことですが、近年の賃金上昇や物価高、施設の大規模修繕などのために利用料を引き上げなければならない場合も想定されます。このことについて、あなたはどのように思いますか？（1つだけ○）

- | | |
|---|----------|
| １．受益者負担の原則から、利用者の負担が増えることは当然である
２．利用者の負担は増やさず、税金を増やすなど市民全体で費用を負担すべきである
３．利用者の負担を増やすのであれば、市民サービスの提供の見直し、または施設を統合・廃止した方がよい
４．よくわからない | ５．その他（ ） |
|---|----------|

VII. 防災について

問 18. 個人や家庭で防災に取り組んでいますか？（当てはまるすべてに○）

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. 食糧などの備蓄（非常用持出袋含む） | 2. 家具の固定 |
| 3. 避難場所や避難経路の確認 | 4. ハザードマップの確認 |
| 5. 自宅の補強や保険の見直し | 6. 特に取り組んでいない |
| 7. 具体的な対策として何をすればいいかわからない | |

問 19. 令和6年の能登半島地震や奥能登豪雨をはじめとする昨今の自然災害を踏まえ、白山市の防災・減災対策として特に推進すべきだと思う取組は何ですか？（3つまで○）

- | | |
|--|--|
| 1. 各家庭での取組に関する普及啓発、情報発信（食料の備蓄、家具の転倒防止策、防災グッズ等） | 2. 自宅の耐震化に対する補助制度の充実（耐震診断、耐震改修、ブロック塀撤去等） |
| 3. 各家庭の防災用品購入の助成制度の充実（保存水、保存食、携帯トイレ、感震ブレーカ等） | 4. 学校、保育所、福祉施設、企業等における避難マニュアルの作成 |
| 5. 自主防災組織の結成や活動の支援 | 6. 町内会等での防災訓練の実施 |
| 7. 防災士の育成 | 8. 消防団の強化、支援 |
| 9. 公共施設の耐震化や災害対策の強化 | 10. 避難所の運営体制や設備の充実 |
| 11. ハザードマップ、避難所等の情報発信の強化 | 12. 災害発生時の情報発信の強化 |
| 13. 白山市の備蓄品の充実 | 14. 河川、海岸、斜面の安全対策の強化 |
| 15. 事業者や各種団体との協力体制の強化 | 16. その他（ ） |

VIII. デジタルの活用について

問 20. SNSで主に利用しているものを選んでください。（当てはまるすべてに○）

- | | | | |
|-------------|--------------|-----------------|------------|
| 1. LINE | 2. Instagram | 3. X（旧：Twitter） | 4. TikTok |
| 5. Facebook | 6. YouTube | 7. その他（ ） | 8. 利用していない |

問 21. あなたは、白山市の電子申請サービスを利用したことがありますか？（1つだけ○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 22. 電子申請サービスで利用したい、または今後できるようにしてほしい手続きは何ですか？（当てはまるすべてに○）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 公共施設の利用予約 | 2. 証明書等の交付申請 |
| 3. 補助金等の交付申請 | 4. 法令等にもとづく許認可申請 |
| 5. 研修会や講習会、イベント等の申込 | 6. アンケートや意見・質問等の提出 |
| 7. わからない | 8. その他（ ） |

問 23. 白山市の行政サービスの中で、デジタル化が進むことを特に期待する分野について、選択肢の中から選んでください。(3つまで○)

- | | | | |
|------------|--------------|---------------|---------------|
| 1. 子ども・子育て | 2. 高齢者・障害者福祉 | 3. 保険・医療 | 4. 防災・消防 |
| 5. 防犯・交通安全 | 6. 雇用・産業振興 | 7. 観光振興 | 8. 農林水産業振興 |
| 9. 公共交通 | 10. 学校教育 | 11. 生涯学習・社会教育 | 12. スポーツ・文化振興 |
| 13. 都市インフラ | 14. 環境・ごみ対策 | 15. 税務(申告、納税) | 16. 広報・情報提供 |
| 17. 行政手続き | 18. その他() | | |

問 24. 白山市での生活が便利になるように、今後、普及したらよいと思われるデジタル技術を活用した施策は何ですか？(3つまで○)

- | |
|---|
| 1. 子どもたちにA I (人工知能) 技術を紹介する教育 |
| 2. e スポーツを実践できる環境の整備 |
| 3. 外国人と交流しやすい多言語翻訳 |
| 4. ドローンを活用した買い物支援 |
| 5. スマートフォンなどによる遠隔診療 |
| 6. 白山市内でのみ使える地域デジタル通貨・ポイント制度 |
| 7. 3 Dを活用した災害リスクの可視化やV R (仮想現実) による避難シミュレーション |
| 8. 市役所での各種手続きがインターネット上で行えるシステム |
| 9. 文化財等のデジタルアーカイブ化 (パソコン等で見ることのできる環境整備) |
| 10. 町内回覧板に代わるデジタル配信 |
| 11. 広報はくさんのデジタル配信 |
| 12. 子どもや高齢者のG P Sを活用した見守り |
| 13. 市役所窓口の混雑状況や予想待ち時間をスマートフォンで確認できるシステム |
| 14. 高齢者向けの特殊詐欺被害防止 |
| 15. 予約に応じてA I が効率的な運行ルートで配車するデマンド交通 |
| 16. 空き家や賃貸物件を探せるアプリ |
| 17. 市内の小中学校から保護者向けに出される学校だよりなどのデジタル配信 |
| 18. その他() |

問 25. 市民の暮らしを豊かにするためのご意見やご提案をご自由にお書きください。

以上で終了です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。
 回答していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和7年7月16日(水)までに最寄りの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。